

# 高知県立大学年報

平成25年度



高知県立大学

# 目 次

<b>1 概 要</b>	
1 教育目標及び高知県立大学のめざすもの	1
2 名称及び所在地	1
<b>2 沿 革</b>	
1 概 要	2
2 沿 革 図	2
3 主要年表	3
4 名誉教授	5
<b>3 組織及び教職員</b>	
1 組 織	6
2 教 員	8
<b>4 教育及び研究</b>	
1 学部・大学院の概要	2 5
2 教育科目及び受講者の状況	2 7
3 教員免許及び国家資格取得の状況	4 2
4 学位及び大学賞・学長賞等の授与状況	4 3
5 F D活動実施状況	4 7
<b>5 学 生</b>	
1 行事実績	5 1
2 入学の状況	5 2
3 学生数	6 3
4 休学・退学・長期履修者及び単位互換の状況	6 4
5 課外活動	6 6
6 授業料等の納入状況	6 7
7 日本学生支援機構奨学金受給状況	6 8
8 卒業（修了）者の状況	6 9
<b>6 総合情報センター</b>	7 1
<b>7 地域教育研究センター</b>	7 3
<b>8 健康長寿センター</b>	7 5
<b>9 健康管理センター</b>	7 7
<b>10 国際交流</b>	7 9
<b>11 開かれた大学</b>	
1 公開講座等実施状況	8 1
2 学会役員等の状況	8 5
3 学外提供用刊行物作成状況	9 1
<b>12 財 務</b>	
1 はじめに	9 2
2 貸借対照表	9 2
3 損益計算書	9 4
4 その他の主要諸表	9 6
5 外部資金導入の状況	9 7
6 学長特別粋助成事業の状況	1 0 7
<b>13 キャンパス</b>	
1 土 地	1 0 8
2 建 物	1 0 8

# 1 概 要

## 1 教育目標及び高知県立大学のめざすもの

### 教 育 目 標

本学は、教育基本法に基づき、広く知識を授け、  
専門の学芸を教授研究し、もって人格の向上を図るとともに、  
平和と文化の発展及び福祉の増進に貢献しうる女性を育成し、併せて  
地域社会の向上に寄与することを目的とする。

### 高知県立大学のめざすもの

60年にわたり一貫して女子教育に貢献してきた伝統を尊重しながら、新しい時代の要請に応え得る質的な変革を行い、21世紀を展望し、教育文化の拠点として地域とともに発展する大学を目指して、次の教育を重視する。

21世紀における  
新しい価値観の創造

地域文化の創造

豊かな  
人間性の涵養

## 2 名称及び所在地

名 称	所 在 地	TEL・FAX
生活科学部	<永国寺キャンパス>  〒780-8515 高知市永国寺町 5番15号	Tel 088-873-2156 (代表)  Fax 088-873-3934
文化学部		
大学院人間生活学研究科 (生活科学領域、文化領域)		
大学院健康生活科学研究科 (生活科学領域)		
永国寺事務室		
附属図書館		
看護学部	<池キャンパス>  〒781-8515 高知市池2751-1	Tel 088-847-8700 (代表)  Fax 088-847-8670
社会福祉学部		
健康栄養学部		
大学院看護学研究科		
大学院人間生活学研究科 (社会福祉領域)		
大学院健康生活科学研究科 (看護学領域、社会福祉学領域)		
事務局		
附属図書館		

## 2 沿 革

### 1 概 要

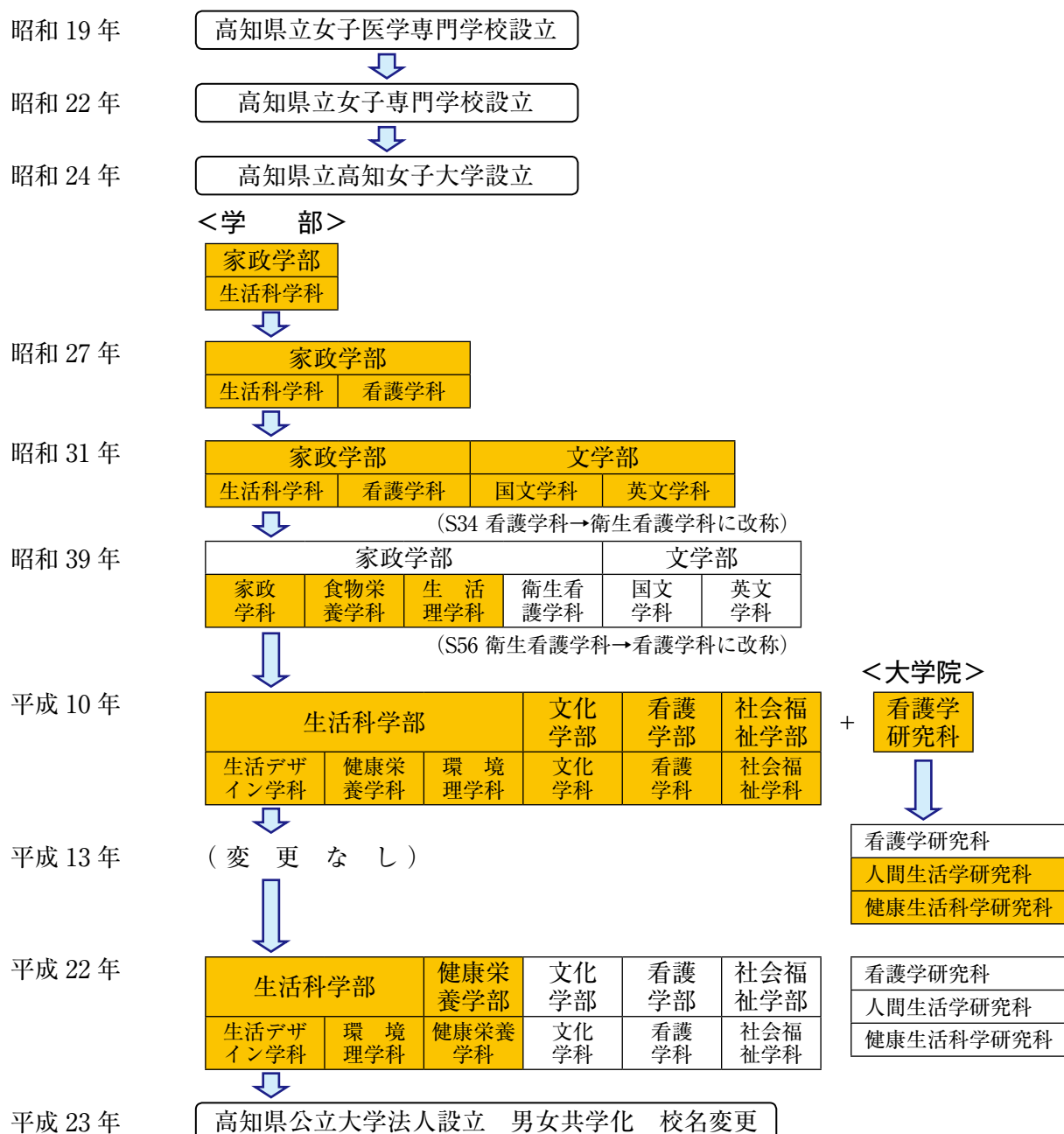
高知県立大学は、平成 23 年に公立大学法人化、男女共学化を行い、名称も高知女子大学から校名変更を行いました。

前身である高知女子大学は、昭和 22 年設立の高知県立女子専門学校を母体として、同 24 年 2 月に文部省の設立認可を受け、家政学部生活科学科の単科大学として開学した。その後、昭和 31 年に文学部を新設して 2 学部となった。

平成 10 年 4 月には、21 世紀を展望し、教育文化の拠点として地域とともに発展する大学を目指して大規模な改組を行い、生活科学部・文化学部・看護学部・社会福祉学部の 4 学部 6 学科体制となるとともに、大学院看護学研究科を新設した。

また、平成 22 年には、健康栄養学科が生活科学部から学部昇格するなど、体制の変更を行ってきた。

### 2 沿 革 図



## 3 主要年表

昭和19年12月29日	高知県立女子医学専門学校設立認可
昭和20年 8月 8日	医学専門学校開学式及び入学式
昭和22年 3月31日	高知県立女子専門学校設立認可 (県議会で2月25日女子医学専門学校廃止、女子専門学校設置の決議)
昭和24年 2月21日	昭和22年創立の県立女子専門学校を母体とし、県立高知女子大学(家政学部生活科学科)設立認可
昭和24年 4月 1日	初代学長岡本重雄就任
昭和25年 4月 1日	家政学部生活科学科を栄養士養成施設として指定
昭和26年 3月31日	教職課程を設置、中学校・高等学校教諭(家庭)免許状授与資格を取得させるための課程として認定
昭和27年 2月20日	家政学部に看護学科増設認可
昭和27年 3月18日	学長岡本重雄退職、教授福田俊治学長事務取扱に就任
昭和27年 9月22日	看護婦学校として指定
昭和27年10月 1日	第二代学長志波清時就任
昭和29年 3月21日	学長病気のため教授中村慶三郎学長代理に就任
昭和29年 4月 1日	正規の課程及び聴講生の課程を中学校・高等学校教諭(理科、保健、家庭、英語)・養護教諭の免許状授与の資格を取得させるための課程として認定
昭和30年 3月29日	保健婦学校として指定
昭和30年 9月10日	第三代学長中村慶三郎就任
昭和31年 3月 1日	文学部(国文学科、英文学科)増設認可
昭和32年 4月 1日	正規の課程を中学校・高等学校教諭(国語)免許状授与資格を取得させるための課程として認定
昭和34年 4月 1日	家政学部看護学科を衛生看護学科に改称
昭和34年12月 1日	第四代学長紫藤貞一郎就任
昭和38年 8月 3日	学長紫藤貞一郎退職、教授田中亮学長事務取扱に就任
昭和39年 4月 1日	家政学部生活科学科を家政学科・食物栄養学科・生活理学科に改称
昭和39年 4月10日	第五代学長徳田弥就任
昭和41年 3月31日	附属図書館新館落成
昭和42年12月10日	家政学部実験棟新館落成
昭和43年 4月10日	第六代学長藤本薫喜就任
昭和43年10月15日	管理棟及び講義棟新館落成
昭和44年 9月10日	講堂兼体育館落成
昭和45年 4月 2日	第七代学長安中正哉就任
昭和46年 3月31日	学生寮落成
昭和46年 3月31日	集団給食実習室落成
昭和46年 4月 1日	正規の課程及び聴講生の課程を高等学校教諭(看護)免許状授与資格を取得させるための課程として認定
昭和47年 3月31日	作法室落成
昭和48年11月 7日	運動場完成
昭和50年 4月 1日	高知女子大学保育短期大学部開学
昭和55年 4月 2日	第八代学長岡崎正一就任
昭和55年10月 7日	南学舎改築学生会館新築落成

昭和56年	4月	1日	家政学部衛生看護学科を看護学科に改称
昭和59年	4月	2日	第九代学長木原正雄就任
昭和62年	11月	15日	情報処理施設設置
昭和63年	6月	28日	附属図書館増改築落成
平成2年	3月	26日	聴講生の課程を中学校・高等学校教諭（国語）免許状授与資格を取得させるための課程として認定
平成2年	3月	27日	弓道場落成
平成2年	4月	2日	第十代学長池川順子就任
平成8年	4月	2日	第十一代学長成田十次郎就任
平成10年	3月	31日	池校舎落成
平成10年	4月	1日	改組 生活科学部(生活デザイン学科・健康栄養学科・環境理学科) 文化学部（文化学科） 看護学部（看護学科） 社会福祉学部（社会福祉学科） 大学院看護学研究科 高知女子大学保育短期大学部廃止
平成13年	4月	1日	大学院増設 大学院人間生活学研究科 大学院健康生活科学研究科
平成15年	1月	22日	第十二代学長吉野公喜就任
平成15年	4月	1日	第十三代学長青山英康就任 管理栄養士養成施設として認定
平成16年	4月	1日	高等学校教諭(福祉)免許状資格取得の大学学部等の課程として認定
平成17年	4月	1日	栄養教諭免許状授与資格を取得させるための大学学部等の課程として認定
平成19年	4月	1日	第十四代学長山根洋右就任 助産師学校として指定
平成21年	11月	30日	看護福祉棟新築落成
平成22年	2月	28日	本部・健康栄養学部棟新築落成
平成22年	4月	1日	学部改組 生活科学部(生活デザイン学科・環境理学科) 健康栄養学部（健康栄養学科） 文化学部（文化学科） 看護学部（看護学科） 社会福祉学部（社会福祉学科）
平成23年	4月	1日	男女共学化により高知県立大学に校名変更 大学の設置者が高知県公立大学法人に変更

## 4 名 誉 教 授

現在までに名誉教授の称号を授与された教授は、54名である。

## 高知女子大学

(平成 23 年 3 月 31 日現在)

	氏 名	学部(退職時)	授与年月日		氏 名	学部(退職時)	授与年月日
1	正 木 喬	文 学 部	昭和46. 7. 12	26	岡 崎 芳 子	家 政 学 部	平成 9. 4. 1
2	田 中 亮	家 政 学 部	昭和48. 5. 7	27	宇 久 真 雄	文 学 部	平成 9. 4. 1
3	市 川 一 夫	家 政 学 部	昭和48. 5. 7	28	徳 満 澄 雄	文 学 部	平成 9. 4. 1
4	笹 原 邦 彦	家 政 学 部	昭和50. 5. 19	29	中 山 喜 代 子	家 政 学 部	平成10. 4. 1
5	山 崎 良 幸	文 学 部	昭和50. 5. 19	30	金 谷 嘉 郎	文 化 学 部	平成11. 4. 1
6	丸 山 和 雄	文 学 部	昭和50. 5. 19	31	岡 本 健 児	文 学 部	平成12. 4. 1
7	和 井 兼 尾	家 政 学 部	昭和51.12. 20	32	橋 本 名 正	文 化 学 部	平成12. 4. 1
8	深 瀬 亀 美	家 政 学 部	昭和52. 6. 27	33	秋 田 利 彦	生 活 科 学 部	平成12. 7. 7
9	三 宮 慎 助	文 学 部	昭和54. 4. 19	34	濱 田 美 智	社 会 福 祉 学 部	平成13. 4. 1
10	安 中 正 哉	学 長	昭和55. 4. 10	35	藤 田 加 代	文 化 学 部	平成14. 4. 1
11	山 本 壽 春	家 政 学 部	昭和55. 4. 10	36	坂 本 肇	文 化 学 部	平成14. 4. 1
12	岩 貞 好	家 政 学 部	昭和55. 4. 10	37	寺 内 アヤ子	生 活 科 学 部	平成14. 4. 1
13	赤 沢 時 之	家 政 学 部	昭和56. 4. 10	38	山 崎 美 惠 子	看 護 学 部	平成14. 4. 1
14	芝 田 不 二 男	家 政 学 部	昭和59. 4. 10	39	津 曲 裕 次	社 会 福 祉 学 部	平成14. 4. 1
15	畠 中 幸	文 学 部	昭和60. 4. 10	40	今 西 一 實	社 会 福 祉 学 部	平成14. 4. 1
16	作 田 芳 次	家 政 学 部	昭和62. 4. 10	41	松 本 女 里	看 護 学 部	平成15. 4. 1
17	平 見 嘉 彦	家 政 学 部	平成 3. 5. 10	42	生 田 勝 彦	文 化 学 部	平成15. 4. 1
18	児 平 文 雄	家 政 学 部	平成 4. 4. 1	43	阿 部 捷 男	生 活 科 学 部	平成16. 4. 1
19	松 崎 淳 子	家 政 学 部	平成 4. 4. 1	44	山 口 俊 治	文 化 学 部	平成18. 4. 1
20	山 崎 智 子	家 政 学 部	平成 6. 4. 1	45	原 絢 子	生 活 科 学 部	平成18. 4. 1
21	市 村 金 次 郎	文 学 部	平成 7. 4. 1	46	松 田 眞 一	社 会 福 祉 学 部	平成18. 4. 1
22	矢 野 昭 典	文 学 部	平成 8. 4. 1	47	住 友 弘 一	文 化 学 部	平成19. 4. 1
23	藤 村 千 賀	家 政 学 部	平成 8. 4. 1	48	山 根 久 之 助	文 化 学 部	平成20. 4. 1
24	池 川 順 子	学 長	平成 8. 4. 1	49	川 崎 育 郎	社 会 福 祉 学 部	平成21. 6. 11
25	松 崎 沙 和 子	家 政 学 部	平成 9. 4. 1				

## 高知県立大学

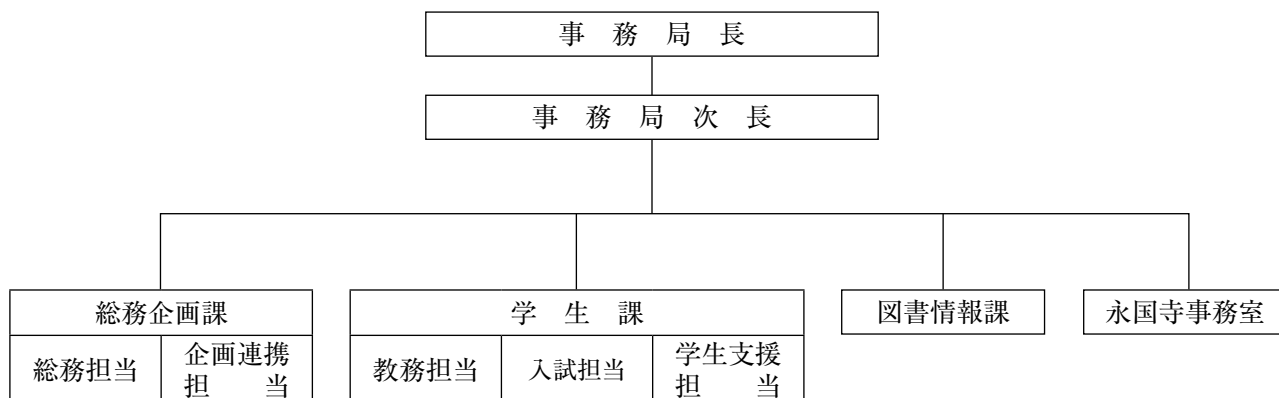
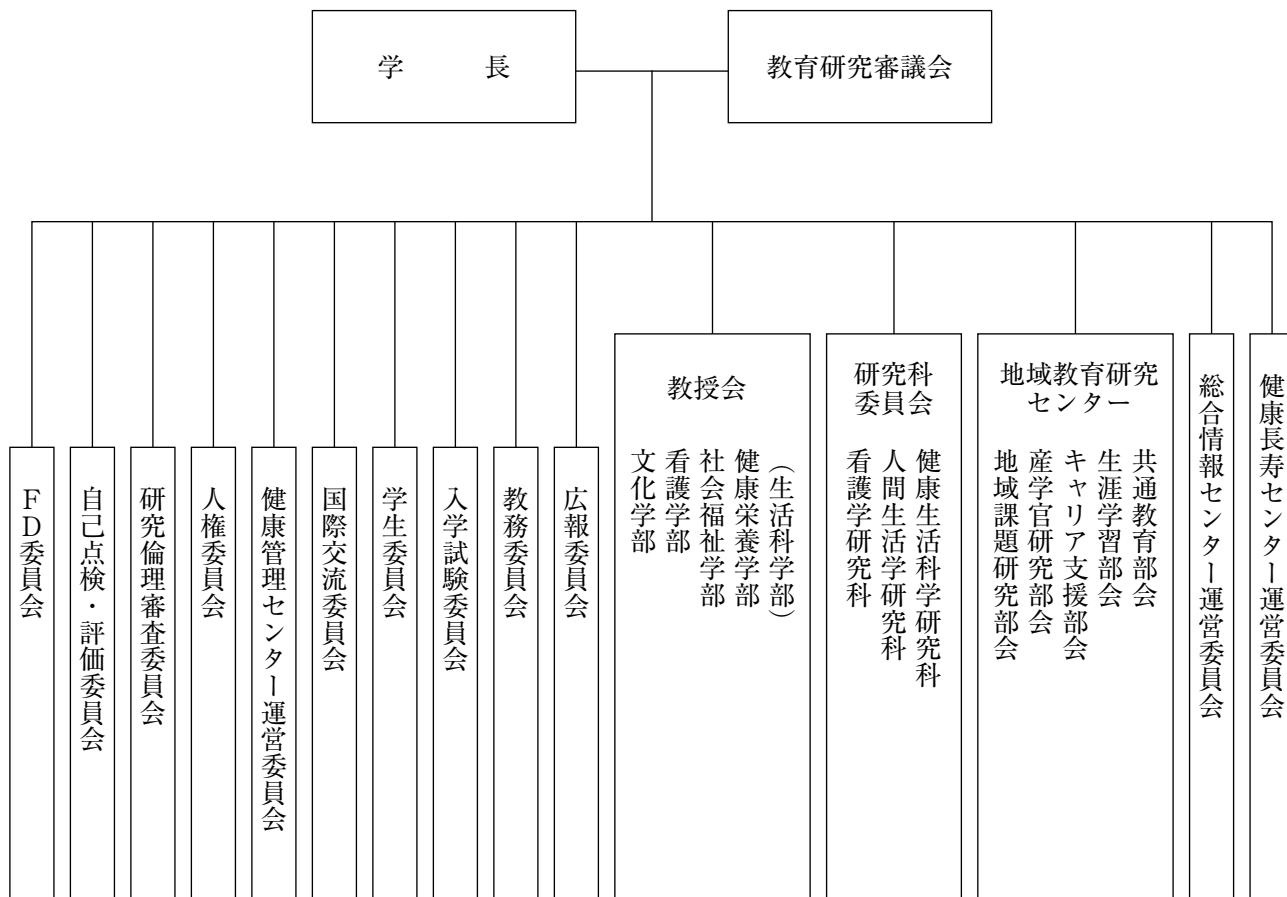
(平成 26 年 3 月 31 日現在)

	氏 名	学部(退職時)	授与年月日		氏 名	学部(退職時)	授与年月日
1	青 山 英 康	学 長	平成23. 5. 19	4	北 川 明	文 化 学 部	平成23. 5. 19
2	成 田 十 次 郎	学 長	平成23. 5. 19	5	大 久 保 茂 男	生 活 科 学 部	平成24. 5. 31
3	山 根 洋 右	学 長	平成23. 5. 19				

### 3 組織及び教職員

#### 1 組織（平成25年度）

##### (1) 組織図





## (2) 教職員構成

(平成 25 年 4 月 1 日現在)

区 分	教 員								事務局職員				合 計
	学 長	副 学 長	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	計	局 長	事 務 職 員	そ の 他	計	
現 員	1	2	44	24	14	34	2	121	1	30	1	32	153
内 訳	学 長	1						1					
	文化学部			11	6	3	0	0	20				
	看護学部			16	9	3	23	0	51				
	社会福祉学部			7	5	5	7	0	24				
	健康栄養学部			6	2	3	3	2	16				
	地域教育研究センター			6	1	0	0	0	7				
	総合情報センター			0	1	0	1	0	2				

## (3) 平成25年度新規採用教員数

	学 長	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	計
学長	0						0
文化学部		0	0	0	0	0	0
看護学部		1	0	0	4	0	5
社会福祉学部		0	1	1	0	0	2
健康栄養学部		1	0	0	0	0	1
地域教育研究センター		0	0	0	0	0	0
合 計	0	2	1	1	4	0	8

## 2 教 員 (平成25年度末)

職 名	氏 名	生年	最終学歴	学 位 (大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
学 長	南 裕子	1942	カリフォルニア大学サンフランシスコ校院看護学部博士課程修了	看護学博士		

## ○健康栄養学部

職 名	氏 名	生年	最終学歴	学 位 (大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教 授	川村美笑子	1949	東北大学大学院農学研究科博士後期課程中途退学	農学博士(東北大学)	基礎栄養学、応用栄養学	・食環境と脳機能・微量栄養素と栄養修飾・食物摂取・栄養適応と生活習慣病
教 授	中村 富子	1957	大阪大学大学院医学研究科修了	博士(保健学)(大阪大学)	臨床栄養学、臨床実践栄養学、臨床栄養学実習、臨床栄養学臨地実習	・大腸腫瘍発生に及ぼす食事と運動の関連
教 授	逸見 幾代	1948	愛媛大学大学院連合農学研究科博士課程修了	博士(農学)(愛媛大学)	栄養教育論、栄養教育論実習、学校栄養指導論、学校栄養教育実習、ライフステージ栄養学、応用栄養学実習	・地球環境要因、食品の栄養成分変動、各ライフステージの健康に及ぼす影響に関する研究 ・地域の生活習慣病要因の探索と予防に関する栄養教育・行動変容への展開に関する研究
教 授	村上 尚	1960	熊本大学大学院医学研究科中途退学	博士(医学)(徳島大学)	人体の構造と機能、疾病論、生体科学実験・実習	・生活習慣病の細胞生物学的解析
教 授	渡邊 浩幸	1960	岩手大学大学院連合農学研究科修了	博士(農学)(岩手大学大学院)	食品学、食品機能学	・エネルギー代謝調節機能を有する食品の意義 ・栄養機能探索 ・食品の保存と加工
教 授	和田 安彦	1960	秋田大学大学院医学研究科修了	博士(医学)(秋田大学)	健康栄養学基礎、健康情報論実習、公衆衛生学、地域健康論、地域医療論、環境衛生学実習、疫学(看護)、介護論、食と介護(実習)、臨床医科学、卒業研究	・コホートを用いた循環器疾患・生活習慣病の疫学 ・高齢者の延命治療と死生観 ・口腔衛生における噛みごたえのある食品の活用 ・災害時における水の確保と非常食の活用 ・災害に備えたアスベスト対策 ・給食施設等の衛生管理と労働衛生 ・Wolfram 症候群の実態調査・職業性ストレスと過労死 ・エネルギー制限による老化制御・患者背景情報の活用と長期保管
准教授	荒牧 礼子	1958	高知女子大学大学院 人間生活学研究科 修士課程修了	修士(生活学)(高知女子大学大学院)	公衆栄養学、公衆栄養学実習、地域公衆栄養学臨地実習	・栄養表示に関する研究 ・料理書籍の出版数の推移からみた食生活スタイルに関する研究 ・勤労者世帯の生活習慣と指導効果に関する研究

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
准教授	川口 順子	1948	九州芸術工科大学大学院芸術工学研究科芸術工学専攻博士課程修了	博士(芸術工学) (九州大学)	服飾造形実習 家庭科教育法	・高齢者の衣生活支援 ・色彩のユニバーサルデザインに関する研究
講師	島田 郁子	1964	高知女子大学大学院人間生活学研究科修了	修士(学術)(高知女子大学大学院)	給食経営管理	・イスラム教徒の断食による生活リズムの変化とその修復 ・クックチルシステムの有効性に関する研究 ・高齢者の給食喫食率向上の試み-肉軟化剤等による検討-
講師	西岡 道子	1969	鳥取大学大学院連合農学研究科修了	博士(農学) (鳥取大学)	調理学、調理学実習	・加熱調理における魚肉の調理変化について ・真空調理における魚肉のビタミンB12含量
講師	廣内 智子	1977	高知県立大学大学院人間生活学研究科修了	修士(学術) (高知県立大学)	臨床栄養学実習、臨床栄養学臨地実習	・アレルギー物質を含む食品に関する表示について ・災害時要援護者を含む避難者の栄養・食生活支援について
助教	田中 守	1982	川崎医療福祉大学大学院医療技術学研究科健康科学専攻博士後期課程修了	博士(健康科学) (川崎医療福祉大学大学院)	生化学実験、基礎栄養学実験、応用栄養学実習等	・食物アレルギー ・食物依存性運動誘発アナフィラキシー ・食物由来成分の抗アレルギー作用
助教	沼田 聡	1984	徳島文理大学大学院人間生活学研究科食物学専攻博士前期課程修了	博士(学術) (徳島文理大学)	給食経営管理実習、給食経営管理臨地実習、環境衛生学実習、地域実践栄養学臨地実習	・自己抗体の高感度測定法の開発
助教	水島 直子	1972	高知女子大学大学院人間生活学研究科修了	修士(学術) 高知女子大学	臨床栄養学実習、臨床栄養学臨地実習	・生活習慣病に対する栄養管理・食事療法について ・生活習慣病患者に対する栄養指導における地域連携体制の構築
助手	川村 真美	1955	高知女子大学家政学部食物栄養学科卒業		食品学実験、食品衛生学実験	・食品の機能性評価について
助手	彼末 富貴	1960	高知女子大学家政学部食物栄養学科卒業		調理学実習、生体科学実験・実習	・土佐の伝統食

## ○文化学部文化学科

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	青木 晴男	1949	早稲田大学大学院文学研究科博士課程3年次退学	文学修士 (早稲田大学)	現代イギリス文学演習	環境文学の観点から、D.H. ロレンスの作品を自然と人間のかかわり方に焦点を当て、ロマン主義作家のそれと比較しつつその独自性を明らかにする。同時に、ポストコロニアリズムやエコクリティシズムの視点からも同作家の特質を吟味する。

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	五百蔵高浩	1963	兵庫教育大学大学院連合博士課程単位取得退学	博士(学校教育学) (兵庫教育大学)	英語言語文化演習	日本人英語学習者の第2言語音韻および語形成能力習得研究 コーパス言語学的アプローチによる英語学習語彙に関する研究
教授	芋生 裕信	1953	関西学院大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学	文学修士 (関西学院大学)	日本近現代文学演習	小川国夫の研究、志賀直哉の研究
教授	井本 正人	1949	京都大学大学院経済学研究科博士課程単位取得退学	経済学修士 (京都大学)	生活経営学,生活経済学	・公共交通 ・生活者サイドからの地域づくり論 ・平等の経済学的研究
教授	岩倉 秀樹	1960	広島大学大学院社会科学研究科法律学専攻博士課程後期単位取得退学	法学修士 (広島大学)	現代社会論	表現の自由、選挙法
教授	大村 誠	1958	京都大学大学院理学研究科博士後期課程単位取得退学	博士(理学) (京都大学)	防災文化論、観光と自然環境 (共)自然災害と防災の科学	・防災全般(防災教育、地域防災、災害看護) ・人工衛星/航空機搭載合成開口レーダー(SAR)の応用 ・科学教育、サイエンスコミュニケーション
教授	佐藤 恵里	1948	早稲田大学大学院文学研究科博士課程修了	博士(文学) (早稲田大学)	日本近世文学演習	近世文学・演劇に見る表現技法としての「やつし」、俄を中心とした芸能文化論
教授	鈴木 哲也	1955	東北大学大学院文学研究科	文学修士 (東北大学)	英米文化史	チャーサーの『カンタベリー物語』、中世ヨーロッパのキリスト教文化、大学生向けのキャリア教育
教授	橋尾 直和	1960	東京都立大学大学院人文科学研究科博士課程単位取得退学	教育学修士 (鳴門教育大学)	日本語言語文化論演習	東アジアにおける地域言語(日本語諸方言・アイヌ語・琉球語)の文化環境言語学的研究
教授	東原 伸明	1959	国学院大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学	博士(文学) (名古屋大学)	平安朝文学演習	古事記、土佐日記、源氏物語の語りと言語・テキスト分析
教授	三浦 要一	1965	大阪市立大学大学院生活科学研究科後期博士課程修了	博士(学術) (大阪市立大学)	住生活学,住文化史	・伝統的集落・町並みの保存と生活空間計画 ・歴史的建造物の復元に関する調査研究 ・大阪の都市空間に関する住居史的・都市史的研究
准教授	金澤 俊吾	1973	東北大学大学院情報科学研究科博士後期課程修了	博士(情報科学) (東北大学)	英語学	英語における形式と意味との対応関係に関する研究 英語における形容詞が関わる構文の意味的ネットワークに関する研究

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
准教授	鈴木 康郎	1969	筑波大学大学院博士課程教育学研究科	修士(教育学) 筑波大学	比較文化論演習	比較・国際教育学、東南アジアにおけるシティズンシップ教育、学校教育の国際交流
准教授	高西 成介	1968	広島大学大学院文学研究科博士課程後期単位取得満期退学	文学修士 (広島大学)	中国文学演習	六朝志怪小説、唐代伝奇小説の解説、およびそれらの作品を通して当時の社会・文化、および人々の心性の解明
准教授	山口 善成	1974	筑波大学大学院博士課程文芸言語研究科	文学修士 (筑波大学)	アメリカ文学演習	19世紀半ばのアメリカにおける国家史の誕生(とりわけ国家史の誕生と自然誌との関わりについて)
准教授	吉川 孝	1974	慶應義塾大学大学院文学研究科哲学倫理学専攻後期博士課程修了	博士(哲学) (慶應義塾大学)	哲学・倫理学	現象学派の倫理学、生き方の哲学、ケアの哲学
准教授	ジョエル・ヨース	1970	ルーヴェンカトリック大学日本学科 博士課程修了	博士(日本学)(ルーヴェン大学ベルギー)	日本思想史	自由民権運動、近代思想における「自由」
講師	飯高 伸五	1974	東京都立大学大学院社会科学研究科博士課程単位取得退学	博士(社会人類学) (東京都立大学)	文化人類学、民俗学、観光文化論	旧南洋群島における日本統治経験に関する歴史人類学的研究、アジア・太平洋戦争の記憶に関する民族誌的研究、アジア・太平洋地域における観光と文化復興に関する研究、沖縄出身者の同郷者集団の比較研究
講師	ローレン・ウォーラー	1974	京都府立大学文学研究科、米国コロンビア大学東アジア研究	文学修士(京都府立大学)、文学修士(コロンビア大学)	日本文学	話型(天人女房説話や地名起源説話)、万葉集伝説歌、上代文学の受容史
講師	向井真樹子	1976	ニューカッスル大学大学院 School of English & Linguistics	博士(言語学) (ニューカッスル大学)	言語学	英語、スカンディナヴィア諸言語族、日本語の複合語

## ○看護学部看護学科

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	畦地 博子	1964	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	看護学博士 (高知女子大学)	精神看護学	精神科看護師のケア技術に関する研究
教授	池添 志乃	1965	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士課程修了	看護学博士 (高知女子大学)	学校保健・基礎看護学	生活の再構築に取り組む家族の介護キャリアに関する研究、子どもと家族の生きる力を支えるケアについての研究



職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	池田 光徳	1959	岡山大学大学院医学研究科博士課程修了	医学博士(岡山大学)	専門基礎医学	長期臥床者の体表負荷のアセスメント、褥瘡の発症機序、唾液中のストレスバイオマーカー
教授	竹崎久美子	1960	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	看護学博士(高知女子大学)	老人看護学	高齢者の「居がい」について、小規模デイサービスの場づくりとケア効果、高齢患者の自宅退院支援プログラムの開発、南海トラフ巨大地震準備期における災害看護
教授	時長 美希	1957	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	看護学博士(高知女子大学)	地域看護学	アウトリーチによる保健師活動に関する研究 脆弱な対象者への地域看護介入に関する研究
教授	長戸 和子	1961	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	看護学博士(高知女子大学)	基礎看護学・家族看護学	病者特に慢性疾患患者とその家族への看護、家族マネジメント力に関する研究
教授	中野 綾美	1958	日本赤十字看護大学大学院看護学研究科博士課程満期退学	看護学博士(日本赤十字看護大学)	小児看護学	研究成果を実践に根付かせるための専門看護師を活用した臨床-研究連携システムの構築、病気の子ども・家族の医療への参画に関する研究
教授	野嶋佐由美	1950	カリフォルニア大学サンフランシスコ校看護学部博士課程修了	看護学博士(カリフォルニア大学)	基礎看護学	患者・家族への効果的な介入方法の開発および看護ケアにおける倫理的課題に関する研究
教授	藤田 佐和	1959	聖路加看護大学大学院看護学研究科博士後期課程修了	博士(看護学)(聖路加看護大学)	総合看護学・がん看護学	在宅移行する終末期がん患者のエンパワメントを支える看護ケア指針の開発、研究-臨床連携システムによるがん患者の在宅移行エンパワメント看護介入の評価研究
教授	宮武 陽子	1949	大阪教育大学大学院教育研究科修士課程修了 高知女子大学健康生活科学研究科満期退学	学術修士(大阪教育大学)	慢性看護学	看護師の生涯教育システムの構築、慢性病者(糖尿病患者)のエンパワメントアプローチに関する研究
教授	森下 利子	1950	三重大学医学部衛生学講座衛生学専攻修了	医学博士(三重大学)	急性期看護学	がん看護領域におけるホリスティック・アプローチを基盤とするケアモデルの開発 在宅移行するがん患者のエンパワメントを支える看護ケア指針の開発
教授	森下 安子	1958	東京医科歯科大学医学系研究科博士前期課程修了	看護学修士(東京医科歯科大学)	在宅看護学	在宅生活の継続と自立を支援するケアマネジメント技術、在宅移行を支援に関する研究、災害看護支援ネットワークに関する研究
教授	松本 鈴子	1959	広島大学大学院医学系研究科博士後期保健学専攻(単位取得満期退学)	保健学博士(広島大学)	母性・助産看護学	女性の出産体験に伴うトラウマ後のレジリエンスに関する研究 助産学生の実践能力を高める教育方法に関する研究

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	山田 覚	1957	東海大学大学院工学研究科博士課程修了	工学博士(東海大学)	看護管理学	看護管理システムの分析と設計、看護サービスの質の向上と安定、災害看護支援ネットワークに関する研究
教授	藤田 冬子	1962	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	看護学博士(高知女子大学)	老人看護学	高齢者の家族介護者の能力抗向上、高齢者のせん妄
准教授	大川 宣容	1967	千葉大学大学院看護学研究科博士前期課程修了	看護学修士(千葉大学)	急性期看護学	がん患者のエンパワーメントを基盤とした在宅移行支援モデルの開発、手術患者の身体感覚を基盤とした生活の拮抗を支える看護援助モデルの開発、災害看護支援ネットワークの運用に関する研究
准教授	内川 洋子	1965	佛教大学教育学研究科生涯教育専攻修了	教育学修士(佛教大学)	看護管理学	看護におけるリーダーシップについて(看護師長、中堅看護師、看護師のリーダーシップ)、看護におけるチームワークについて、看護師に対するチームワーク教育プログラムの開発
准教授	川上 理子	1967	東京医科歯科大学医学系研究科博士前期課程修了	看護学修士(東京医科歯科大学)	在宅看護学	高齢者の在宅療養における家族介護者の看取り、地域を基盤とした在宅移行支援システムの開発、訪問看護師の質保証のためのプログラム検討
准教授	田井 雅子	1965	高知女子大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士(高知女子大学)	精神看護学	精神障害者の地域生活に向けた援助、統合失調症患者のセルフマネジメントに関する、家族看護エンパワーメントに関する研究
准教授	嶋岡 暢希	1969	日本赤十字看護大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士(日本赤十字看護大学)	母性・助産看護学	乳児期の子どもをもつ親への育児支援に関する研究
准教授	瓜生 浩子	1969	高知県立大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	看護学博士(高知県立大学)	基礎看護学	病気や障害をもつ人とともに生きる家族の体験や家族への看護に関する研究
准教授	佐東 美緒	1965	広島大学大学院医学系研究科博士前期課程保健学修士課程修了	保健学修士(広島大学)	小児看護学	NICUを退院したこともとその家族を支える看護に関する研究
准教授	鈴木 幹子	1961	聖徳大学大学院児童学研究科修士課程修了	児童学修士(聖徳大学)	母性・助産看護学	青年期の育児性
講師	石川 麻衣	1974	千葉大学大学院看護学研究科博士後期課程修了	看護学博士(千葉大学)	地域看護学	公衆衛生看護の展開方法に関する研究 行政保健師の機能・役割および活動の特質に関する研究 災害時の保健活動に関する研究

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
講師	廣川 恵子	1969	高知女子大学大学院看護学 研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	総合看護学・がん看護学	外来に通院しながら生活するがん患者の看護
講師	山中 福子	1963	高知女子大学大学院看護学 研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	慢性期看護学	慢性疼痛(非がん性)をもつ人への看護に関する研究 慢性心不全をもつ人への看護支援に関する研究
助教	井上 正隆	1978	高知女子大学大学院看護学 研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	急性期看護学	救命救急センター看護師、フライトナースを対象にしたメディカルシミュ レーターを使った教育プログラムの開発 バイオマーカーを用いたストレスの測定
助教	大坂 京子	1980	徳島大学大学院工学研究科 情報システム工学専攻博士 後期課程修了	工学博士(徳島大学)	老人看護学	認知症高齢者のBPSDとつながり感に関する研究
助教	下元 理恵	1972	高知女子大学大学院看護学 研究科修士課程修了	看護学修士(高知女子 大学)	慢性期看護学	慢性心不全患者の自己管理に関する研究
助教	高谷 恭子	1975	高知女子大学大学院健康生 活科学研究科博士後期課程 修了	看護学博士 (高知女子大学)	小児看護学	病気とともに生きる子どもと家族が辿る軌跡に関する研究
助教	升田 茂章	1975	神戸市看護大学大学院看護 学研究科修士課程修了	看護学修士 (神戸市看護大学)	基礎看護学	疼痛緩和への看護技術の効果に関する研究、看護ケアによって及ぼ される生体の自律神経系の変化に関する研究、家族看護に関する研 究
助教	首藤ひとみ	1981	高知女子大学大学院看護学 研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	小児看護学	医療的ケアの必要な子どもと家族への支援に関する研究
助教	小原 弘子	1971	高知女子大学大学院看護学 研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	在宅看護学	地域・病院協働型在宅移行支援システムの開発 在宅移行期における訪問看護師の判断とケアのガイドラインの開発
助教	小澤 若菜	1974	高知女子大学大学院看護学 研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	地域看護学	生活習慣病予防、働く人の健康づくりに関する研究
助教	岩崎 順子	1970	高知女子大学大学院看護学 研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	母性看護学	乳児を抱える母親の Maternal Confidence についての研究



職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
助教	坂元 綾	1966	高知女子大学大学院看護学 研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	基礎看護学	スタッフ育成における病棟看護師長の役割遂行を促進する教育プログラムの開発
助教	畠山 卓也	1973	東京女子医科大学大学院 看護学研究科博士後期課程 単位取得満期退学	看護学修士 (東京女子医科大学)	精神看護学 対人関係論	①精神科看護師のアイデンティティ形成に影響をもたらすケアの経験 ②精神科保護室における看護実践 ③病気を抱えた家族をエンパワメントする看護実践 ④避難所で活動した看護師の看護実践
助教	槇本 香	1982	高知女子大学大学院看護学 研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	精神看護学	精神科看護者が精神疾患をもつ人との間で用いている心理的距離の持ち方を明らかにすること
助教	石井 歩	1981	高知女子大学大学院看護学 研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	総合看護学・がん看護学	青年期・壮年期など若い世代、働き盛りの世代のがんサバイバーとそ のご家族を支援する看護ケアに関すること
助教	芝崎 恵	1979	徳島大学保健科学教育部保 健学専攻博士前期課程修了	看護学修士 (徳島大学)	母性看護学、助産看護学	若年層の性的予防行動について、全ての年齢層における性の課題
助教	潮 由美子	1978	高知女子大学大学院看護学 研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	老人看護学	在宅移行期のシームレスケアに向けた病棟看護師と訪問看護師の協 働のガイドライン
助教	大西ゆかり	1967	高知県立大学大学院健康生 活科学研究科博士後期課程 修了	看護学博士 (高知県立大学)	慢性期看護学	リンパ浮腫と共に生きる患者の看護
助教	川本 美香	1977	高知県立大学大学院看護学 研究科修士課程修了	看護学修士 (高知県立大学)	地域看護学	人々の健康づくりについて
助教	岩井弓香理	1982	高知県立大学大学院看護学 研究科修士課程修了	看護学修士 (高知県立大学)	基礎看護学	脳血管障害による後遺症をもつ人の家族への看護について
助教	野島 真美	1983	杏林大学大学院国際協力研 究科修士課程修了	国際医療協力学修士 (杏林大学)	急性期看護学	災害救援者のストレス反応とストレスマネジメントの研究 救急救命センターでの家族看護
助教	三好美映子	1974	香川大学大学院医学系研究 科修士課程修了	看護学修士 (香川大学)	母性・助産看護学助産看護 学	働く女性の妊娠・出産・育児に関すること 女性のメンタルヘルスケアに関すること

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
助教	森下 幸子	1961	高知女子大学大学院看護学 研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	在宅看護学	在宅療養者を抱える家族の Family Strengths に関する研究 医療ニーズの高い在宅療養者の家族の強みを支援する看護介入プログラム の開発
特任教授	中山 洋子	1948	Oregon Health Sciences 大学博士課程修了	看護学博士 (Oregon Health Sciences大学)	精神看護・災害看護学	東日本大震災における放射線災害とメンタルヘルスケアに関する研究 東日本大震災による精神科医療の崩壊とシステムの再構築 精神障害者の Self-care Assessment Tool の開発とその臨床活用 精神障害者の退院促進・地域ケアのあり方に関する研究 キャリア後期看護師の実践能力の開発とその活用
特任准教授	神原 咲子	1977	岡山大学大学院医歯学総合 研究科国際環境科学講座公衆衛生学 博士課程修了	医学博士 (岡山大学)	国際・災害の公衆衛生	災害×国際×公衆衛生 + 看護=要相談
特任助教	有田 直子		高知女子大学大学院看護学 研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	小児看護学	病気を持つ子どもと家族の意思決定に関すること
特任助教	弘末 美佐	1973	高知女子大学大学院看護学 研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	がん看護学	在宅がん看護, 在宅緩和ケア

## ○ 社会福祉学部社会福祉学科

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	杉原 俊二	1963	香川医科大学大学院医学研究科 環境生態系専攻博士課程	博士(医学) (香川医科大学)	児童福祉論・面接技法	ナラティブアプローチによる対人援助、自分史分析とその応用
教授	田中きよむ	1962	京都大学大学院経済学研究科 博士後期課程単位取得退学	経済学修士 (滋賀大学)	社会保障論	人間発達理論に基づく社会保障制度の再構築、住民主体の福祉型地域 づくりの形成要因と発展プロセス、「小さな拠点」を軸とする住民共生 型地域づくりの形成要因と持続モデル
教授	長澤紀美子	1963	新潟大学大学院現代社会文化 研究科博士後期課程修了	博士(学術) (新潟大学)	国際福祉論、現代社会と福祉、 女性福祉論	欧米(特にイギリスを中心とした)介護政策の動向、福祉(介護)サービスの 評価・アウトカム評価、行政評価、NPM(ニュー・パブリック・マネジメン ト)政策の保健医療福祉分野への適用
教授	林 美朗	1958	富山医科薬科大学医学部北海道 大学大学院文学研究科	博士(医学)(文学) (北海道大学)	精神医学、精神保健学、人体の 構造と機能及び疾病	芸術精神医学(病跡学・芸術療法)、仏教社会福祉学、社会精神医学、 精神病理学、精神医学史学、精神科診断学
教授	前山 智	1949	大阪大学大学院工学研究科 修士課程修了	博士(工学) (東北大学)	社会福祉特別演習I	情報教育

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	丸岡 利則	1952	大阪府立大学大学院社会福祉学研究科修士課程修了	修士(社会福祉学) (大阪府立大学)	相談援助の基盤と専門職	理論福祉学の確立に向けた学問的枠組みと方法
教授	宮上多加子	1958	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	博士(社会福祉学) (高知女子大学)	介護過程・発達と老化の理解・こころとからだのしくみ	福祉分野の専門職養成教育とキャリア意識
准教授	黒田しづえ	1950	大阪人間科学大学大学院人間科学研究科社会福祉修士課程修了	修士(人間科学) (大阪人間科学大学)	介護過程・介護の基本・生活支援技術	ケアの在り方と実践方法
准教授	後藤由美子	1950	花園大学大学院社会福祉学研究科修士課程修了	修士(社会福祉学) (花園大学)	介護の基本、生活支援技術	介護人材の教育に関する研究、外国人介護者の就労支援に関する研究
准教授	鈴木 孝典	1974	大正大学大学院人間学研究科博士後期課程福祉・臨床心理学専攻単位取得後退学	博士(人間学) (大正大学)	精神保健福祉論・精神保健福祉援助実習	精神障害者の居住支援に関する研究、障害者ケアマネジメント従事者の養成に関する研究、PSWの実践評価に関する研究
准教授	西内 章	1972	関西福祉科学大学大学院社会福祉学研究科博士後期課程修了	博士(臨床福祉学) (関西福祉科学大学)	事例研究法・相談援助実習指導	高齢者生活支援におけるソーシャルワークの展開方法に関する研究、エコシステム視座に基づくチームアセスメント支援ツールの研究
准教授	山村 靖彦	1967	高知県立大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	博士(社会福祉学) (高知県立大学)	地域福祉の理論と方法・コミュニティソーシャルワーク	社会的孤立の防止に寄与する社会関係資本の評価に関する研究、「小さな拠点」を軸とする地域づくりに関する研究、「むら納め」・「むらの最期」をめぐる研究
講師	遠山 真世	1974	東京都立大学社会科学研究科博士課程修了	博士(社会福祉学) (東京都立大学)	障害者に対する支援と障害者自立支援制度・相談援助実習指導	障害者の雇用促進・就労支援にかんする研究
講師	西梅 幸治	1978	京都府立大学大学院福祉社会学研究科博士後期課程修了	博士(福祉社会学) (京都府立大学)	相談援助の理論と方法・相談援助実習指導	ソーシャルワークにおけるエンパワメント実践に関する研究、エコシステム視座に基づくコンピュータ支援ツールの研究
講師	鳩間亜紀子	1972	日本社会事業大学大学院社会福祉学研究科博士前期課程修了	修士(社会福祉学) (日本社会事業大学)	高齢者に対する支援と介護保険制度	訪問介護サービスにおける生活援助に関する研究
講師	福間 隆康	1970	広島大学大学院社会科学研究科博士課程後期マネジメント専攻修了	博士(マネジメント) (広島大学)	福祉サービスの組織と経営	障害者雇用の組織マネジメントに関する研究

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
講師	三好 弥生	1965	立命館大学大学院社会学研究科博士前期課程修了	修士(社会学) (立命館大学)	コミュニケーション技術・生活支援技術Ⅱ	高齢者の看取りに関する研究
助教	稲垣 佳代	1983	高知女子大学大学院人間生活学研究科修士課程修了	修士(社会福祉学) (高知女子大学)	精神保健福祉援助技術各論	精神障害者の就労支援に関する研究
助教	加藤 由衣	1982	京都府立大学大学院福祉社会学研究科博士後期課程修了	博士(福祉社会学) (京都府立大学)	相談援助の理論と方法・相談援助実習指導	ソーシャルワーク教育の包括的な教育展開に関する研究、ソーシャルワークにおける現任教員教育方法の研究
助教	鈴木 裕介	1980	大正大学人間学研究科社会福祉学専攻修士課程修了	修士(社会福祉学) (大正大学)	医療ソーシャルワーク論	地域における高齢者の医療・福祉のフェルトニーズに関する研究
助教	田中 眞希	1976	高知女子大学大学院人間生活学研究科修士課程修了	修士(社会福祉学) (高知女子大学)	生活支援技術・介護総合演習	介護職の養成教育及び現場教育とキャリア意識
助教	二本柳 覚	1980	日本福祉大学大学院社会福祉学研究科福祉マネジメント専攻修士課程修了	修士(福祉マネジメント) (日本福祉大学)	精神科リハビリテーション学	質の高い社会福祉専門職養成教育のあり方に関する研究
助教	橋本 力	1979	大阪市立大学大学院生活科学研究科後期博士課程 単位取得後退学	博士(学術) (大阪市立大学)	社会調査の基礎 高齢者に対する支援と介護保険制度	ケアマネジメントにおけるインフォーマル・サポート活用に関する研究

## ○ 地域教育研究センター

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	一色 健司	1958	京都大学大学院理学研究科博士後期課程単位取得退学	理学博士(京都大学)	基礎化学、地球の科学	・環境水中の微量元素を指標とした環境動態の解明・微量元素の超高感度分析法・存在状態の解析法の開発
教授	宇野 浩三	1952	北海道大学大学院工学研究科博士後期課程単位取得退学	工学博士 (北海道大学)	居住環境論、住まいと健康と安全、住居学	・住まい・まち・環境教育 ・水切瓦・水切庇と土佐漆喰 ・住宅・住様式の地域性 ・住宅・住環境におけるユニバーサルデザイン
教授	萩沼 一男	1950	広島大学大学院理学研究科博士課程退学	理学博士(広島大学)	基礎生物学	・ハマボッスの染色体多型の解明

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	清原 泰治	1961	筑波大学大学院修士課程体育研究科体育方法学専攻	体育学修士 (筑波大学)	健康スポーツ科学I・II	1950～60年代における市町村民運動会の社会的機能に関する研究 高知県の中山間地域の活性化と大学教育
教授	羽田 行男	1954	早稲田大学大学院教育学研究科博士課程後期単位取得退学	教育学修士 (東京学芸大学)	発達心理学、教育心理学、 教育相談論、生徒指導論	教育相談における心理臨床にもとづいた事例研究 発達に課題がある子どもに対する心理学的教育方法の研究
准教授	團野 哲也	1956	東京工業大学大学院理工学研究科博士課程修了	工学博士 (東京工業大学)	人間の安全保障と国際協力、 くらしのなかの光	・材料の分光学的キャラクターゼーション ・パレスチナ難民に対する家庭科教育の調査研究

## ○ 総合情報センター

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
准教授	風間 裕	1959	北海道大学大学院理学研究科博士課程修了	理学博士 (北海道大学)	物理学通論、量子物理学	・コンピュータを用いた物理学の教材開発・軽い核の構造解析
助教	名和 真一	1963	京都大学大学院理学研究科博士後期課程単位取得退学	理学博士(京都大学)	情報処理概論、コンピュータリテラシ	・核力と量子色力学(QCD)、計算機物理



## 【大学院】(平成26年3月31日現在)

## ○看護学研究科&lt;修士課程&gt;

領域	職名	氏名	主たる担当科目
-	教授	森下利子	成人看護ケア研究、臨床看護学研究演習、臨床看護学研究方法I・II
-	教授	野嶋佐由美	看護理論と実践、看護研究と実践、精神看護論
-	教授	宮武陽子	慢性看護対象論、慢性看護方法論I・II、慢性看護学実践演習
-	教授	中野綾美	小児看護論、小児看護対象論、小児看護方法論I・II
-	教授	山田 覚	看護管理論、システム経営管理論、看護サービス管理論
-	教授	藤田佐和	がん看護論、がん看護方法論、看護倫理、がん看護学実践演習
-	教授	時長美希	地域看護論、地域看護展開論I・II、地域ケア研究
-	教授	長戸和子	家族看護論、家族看護援助論、家族ケアの開発、家族看護学実践演習
-	教授	森下安子	在宅看護論、在宅看護展開論、在宅看護学実践演習
-	教授	竹崎久美子	老人看護論、老人看護展開論、老人看護課題研究、看護倫理
-	教授	畦地博子	精神看護論、精神看護対象論、精神看護実践演習
-	教授	池田光徳	病態生理学、フィジカルアセスメント特論、がん病態生理学
-	教授	池添志乃	看護理論と実践、家族看護学実践演習、学校保健研究
-	教授	松本鈴子	母性、助産看護ケア研究
-	教授	藤田冬子	老人看護対象論、老人看護展開論、老人看護学実践演習
-	特任教授	中山洋子	看護学の動向と展望
-	准教授	川上理子	在宅看護展開論I、在宅看護学実践演習
-	准教授	田井雅子	精神看護学実践演習、精神看護ケア研究、精神看護展開論
-	准教授	瓜生浩子	家族と病気、家族看護学実践演習、家族ケアの開発
-	准教授	内川洋子	看護管理展開論、看護サービス管理論、臨床看護管理研究
-	准教授	佐東美緒	小児看護対象論、小児看護方法論I・II、小児看護学実践演習
-	講師	廣川恵子	がん看護方法論II・III、がん看護学実践演習
-	助教	畠山卓也	精神看護学実践演習

## ○人間生活学研究科&lt;修士課程&gt;

領域	職名	氏名	主たる担当科目
共通	教授	前山 智	課題研究演習、特別講義V(データ解析論)
共通	教授	谷本真二	課題研究演習、特別講義V(データ解析論)
共通	准教授	團野哲也	課題研究演習、特別講義IV(生活環境論)
生活	教授	荻沼一男	課題研究演習、人間生活健康情報論、環境生態論
生活	教授	川村美笑子	課題研究演習、人間生活論演習I、健康栄養論II
生活	教授	宇野浩三	課題研究演習、住環境論
生活	教授	一色健司	課題研究演習、環境解析論
生活	教授	大村 誠	課題研究演習、地域防災論
生活	教授	渡邊浩幸	課題研究演習、人間生活論演習I、食品総合科学論
生活	教授	逸見幾代	食生活論I、食生活論II、食生活論演習
生活	教授	和田安彦	課題研究演習、人間生活情報論、健康動態論、栄養・生活統計論
生活	教授	中村富予	課題研究演習、人間栄養論I
生活	教授	三浦要一	課題研究演習、人間生活福祉政策論、住生活論

領域	職名	氏名	主たる担当科目
福祉	教授	杉原俊二	課題研究演習、児童福祉論
福祉	教授	田中きよむ	課題研究演習、人間生活福祉政策論、福祉行財政論
福祉	教授	宮上多加子	課題研究演習、人間生活論演習Ⅱ、介護福祉論
福祉	教授	長澤紀美子	課題研究演習、人間生活福祉政策論、国際福祉政策論
福祉	准教授	西内章	人間生活論演習Ⅱ、ソーシャルワーク論
福祉	准教授	鈴木孝典	人間生活論演習Ⅱ、障害者福祉論、精神保健福祉論
文化	教授	佐藤恵里	課題研究演習、地域文化論Ⅰ
文化	教授	青木晴男	課題研究演習、英米文化論Ⅰ、人間生活文化論、人間生活論演習Ⅲ
文化	教授	井本正人	課題研究演習、地域文化論Ⅱ
文化	教授	芋生裕信	課題研究演習、日本文化論Ⅱ、人間生活文化論
文化	教授	東原伸明	課題研究演習、日本文化論Ⅰ、人間生活論演習Ⅲ
文化	教授	五百蔵高浩	課題研究演習、人間生活文化論、人間生活論演習Ⅲ、英米文化論Ⅱ
文化	准教授	金澤俊吾	人間生活論演習Ⅲ、英語学特論Ⅰ・Ⅱ
文化	准教授	山口善成	人間生活文化論、米文学特論Ⅰ・Ⅱ、英語言語文化論演習Ⅱ
文化	准教授	ジョエル・ヨース	人間生活文化論、国際日本学特論

## ○健康生活科学研究科&lt;博士課程&gt;

領域	職名	氏名	主たる担当科目
共通	教授	佐藤恵里	身体表現論
看護	教授	野嶋佐由美	看護学特別研究、看護科学と理論、看護科学と研究Ⅰ
看護	教授	山田覚	看護学特別研究、看護システム経営論、看護科学と研究Ⅱ
看護	教授	中野綾美	看護学特別研究、小児看護論
看護	教授	藤田佐和	看護学特別研究、看護科学と理論、看護科学と倫理、がん看護論
看護	教授	森下利子	成人看護論
看護	教授	時長美希	看護学特別研究、地域看護論
看護	教授	長戸和子	看護学特別研究、家族看護論Ⅱ
看護	教授	池田光徳	看護学特別研究、生命科学論
看護	教授	畦地博子	精神看護支援論
看護	教授	池添志乃	学校保健支援論
看護	特任教授	中山洋子	精神看護論
生活	教授	川村美笑子	生活科学特別研究、栄養生理論
生活	教授	荻沼一男	生活科学特別研究、環境生態論
生活	教授	大村誠	地球環境解析論
生活	教授	宇野浩三	生活科学特別研究、居住環境論
生活	教授	中村富予	臨床栄養論
福祉	教授	宮上多加子	社会福祉学特別研究、介護支援論
福祉	教授	杉原俊二	社会福祉学特別研究、児童・家族福祉論

## 【非常勤講師】(平成25年4月1日現在)

	氏 名	専門分野(担当科目)
文 化 学 部	柳 川 平太郎	西洋史
	安 藤 恵 崇	比較宗教学
	岡 崎 帛	書道
	内 田 洋 子	NPO論
	間 章	NPO論
	中 島 久 枝	比較日本学I
	ジェニー・カーン	比較日本学II
	アンドリュー・ダラム	中級英語スピーキング・上級英語スピーキング
	松 吉 明 子	日本語コミュニケーションI・国際日本学V・VI
	今 井 多衣子	日本語教育実践研究I・II・日本語教育学I・II
	池 純 子	日本語教育学I
	廣 田 佳 久	考古学
	池 谷 江理子	ジェンダー論・ジェンダー論講読B
	フーク・シュテファン	ドイツ語初級I・II
	斎 藤 昌 人	ドイツ語中級I・II
	安 藤 麻 貴	フランス語初級I・II・フランス語中級I・II
看 護 学 部	是 永 正 敬	微生物学
	小 松 利 広	微生物学
	清 水 孝 洋	薬理学
	山 口 奈緒子	人体のしくみI-A・I-B
	谷 口 睦 男	人体のしくみII-A・II-B
	藤 田 博 一	心のしくみ
	明 神 和 弘	心のしくみ
	上 村 直 人	心のしくみ
	泉 本 雄 司	心のしくみ
	澁 谷 祐 一	病態と治療II
	三 宅 陽一郎	病態と治療II
	小 野 憲 昭	病態と治療II
	福 井 直 樹	病態と治療II
	寺 石 文 則	病態と治療II
	尾 崎 和 秀	病態と治療II
	田 村 耕 三	病態と治療II
	大 森 貴 夫	病態と治療II
	砥 谷 和 人	病態と治療I
	高 橋 美 枝	病態と治療I
	福 井 康 雄	病態と治療I
	細 木 信 吾	病態と治療I
	菅 野 尚	病態と治療I
	上 村 由 樹	病態と治療I
	土 山 芳 徳	病態と治療I
	森 田 雅 範	病態と治療I
	宮 本 真太郎	病態と治療I
	熊 田 孝 恒	行動科学
	菅 沼 成 文	公衆衛生学
	弘 田 量 二	公衆衛生学
	栄 徳 勝 光	公衆衛生学
佐 藤 純 一	生命の科学と倫理	
松 本 女 里	医療史	
岡 谷 恵 子	看護と政策	



	氏 名	専門分野(担当科目)
看護学 部	手 島 恵	看護学の動向と課題
	武 田 明 雄	医療と経営
	渡 辺 慶 子	医療と経営
	深 田 順 一	医療と経営
	谷 木 利 勝	医療と経営
	服 部 暁 昌	医療と経営
	久保田 加代子	医療と経営
	宮 本 寛	在宅医療
	川 添 哲 嗣	在宅医療
	松 本 務	在宅医療
	堀 川 俊 一	健康管理論
	豊 田 誠	健康管理論
	菅 沼 成 文	健康管理論
	吉 川 清 志	小児と疾患
	中 田 裕 生	小児と疾患
	金 澤 亜 錦	小児と疾患
	西 内 律 雄	小児と疾患
	宮 澤 真 理	小児と疾患
	丸 山 秀 彦	小児と疾患
	佐々木 潔	小児と疾患
	南 晋	母性学
	松 本 光 弘	母性学
	小 松 淳 子	母性学・助産学
	永 井 立 平	母性学・危機管理(周産期医療)
	山 本 寄 人	助産学
甲 斐 由 佳	助産診断論	
木 下 宏 実	母性学・危機管理(周産期医療)	
林 和 俊	助産学・危機管理(周産期医療)	
社会福祉学部	野 中 由 彦	就労支援サービス
	玉 里 恵美子	社会理論と社会システム
	宮 本 博 之	更正保護制度
	上 村 幸 雄	権利擁護と成年後見制度
	川 崎 育 郎	心理学理論と心理学支援
	間 章	福祉NPO論
	住 友 雄 資	福祉研究法・実践記録法・スーパービジョン
上白木 悦 子	ケアマネジメント論・医療福祉論	
健康栄養学部	中 西 三 紀	フードシステム学
	大 倉 三 洋	運動生理学
	網師本 真 季	こころと身体活動
	川 崎 育 郎	保育学
	森 岡 美 帆	介護論・食と介護
	清 澤 秀 孔	生化学I・II
富 永 麻 理	生化学実験	
共通教養教育科目	池 田 和 夫	心の科学
	門 脇 加江子	芸術論I
	松 本 教 仁	芸術論II
	常 行 泰 子	健康スポーツ科学I
	宮 本 隆 信	健康スポーツ科学II
	清 水 直 樹	日本現代史
池 純 子	中国語初級I・II・中国語中級I・II	



## 4 教育及び研究

### 1 学部・大学院の概要

#### 【学部】

#### ○ 健康栄養学部

人間や健康、環境の本質を理解しながら、生命の基源である「食」を探究し、人々が健康に生活できるよう幅広い分野で貢献できる人材を養成する。

- \* 人間や健康、環境の本質を理解する能力の養成
- \* 専門的知識・技術、科学的思考力の養成
- \* 社会の変化を予測し、異業種と協働して問題を解決する能力の養成
- \* 豊かな人間性を培う
- \* 地域に貢献できる能力の養成

#### ○ 文化学部

人文・社会系諸科学による多角的な文化研究により人間・社会に対する理解を深め、文化の批判的継承を通して豊かな人間性と主体的に行動し得る能力を培い、地域文化の創造と向上に資するとともに、真に豊かな共生社会の実現に向けて国際的に貢献できる市民を養成する。

- \* 基礎学力の養成
- \* 人間性の涵養
- \* 社会人基礎力の養成
- \* 豊かな感性と思考力の養成
- \* 高度な言語コミュニケーション力の養成
- \* 地域文化の創造に貢献できる行動力の養成

#### ○ 看護学部

看護の理念や専門的知識、技術、ヒューマニズムを礎として、将来に向かって拓かれた看護を構築し、健康問題を人々とともに解決し、人々の健康生活の創造に貢献ができる豊かな人間性・創造性を持った人材を養成する。

- \* 人々の生き方や価値観を尊重して看護を展開する能力の養成
- \* 専門的知識・技術、科学的・倫理的判断に基づく看護実践能力の養成
- \* 社会のニーズを予測し、多職種と協働して問題を解決する能力の養成
- \* 専門職者としての姿勢を培い、地域の健康生活を創造する能力の養成
- \* 国際的見地に立って看護学の学際的発展を推進する能力の養成

#### ○ 社会福祉学部

福祉の現代的課題に対応する、深い人間理解や人権尊重の精神に裏打ちされた専門的知識と実践的知識と実践的技能を教授研究することにより、共感する心と豊かな人間性をもって、社会生活で生じるさまざまな問題に主体的に対応できる福祉の実践能力を修得させ、社会の幅広い分野で福祉の向上に寄与できる有為な人材を育成する。

- \* 地域・家族のもつ福祉課題への対応能力の養成
- \* 社会福祉実践能力の養成
- \* 保健・医療・福祉の効果的な連携をめざした社会福祉専門職の養成

## 【大学院】

### ○ 看護学研究科（修士課程）

看護の理念や専門的知識、技術を教授・研究することを通じて、社会の健康問題を人々とともに解決し、人々の健康生活の向上に貢献することができる豊かな人間性・創造性を持った、専門看護師（CNS）及び研究者を育成する。

また、将来にわたる看護の実践・教育・研究活動を通して、看護の変革者として看護学に寄与するとともに、地域に根ざした大学として、地域の人々の健康を促進する文化を創造し、発展させる能力を身に付けた看護専門識者を育成する。

さらには、ヒューマンズムの立場に立ち、地域の人々の健康問題を、個人－家族－地域のダイナミズムを視野において、倫理的・科学的判断に裏付けされた質の高い看護ケアを提供できる看護専門識者を育成する。

### ○ 人間生活学研究科（修士課程）

人間及び人間生活について、生活科学領域、社会福祉領域、文化領域の複数の研究領域から複合的に教育・研究し、複合的な職業能力を有する高度専門職業人を養成する。

### ○ 健康生活科学研究科（博士後期課程）

健康生活に関する学術的な課題を自立して研究し、健康生活科学に寄与する高度な専門的知識や技術を創造する研究者を育成する。

併せて、健康生活科学の知識・技術、研究能力を身につけ、高度に専門的な業務に従事することのできる高度専門職業人を育てる教育者を育成する。

本研究科では、次のような研究へのアプローチを行う。

- \* 健康を基本的な権利として捉え、ヒューマンズムの理念に基づき、生活者としての人間の視点から健康生活の実現に向けての研究
- \* 生涯を通して健康で安心して暮らすことができるような個人システム、家族システム、生活システム、社会システムの探求・研究
- \* 健康や健康生活に関わる諸問題を「看護学」「生活科学」「社会福祉学」の知識・技術を軸に、複眼的な視点からの研究

## 2 教育科目及び受講者の状況

## 【学 部】

## (1) 共通教育科目 (平成25年度)

## リテラシー科目

## ○生活科学部 環境理学科

(単位：人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
英語コミュニケーションⅠA	未開講	英語コミュニケーションⅢC	0
英語コミュニケーションⅠB	未開講	英語コミュニケーションⅢD	0
英語コミュニケーションⅠC	1	中国語初級Ⅰ	0
英語コミュニケーションⅠD	0	中国語初級Ⅱ	0
英語コミュニケーションⅡA	未開講	中国語中級Ⅰ	0
英語コミュニケーションⅡB	未開講	中国語中級Ⅱ	0
英語コミュニケーションⅡC	0	情報と社会	0
英語コミュニケーションⅡD	0	コンピューターリテラシー	0
英語コミュニケーションⅢA	未開講	情報処理概論	0
英語コミュニケーションⅢB	未開講	情報科学実習	未開講

## ○文化学部 文化学科

(単位：人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
英語コミュニケーションⅠA	未開講	英語コミュニケーションⅢA	未開講
英語コミュニケーションⅠB	未開講	英語コミュニケーションⅢB	未開講
英語コミュニケーションⅠC	192	英語コミュニケーションⅢC	34
英語コミュニケーションⅠD	182	英語コミュニケーションⅢD	31
英語コミュニケーションⅡA	未開講	情報と社会	18
英語コミュニケーションⅡB	未開講	コンピューターリテラシー	89
英語コミュニケーションⅡC	53	情報処理概論	90
英語コミュニケーションⅡD	51	情報科学実習	1

## ○看護学部 看護学科

(単位：人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
英語コミュニケーションⅠA	未開講	英語コミュニケーションⅢC	23
英語コミュニケーションⅠB	未開講	英語コミュニケーションⅢD	6
英語コミュニケーションⅠC	174	中国語初級Ⅰ	0
英語コミュニケーションⅠD	143	中国語初級Ⅱ	0
英語コミュニケーションⅡA	未開講	中国語中級Ⅰ	0
英語コミュニケーションⅡB	未開講	中国語中級Ⅱ	0
英語コミュニケーションⅡC	24	情報と社会	0
英語コミュニケーションⅡD	8	コンピューターリテラシー	78
英語コミュニケーションⅢA	未開講	情報処理概論	28
英語コミュニケーションⅢB	未開講	情報科学実習	6

## ○社会福祉学部 社会福祉学科

(単位：人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
英語コミュニケーションⅠA	未開講	英語コミュニケーションⅢC	1
英語コミュニケーションⅠB	未開講	英語コミュニケーションⅢD	1
英語コミュニケーションⅠC	156	中国語初級Ⅰ	4
英語コミュニケーションⅠD	151	中国語初級Ⅱ	1
英語コミュニケーションⅡA	未開講	中国語中級Ⅰ	0
英語コミュニケーションⅡB	未開講	中国語中級Ⅱ	0
英語コミュニケーションⅡC	2	情報と社会	1
英語コミュニケーションⅡD	3	コンピューターリテラシー	68
英語コミュニケーションⅢA	未開講	情報処理概論	0
英語コミュニケーションⅢB	未開講	情報科学実習	0

## ○健康栄養学部 健康栄養学科

(単位：人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
英語コミュニケーションⅠA	未開講	英語コミュニケーションⅢC	3
英語コミュニケーションⅠB	未開講	英語コミュニケーションⅢD	10
英語コミュニケーションⅠC	80	中国語初級Ⅰ	0
英語コミュニケーションⅠD	78	中国語初級Ⅱ	0
英語コミュニケーションⅡA	未開講	中国語中級Ⅰ	0
英語コミュニケーションⅡB	未開講	中国語中級Ⅱ	0
英語コミュニケーションⅡC	7	情報と社会	6
英語コミュニケーションⅡD	6	コンピューターリテラシー	41
英語コミュニケーションⅢA	未開講	情報処理概論	20
英語コミュニケーションⅢB	未開講	情報科学実習	21

## 教養基礎科目

(単位：人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
科学と人間	6	日本国憲法	216
基礎化学	70	経済学	20
基礎生物学	194	地域学	137
栄養学と人間	121	社会福祉論	15
基礎統計学	43	論理学	125
地球の科学	19	哲学	73
現代社会論	73	心の科学(心理学)	105

## 課題別教養科目

(単位：人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
土佐の歴史と文化	26	資源とエネルギー	43
土佐の経済とまちづくり	22	自然災害と防災の科学	190
土佐の自然と暮らし	142	住まいと健康と安全	52
ジェンダー学入門	97	人間の安全保障と国際協力	19
ジェンダーとキャリア	74	社会保障と生活	78
日本現代史	20	生活論	35
現代科学文化論	24	社会調査論	0
芸術論Ⅰ	89	数学と情報	15
芸術論Ⅱ	1	日本語表現法	未開講
日本文学	19	家族関係論	159
栄養と健康の歴史	84	対人関係論	0
環境衛生	3	専門職連携概論	0
くらしの中の光	50	チーム形成論	20
居住環境論	22		

## 健康・スポーツ科目

(単位：人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
健康スポーツ科学Ⅰ	249	健康とヘルスプロモーション	23
健康スポーツ科学Ⅱ	208	栄養と疾患	46
心の健康	66		



## (2) 専門教育科目(平成25年度)

## ○生活科学部 環境理学科

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数
学部共通	生活デザイン学概論	未開講	地球と環境	自然環境学	未開講
	健康栄養学概論	未開講		地球変動学	未開講
	環境理学概論	未開講		古環境学	未開講
	生涯発達論	未開講		地球エネルギー論	未開講
	生活科学論A	未開講		環境保全学	未開講
	生活科学論B	未開講		固体地球科学	未開講
学科基礎	物理学通論Ⅰ	未開講	地球と環境	流体地球科学	未開講
	物理学通論Ⅱ	未開講		気象学	未開講
	物理学基礎実験Ⅰ	未開講		地球環境情報学(実習を含む)	未開講
	物理学基礎実験Ⅱ	未開講		物質と環境	物質科学概論
	化学通論Ⅰ	未開講	力学		未開講
	化学通論Ⅱ	未開講	解析力学		未開講
	化学基礎実験Ⅰ	未開講	量子物理学		未開講
	化学基礎実験Ⅱ	未開講	量子力学		未開講
	生物学通論Ⅰ	未開講	流体力学		未開講
	生物学通論Ⅱ	未開講	電磁気学		未開講
	生物学基礎実験Ⅰ	未開講	固体物理学		未開講
	生物学基礎実験Ⅱ	未開講	環境物質学概論		未開講
	地学通論Ⅰ	未開講	環境有機化学		未開講
	地学通論Ⅱ	未開講	環境化学		未開講
	地学基礎実験Ⅰ	未開講	環境化学実験		未開講
	地学基礎実験Ⅱ	未開講	エントロピー論		未開講
	解析学Ⅰ	未開講	熱とエネルギー		未開講
	解析学Ⅱ	未開講	応用物理学		未開講
	解析学演習	未開講	環境分析化学		未開講
	線形代数学	未開講	化学計測学(実習を含む)	未開講	
	線形代数学演習	未開講	形成環境	環境理学特論	未開講
	応用数学Ⅰ	未開講		環境理学セミナー	未開講
	応用数学Ⅱ	未開講	情報	計算機科学概論	未開講
	数理統計学	未開講		プログラミング通論Ⅰ	未開講
科学史	未開講	プログラミング通論Ⅱ		1	
生命と環境	生命科学	未開講		プログラミング実習Ⅰ	未開講
	情報生理学	未開講		プログラミング実習Ⅱ	未開講
	生命史	未開講	情報処理概論	未開講	
	生態学	未開講	データ処理実習	未開講	
	環境生物学	未開講	その他	企業実習	未開講
	環境生物学実験	未開講		課題研究	卒業研究
	野外実習	未開講			
	臨海実習	未開講			
	生殖生物学	未開講			

## ○文化学部 文化学科

(その1)

(単位:人)

授 業 科 目		受 講 者 数	授 業 科 目		受 講 者 数
文 化 基 礎 科 目 群	文化学入門	96	専 修 科 目 群	アメリカ文学史	26
	文化哲学	98		比較文学	未開講
	基礎演習Ⅰ	10		文学批評理論	28
	基礎演習Ⅱ	10		日本文学特論	14
	基礎演習Ⅲ	11		日本近世文学特論	29
	基礎演習Ⅳ	11		日本近代文学特論	30
	基礎演習Ⅴ	11		日本古典文学制度講義	28
	基礎演習Ⅵ	10		日本近現代詩歌論	59
	基礎演習Ⅶ	10		中国古典文学論	未開講
	基礎演習Ⅷ	10		日本神話講義	46
	基礎演習Ⅸ	10		物語文学講読ⅠA	未開講
	基礎演習Ⅹ	未開講		物語文学講読ⅠB	59
	基礎演習Ⅺ	未開講		物語文学講読ⅡA	未開講
	基礎演習Ⅻ	未開講		物語文学講読ⅡB	60
	基礎演習Ⅼ	未開講		日本文学講読A	未開講
	土佐地域文化研究(方言)	未開講		日本文学講読B	未開講
	土佐地域文化研究(祭り)	未開講		日本近世文学講読ⅠA	未開講
	土佐地域文化研究(スポーツ)	未開講		日本近世文学講読ⅠB	15
	土佐地域文化研究(民俗)	未開講		日本近世文学講読ⅡA	未開講
	土佐地域文化研究(文学)	18		日本近世文学講読ⅡB	8
	土佐地域文化研究(地域学)	未開講		日本近代文学講読A	未開講
	中国語初級Ⅰ	52		日本近代文学講読B	91
	中国語初級Ⅱ	49		日本現代文学講読A	未開講
	中国語中級Ⅰ	74		日本現代文学講読B	82
	中国語中級Ⅱ	74		中国古典文学講読ⅠA	未開講
	ドイツ語初級Ⅰ	21		中国古典文学講読ⅠB	33
	ドイツ語初級Ⅱ	19		中国古典文学講読ⅡA	未開講
	ドイツ語中級Ⅰ	13		中国古典文学講読ⅡB	29
	ドイツ語中級Ⅱ	15		中世イギリス文学演習	1
	フランス語初級Ⅰ	24		ルネサンスイギリス文学演習	1
	フランス語初級Ⅱ	20		現代イギリス文学演習A	5
	フランス語中級Ⅰ	16		現代イギリス文学演習B	6
	フランス語中級Ⅱ	20		イギリス文学講読ⅠA	未開講
情報処理演習	94	イギリス文学講読ⅠB	9		
プレゼンテーション論	17	イギリス文学講読ⅡA	未開講		
フィールドワークⅠ	18	イギリス文学講読ⅡB	16		
フィールドワークⅡ	6	アメリカ文学講読A	未開講		
フィールドワークⅢ	19	アメリカ文学講読B	13		
フィールドワークⅣ	未開講	日本語文章構成法	68		
フィールドワークⅤ	14	平安朝文学演習A	9		
NPO論	73	平安朝文学演習B	15		
専 修 科 目 群	文 学 専 修	日本文学入門	97	平安朝文学演習C	未開講
		英米文学入門	35	日本文学演習A	5
		日本文学史	40	日本文学演習B	6
		中国文学史	未開講	日本文学演習C	未開講
		イギリス文学史	14	日本近世文学演習A	3



(その2)

(単位:人)

		授 業 科 目	受 講 者 数			授 業 科 目	受 講 者 数
専 修 科 目 群	文 化 専 修	日本近世文学演習B	5	専 修 科 目 群	文 化 創 造 専 修	現代社会論演習 I B	12
		日本近世文学演習C	未開講			現代社会論演習B	0
		日本近現代文学演習A	15			現代社会論演習C	未開講
		日本近現代文学演習B	26			地域文化論 I	24
		日本近現代文学演習C	未開講			地域文化論 II	32
		中国古典文学演習A	7			地域文化論 III	73
		中国古典文学演習B	6			地域文化論 IV	24
		中国古典文学演習C	未開講			地域文化論講読 I A	未開講
		イギリス文学演習A	未開講			地域文化論講読 I B	21
		イギリス文学演習B	0			地域文化論講読 II A	未開講
		イギリス文学演習C	未開講			地域文化論講読 II B	20
		アメリカ文学演習A	未開講			地域文化論講読 III A	未開講
		アメリカ文学演習B	9			地域文化論講読 III B	28
		アメリカ文学演習C	未開講			地域文化論演習A	12
		書評 I	未開講			地域文化論演習B	13
		書評 II	21			地域文化論演習 I A	未開講
		書評 III	未開講			地域文化論演習 I B	12
		書評 IV	14			地域文化論演習 I C	未開講
	文 化 創 造 専 修	日本文化概論	15		地域文化論演習 II A	未開講	
		日本文化論講読 I A	未開講		地域文化論演習 II B	7	
		日本文化論講読 I B	7		地域文化論演習 II C	未開講	
		日本文化論講読 II A	未開講		ジェンダー論	95	
		日本文化論講読 II B	5		ジェンダー論講読A	未開講	
		日本文化論演習A	9		ジェンダー論講読B	44	
		日本文化論演習B	11		ジェンダー論演習A	未開講	
		日本文化論演習C	未開講		ジェンダー論演習B	未開講	
		民俗学	72		ジェンダー論演習C	未開講	
		日本史	未開講		観光文化論	120	
		日本思想史	7		観光文化論講読A	未開講	
		書道	51		観光文化論講読B	27	
		日本文化史	51		観光と自然環境	77	
		考古学	85		景観文化論	76	
		中国文化論	33		住文化論	49	
		アジア思想史	未開講		防災文化論	102	
		現代アジア文化論	136		文化人類学	37	
		英米文化概論	未開講		文化人類学講読A	未開講	
		英米文化史 I	58		文化人類学講読B	27	
		英米文化史 II	14		文化人類学演習A	13	
		西洋史	62		文化人類学演習B	19	
		比較宗教学	137		文化人類学演習C	未開講	
		近現代文化論	未開講		文化政策学 I	32	
		現代社会論	82		文化政策学 II	25	
現代社会論講読 I A	未開講	まちづくり政策論	46				
現代社会論講読 I B	23	まちづくり政策論講読 I A	未開講				
現代社会論講読 II A	未開講	まちづくり政策論講読 I B	24				
現代社会論講読 II B	24	まちづくり政策論講読 II A	未開講				
現代社会論演習 I A	10	まちづくり政策論講読 II B	27				

(その2)

(単位:人)

授 業 科 目		受 講 者 数	授 業 科 目		受 講 者 数	
専 修 科 目 群	文化創造専修	まちづくり政策論演習A	未開講	専 修 科 目 群	英語言語文化論演習ⅢC	未開講
		まちづくり政策論演習B	8		対照言語学	33
		まちづくり政策論演習C	未開講		日本語学	37
		公共哲学	未開講		日本語史	49
		哲学講読ⅠA	未開講		日本語音声学・音韻論	57
		哲学講読ⅠB	18		日本語言語文化論講読ⅠA	未開講
		哲学講読ⅡA	未開講		日本語言語文化論講読ⅠB	46
		哲学講読ⅡB	15		日本語言語文化論講読ⅡA	未開講
		哲学演習A	8		日本語言語文化論講読ⅡB	42
		哲学演習B	13		日本語言語文化論講読ⅢA	未開講
		哲学演習C	未開講		日本語言語文化論講読ⅢB	15
	言語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ヨ ン 専 攻	現代思想	23		日本語言語文化論講読ⅣA	未開講
		日本語コミュニケーションⅠ	3		日本語言語文化論講読ⅣB	18
		日本語コミュニケーションⅡ	3		日本語言語文化論演習ⅠA	15
		日本語コミュニケーションⅢ	1		日本語言語文化論演習ⅠB	19
		中国語コミュニケーションⅠ	2		日本語言語文化論演習ⅠC	未開講
		中国語コミュニケーションⅡ	5		日本語言語文化論演習ⅡA	4
		中級英語リスニング	29		日本語言語文化論演習ⅡB	6
		上級英語リスニング	19		日本語言語文化論演習ⅡC	未開講
		中級英語スピーキング	19		日本語教育学Ⅰ	11
		上級英語スピーキング	18		日本語教育学Ⅱ	12
		中級英語アカデミックライティング	16		日本語教育実践研究Ⅰ	8
		上級英語アカデミックライティング	16		日本語教育実践研究Ⅱ	9
		英語文法・英作文Ⅰ	55		異文化コミュニケーション論	25
		英語文法・英作文Ⅱ	54		国際日本学Ⅰ	8
		英語音声学	22		国際日本学Ⅱ	2
		TOEICⅠ	40		国際日本学Ⅲ	3
		TOEICⅡ	31		国際日本学Ⅳ	6
		TOEFLⅠ	未開講		国際日本学Ⅴ	7
		TOEFLⅡ	未開講		国際日本学Ⅵ	6
		言語文化論	65		比較日本学Ⅰ	4
		英語言語文化論講読ⅠA	未開講		比較日本学Ⅱ	4
		英語言語文化論講読ⅠB	19		比較日本学Ⅲ	13
		英語言語文化論講読ⅡA	未開講		国際日本学フィールドワーク	4
		英語言語文化論講読ⅡB	未開講		比較文化論	39
		英語言語文化論講読ⅢA	未開講		比較文化論講読A	未開講
		英語言語文化論講読ⅢB	36		比較文化論講読B	未開講
		英語言語文化論講読ⅣA	未開講		比較文化論演習ⅠA	14
		英語言語文化論講読ⅣB	未開講		比較文化論演習ⅠB	15
		英語言語文化論演習ⅠA	11		比較文化論演習A	未開講
		英語言語文化論演習ⅠB	14		比較文化論演習B	5
		英語言語文化論演習ⅠC	未開講		比較文化論演習C	未開講
英語言語文化論演習ⅡA	11	その他	自主研修	5		
英語言語文化論演習ⅡB	13		キャリア形成セミナー	90		
英語言語文化論演習ⅡC	未開講		企業実習	102		
英語言語文化論演習ⅢA	未開講		卒業研究	93		
英語言語文化論演習ⅢB	0					

## ○看護学部 看護学科

(その1)

(単位:人)

授 業 科 目		受講者数	授 業 科 目		受講者数		
専 門 基 礎 科 目	医学の世界	81	看護 援助 基 礎 科 目	看護研究方法論	85		
	人体のしくみI-A	81		看護哲学と倫理	86		
	人体のしくみI-B	81		生活と看護	81		
	人体のしくみII-A	81		生活援助論 I	81		
	人体のしくみII-B	81		生活援助論 II	81		
	人体のしくみの乱れI	90		生活援助論 III	84		
	人体のしくみの乱れII	84		看護過程論	84		
	心のしくみ	81		援助関係論	81		
	病態と治療I	84		フィジカルアセスメント I	81		
	病態と治療II	84		フィジカルアセスメント II	81		
	診断学	92		治療援助論 I	84		
	微生物学	85		治療援助論 II	84		
	栄養学	81		症状と看護	84		
	生化学	81		看護援助の動向と課題	0		
	薬理学	81		ふれあい看護実習	81		
	治療学総論	84		看護基盤実習	84		
	小児と疾患	87	看護 管理 学	看護システム論	84		
	母性学	84		看護サービス論	80		
	保健統計学	84		看護教育論	3		
	疫学	84		看護管理の動向と課題	1		
	健康管理論	85		チーム医療実習	83		
	地域医療政策	80		看護管理実習	80		
	科 目	生命の科学と倫理	56	看護 臨 床 科 目	急性期看護論	84	
		医療史	35		急性期看護援助論	85	
		社会保障と看護	61		回復期看護援助論	84	
		心理的理解と心理的支援	45		急性期看護の動向と課題	6	
		行動科学	66		急性期看護実習	85	
		保健行動論	10	看護 臨 床 科 目	慢性期看護論	84	
		人間工学	5		慢性期看護援助論	85	
		公衆衛生学	84		終末期看護援助論	85	
		在宅医療	32		慢性期看護の動向と課題	2	
		医療と経営	9		慢性期看護実習	86	
		看護 基 礎 科 目	助産学	15	老人 看護 学	老人看護学総論	81
助産診断学			15	老人の健康と看護		84	
危機管理:周産期医療			8	老人看護援助論		84	
地域母子保健政策			14	老人看護の動向と課題		5	
看護 基 礎 科 目			看護学総論	81	精神 看護 学	精神看護学総論	84
			健康と看護	81		精神の健康と看護	84
	環境と看護		81	精神看護援助論		85	
	人間と看護		82	精神看護の動向と課題		9	

(その2)

(単位:人)

授 業 科 目		受 講 者 数	授 業 科 目	受 講 者 数		
看護臨床科目	精神看護学	精神看護実習	85	総 合 科 目	看護と文化	9
	小児看護学	小児看護学総論	84		看護学の動向と課題	6
		小児の健康と看護	85		看護セミナーI	76
		小児看護援助論	85		看護セミナーII	76
		小児看護の動向と課題	5		看護セミナーIII	39
		小児看護実習	85		看護セミナーIV	0
	母性看護学	母性看護学総論	84		看護セミナーV	0
		母性看護対象論	84		看護セミナーVI	32
		母性看護援助論	85		看護セミナーVII	0
		母性看護の動向と課題	未開講		看護セミナーVIII	0
		母性看護実習	85		看護セミナーIX	0
	助産看護学	助産看護学総論	10		看護セミナーX	92
		助産看護診断論	10		看護セミナーXI	未開講
		助産技術論	10		看護セミナーXII	未開講
		助産看護援助論	7		看護セミナーXIII	未開講
		助産看護管理論	7		看護セミナーXIV	未開講
		助産看護の動向と課題	6		看護セミナーXV	未開講
		助産看護実習I	6		看護セミナーXVI	未開講
		助産看護実習II	6		臨床看護論I	0
	在宅看護学	在宅看護学総論	84		臨床看護論II	16
		在宅看護対象論	84		臨床看護論III	7
		在宅看護援助論	79		臨床看護論IV	26
		在宅看護リエゾン論	8		臨床看護論V	37
		在宅看護の動向と課題	5		臨床看護論VI	15
		在宅看護実習	78		臨床看護論VII	未開講
	地域看護学	地域看護学総論	84		看護実践論I	0
		地域の健康と看護	85		看護実践論II	2
		地域看護援助論	85		看護実践論III	0
		地域看護の動向と課題	9		看護実践論IV	0
		地域看護実習	85		看護実践論V	0
	学校保健	学校保健	24		看護実践論VI	0
		養護概説	20		看護実践論VII	51
総 合 科 目	看護と政策	80	看護実践論VIII	0		
	看護研究	80	看護実践論IX	0		
	がん看護論	80	最新実践看護講座I	99		
	総合看護実習	80	最新実践看護講座II	67		
	看護実践能力開発実習	80				
	バイオロジカルナーシング	7				
	治療と看護	2				
	災害と看護	15				



## ○社会福祉学部 社会福祉学科

(単位:人)

授 業 科 目		受講者数	授 業 科 目		受講者数
学 部 基 本 科 目	福祉対象入門	73	福 祉 研 究 科 目	社会福祉入門演習	73
	福祉援助入門	73		社会福祉基礎演習	73
	現代社会と福祉	73		福祉研究法	74
	相談援助の基盤と専門職	72		社会調査の基礎	72
	福祉行財政と福祉計画	73		福祉研究演習IA	6
	地域福祉の理論と方法	79		福祉研究演習IB	6
	相談援助の理論と方法	74		福祉研究演習IC	5
	社会保障	73		福祉研究演習ID	4
	低所得者に対する支援と生活保護制度	77		福祉研究演習IE	6
	人体の構造と機能及び疾病	73		福祉研究演習IF	6
	心理学理論と心理的支援	73		福祉研究演習IG	6
	社会理論と社会システム	73		福祉研究演習IH	6
	保健医療サービス	72		福祉研究演習II	5
	権利擁護と成年後見制度	72		福祉研究演習IJ	4
	福祉サービスの組織と経営	74		福祉研究演習IK	3
	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	93		福祉研究演習IL	6
	社会福祉史	74		福祉研究演習IM	5
	面接技法	75		福祉研究演習IN	5
	ケアマネジメント論	73		福祉研究演習IO	未開講
	事例研究法	72		福祉研究演習IP	未開講
介護技術	33	福祉研究演習IIA	6		
相 談 援 助 展 開 科 目	実践記録法	6	福祉研究演習IIB	6	
	チームアプローチ	42	福祉研究演習IIC	4	
	スーパービジョン	7	福祉研究演習IID	4	
	ケアマネジメント演習	35	福祉研究演習IIE	6	
	ケアプラン策定法	40	福祉研究演習IIF	6	
	コミュニティソーシャルワーク	31	福祉研究演習IIG	6	
福 祉 新 領 域 科 目	国際福祉論	33	福祉研究演習IIH	6	
	女性福祉論	26	福祉研究演習III	5	
	医療福祉論	40	福祉研究演習IIJ	4	
	医療ソーシャルワーク論	30	福祉研究演習IIK	3	
	福祉NPO論	27	福祉研究演習IIL	6	
	子育て支援論	54	福祉研究演習IIM	5	
	虐待防止論	55	福祉研究演習IIN	5	
特 別 演 習 科 目	社会福祉特別演習I	4	福祉研究演習IIO	未開講	
	社会福祉特別演習II	0	福祉研究演習IIP	未開講	
	社会福祉特別演習III	0	福祉研究演習IIIA	6	
	社会福祉特別演習IV	0	福祉研究演習IIIB	5	
	社会福祉特別演習V	未開講	福祉研究演習IIIC	0	
	社会福祉特別演習VI	未開講	福祉研究演習IIID	5	
	社会福祉特別演習VII	未開講	福祉研究演習IIIE	7	
			福祉研究演習IIIF	5	
			福祉研究演習IIIG	6	

(その2)

(単位:人)

授 業 科 目		受 講 者 数	授 業 科 目		受 講 者 数
福 祉 研 究 科 目	福祉研究演習ⅢH	4	福 祉 介 護 指 定 科 目	介護の基本I	21
	福祉研究演習ⅢI	6		介護の基本II	21
	福祉研究演習ⅢJ	5		介護の基本III	18
	福祉研究演習ⅢK	0		コミュニケーション技術	21
	福祉研究演習ⅢL	6		生活支援技術I	21
	福祉研究演習ⅢM	5		生活支援技術II	21
	福祉研究演習ⅢN	7		生活支援技術III	21
	福祉研究演習ⅢO	5		生活支援技術IV	18
	福祉研究演習ⅢP	0		生活支援技術V	18
	地域福祉活動IA	0		介護過程I	18
	地域福祉活動IB	7		介護過程II	18
	地域福祉活動IC	4		介護過程III	20
	地域福祉活動ID	4		介護総合演習I	39
	地域福祉活動IE	7		介護総合演習II	38
	地域福祉活動IIA	20		介護実習I	18
	地域福祉活動IIB	4		介護実習II	38
	地域福祉活動IIC	3		発達と老化の理解I	21
	地域福祉活動IID	0		発達と老化の理解II	18
地域福祉活動IIE	7	認知症の理解I	18		
福 祉 士 指 定 科 目	社会福祉士	高齢者に対する支援と介護保険制度	147	認知症の理解II	20
		児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	75	障害の理解I	18
		就労支援サービス	100	障害の理解II	20
		更生保護制度	66	こころとからだのしくみI	21
		相談援助演習	142	こころとからだのしくみII	18
		社会福祉ふれあい実習	52	医療的ケアI	未開講
		相談援助実習指導	142	医療的ケアII	未開講
		相談援助実習	68		
		精神保健福祉士	精神医学	29	
	精神保健学		34		
	精神科リハビリテーション学		27		
	精神保健福祉論		25		
	精神保健福祉援助技術総論		40		
	精神保健福祉援助技術各論		25		
	精神保健福祉援助演習		24		
	精神保健福祉ふれあい実習		31		
	精神保健福祉援助実習指導I		未開講		
	精神保健福祉援助実習指導II	未開講			
精神保健福祉援助実習	52				

## ○健康栄養学部 健康栄養学科

(単位:人)

授 業 科 目		受講者数	授 業 科 目		受講者数
科 基 目 礎	健康栄養学基礎	42	栄 養 教 育 論	栄養教育論Ⅰ	40
	健康栄養学応用	42		栄養教育論Ⅱ	81
社 会 ・ 環 境 と 健 康	地域健康論	41		栄養教育論Ⅲ	41
	介護論	41		栄養教育論実習Ⅰ	41
	食と介護	41		栄養教育論実習Ⅱ	41
	保健医療福祉論	41		学校栄養指導論Ⅰ	10
	地域医療論	0		学校栄養指導論Ⅱ	10
	公衆衛生学	40		臨 床 栄 養 学	臨床栄養学Ⅰ
	環境衛生学実習	41	臨床栄養学Ⅱ		41
	健康情報論実習	42	臨床栄養学Ⅲ		41
	こころと身体活動	40	臨床実践栄養学		41
	人 体 の 構 造 と 機 能 疾 病 の 成 り 立 ち	生化学Ⅰ	41		臨床栄養学実習Ⅰ
生化学Ⅱ		40	臨床栄養学実習Ⅱ		41
生化学実験		40	公 衆 栄 養 学	公衆栄養学Ⅰ	40
人体の構造と機能Ⅰ		41		公衆栄養学Ⅱ	41
人体の構造と機能Ⅱ		43		地域公衆栄養学実習	41
臨床医科学		26	管 理 給 食 経 営 論	給食経営管理論	40
疾病論Ⅰ		40		給食計画論	40
疾病論Ⅱ		42		給食経営管理実習Ⅰ	41
運動生理学		40		給食経営管理実習Ⅱ	41
生体科学実験・実習		40	演 習 総 合	管理栄養士総合演習Ⅰ	41
食 べ 物 と 健 康	食品学	41		管理栄養士総合演習Ⅱ	未開講
	食品学実験	41	臨 地 実 習	給食経営管理臨地実習	41
	食材学	40		臨床栄養学臨地実習Ⅰ	41
	食品の栄養素と機能	40		臨床栄養学臨地実習Ⅱ	41
	食品衛生学	40		地域公衆栄養学臨地実習	41
	食品衛生学実験	40		地域実践栄養学臨地実習	13
	フードシステム学	41		関 連 科 目	生活経営学(生活経済学を含む)
	調理学	41	家族関係論		41
	調理学実習Ⅰ	41	保育学(実習及び家庭看護を含む)		2
	調理学実習Ⅱ	41	衣生活学		3
	調理学実習Ⅲ	32	服飾造形実習Ⅰ		4
	調理科学実験	14	服飾造形実習Ⅱ		1
	栄 養 基 礎	基礎栄養学	42		住居学(製図を含む)
基礎栄養学実験		40	家庭機械・家庭電気	3	
応 用 栄 養 学	応用栄養学Ⅰ	45	その他	企業実習	未開講
	応用栄養学Ⅱ	41	課題研究	卒業研究	39
	応用栄養学実習	40			
	ライフステージ栄養学	40			

## (3) 教職に関する専門教育科目 (平成25年度)

(単位:人)

授 業 科 目		受講者数	授 業 科 目		受講者数
教職に関する専門教育科目	教師論	87	教職に関する専門教育科目	家庭科教育法Ⅱ	未開講
	教育原理	28		家庭科教育法Ⅲ	2
	発達心理学	57		家庭科教育法Ⅳ	2
	教育心理学	5		道徳教育論	57
	教育社会学	47		特別活動論	39
	人権教育に関する科目	86		教育方法論	34
	教育課程論	36		生徒指導論	76
	国語科教育法Ⅰ	12		教育相談論	56
	国語科教育法Ⅱ	12		教育基礎理論	31
	国語科教育法Ⅲ	12		教育カリキュラム開発論	24
	国語科教育法Ⅳ	9		教育実習Ⅰ	24
	英語科教育法Ⅰ	12		教育実習Ⅱ	23
	英語科教育法Ⅱ	12		養護実習	17
	英語科教育法Ⅲ	7		学校健康教育方法論	23
	英語科教育法Ⅳ	6		学校栄養教育実習	12
	看護科教育法Ⅰ	未開講		教職実践演習(中・高)	24
	看護科教育法Ⅱ	未開講		教職実践演習(養護)	17
	家庭科教育法Ⅰ	未開講		教職実践演習(栄養)	12

## (4) 学芸員の資格取得に関する専門教育科目 (平成25年度)

(単位:人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
生涯学習概論	4	博物館実習講義	31
博物館学Ⅰ	4	博物館実習	11
博物館学Ⅱ	3	視聴覚教育メディア論	1
博物館学Ⅲ	2	教育学概論	8



## 【大学院】(平成25年度)

## ○看護学研究科

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数	
看護 共通 科目	看護理論と実践	11	専 攻 領 域 科 目	精神看護学	精神看護学実践演習Ⅲ	1
	看護研究と実践	11			精神看護学実践演習Ⅳ	1
	看護倫理	11			精神看護学実践演習Ⅴ	1
	看護教育論Ⅰ	13		地域看護学	地域看護論	0
	看護教育論Ⅱ	15			地域ケアシステム論	0
	看護サービス管理論	11			地域看護展開論Ⅰ	0
	看護学の動向と展望	16			地域看護展開論Ⅱ	0
	データ分析方法論	11			看護研究演習Ⅱ(地域看護学研究演習)	0
	保健医療政策と経済Ⅰ	13			地域看護課題研究	0
	保健医療政策と経済Ⅱ	16			地域看護学実践演習Ⅰ	0
	看護コンサルテーション論	11		地域看護学実践演習Ⅱ	0	
	フィジカルアセスメント特論	3		地域看護学実践演習Ⅲ	0	
	こころの発達	11		地域看護学実践演習Ⅳ	0	
	病態生理学	11		在宅看護学	在宅看護論	0
	臨床薬理学	11			在宅看護方法論Ⅰ	3
	最新専門看護実践講座Ⅰ	11			在宅看護方法論Ⅱ	2
最新専門看護実践講座Ⅱ	15	在宅看護方法論Ⅲ	3			
		在宅ケアシステム論	3			
専 攻 領 域 科 目	家 族 看 護 学	家族看護論	11	地 域 在 宅 老 人 看 護 学	在宅看護展開論Ⅰ	0
		家族看護援助論	11		在宅看護展開論Ⅱ	0
		家族と病気	3		在宅療養診断治療学Ⅰ	0
		家族療法	9		在宅療養診断治療学Ⅱ	3
		家族ケアの開発	2		在宅看護課題研究	3
		家族看護学演習	3		在宅看護学実践演習Ⅰ	0
		家族看護課題研究	2		在宅看護学実践演習Ⅱ	0
		家族看護学実践演習Ⅰ	3		在宅看護学実践演習Ⅲ	3
		家族看護学実践演習Ⅱ	2		在宅看護学実践演習Ⅳ	3
		家族看護学実践演習Ⅲ	2		在宅看護学実践演習Ⅴ	3
		家族看護学実践演習Ⅳ	0		老人看護論	0
		看護研究演習Ⅰ(家族看護学研究演習)	0		老人看護対象論	0
		家族看護学研究方法	0		老人看護方法論	1
					老人ケアシステム論	1
精 神 看 護 学	精 神 看 護 学	精神看護論	3	老 人 看 護 学	老人看護展開論Ⅰ	0
		精神看護対象論	3		老人看護展開論Ⅱ	0
		精神看護方法論Ⅰ	3		老年病診断治療学Ⅰ	0
		精神看護方法論Ⅱ	1		老年病診断治療学Ⅱ	4
		精神看護学展開論Ⅰ	0		老人看護課題研究	1
		精神看護学展開論Ⅱ	0		老人看護学実践演習Ⅰ	0
		精神看護学展開論Ⅲ	0		老人看護学実践演習Ⅱ	0
		精神看護学展開論Ⅳ	1		老人看護学実践演習Ⅲ	1
		精神診断治療学Ⅰ	0		老人看護学実践演習Ⅳ	1
		精神診断治療学Ⅱ	4		老人看護学実践演習Ⅴ	1
		精神看護課題研究	1			
		精神看護学実践演習Ⅰ	3			
精神看護学実践演習Ⅱ	3					

(その2)

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数		
領域 看護学	がん看護論	2	看護管理学	看護管理学実践演習Ⅱ	0		
	緩和ケア特論	2		看護管理学実践演習Ⅲ	0		
	がん看護方法論Ⅰ	2		看護研究演習Ⅲ(看護管理学研究演習)	0		
	がん看護方法論Ⅱ	5		看護管理学研究方法	2		
	がん看護方法論Ⅲ	5		クリティカルケア看護学	クリティカルケア看護論Ⅰ	1	
	がん病態生理学	2			クリティカルケア看護論Ⅱ	0	
	がん診断治療学	0			クリティカルケア看護方法論Ⅰ	1	
	がん薬理学	7			クリティカルケア看護方法論Ⅱ	0	
	がん看護課題研究	4			クリティカルケア看護方法論Ⅲ	1	
	がん看護学実践演習Ⅰ	1			クリティカルケア看護方法論Ⅳ	0	
	がん看護学実践演習Ⅱ	5			クリティカルケア診断治療学Ⅰ	1	
	がん看護学実践演習Ⅲ	5			クリティカルケア診断治療学Ⅱ	0	
	がん看護学実践演習Ⅳ	5			クリティカルケア看護課題研究	0	
	がん看護学実践演習Ⅴ	5			クリティカルケア看護学実践演習Ⅰ	1	
	領域 小児看護学	小児看護論		1	クリティカルケア看護学	クリティカルケア看護学実践演習Ⅱ	0
		小児看護対象論	1	クリティカルケア看護学実践演習Ⅲ		0	
		小児看護方法論Ⅰ	1	クリティカルケア看護学実践演習Ⅳ		1	
		小児看護方法論Ⅱ	1	クリティカルケア看護学実践演習Ⅴ		0	
		小児診断治療学Ⅰ	0	臨床看護学		成人看護ケア研究	5
		小児診断治療学Ⅱ	2			精神看護ケア研究	0
		小児看護課題研究	1			老人看護ケア研究	2
		小児看護学実践演習Ⅰ	1			がん看護ケア研究	0
		小児看護学実践演習Ⅱ	1			慢性期看護ケア研究	0
		小児看護学実践演習Ⅲ	1			小児看護ケア研究	4
	小児看護学実践演習Ⅳ	1	臨床看護管理研究		3		
	小児看護学実践演習Ⅴ	1	母性・助産看護ケア研究		1		
	領域 慢性看護学	慢性看護論	1		臨床看護学	臨床看護学研究演習Ⅰ	3
		慢性看護対象論	1			臨床看護学研究演習Ⅱ	3
		慢性期看護方法論Ⅰ	1	臨床看護学研究方法Ⅰ		2	
		慢性期看護方法論Ⅱ	0	臨床看護学研究方法Ⅱ		2	
		慢性疾患診断治療学Ⅰ	0	地域保健学		地域ケア研究	0
		慢性疾患診断治療学Ⅱ	1			学校保健研究	2
		慢性看護学課題研究	0			家族ケア研究	5
慢性看護学実践演習Ⅰ		1	在宅ケア研究			5	
慢性看護学実践演習Ⅱ		0	保健学研究			5	
慢性看護学実践演習Ⅲ		1	地域看護学研究演習Ⅰ			2	
慢性看護学実践演習Ⅳ	0	地域看護学研究演習Ⅱ	2				
慢性看護学実践演習Ⅴ	0	地域看護学研究方法Ⅰ	2				
看護管理学	看護管理論	0	地域保健学		地域看護学研究方法Ⅱ	2	
	システム経営管理論	0					
	看護管理展開論	0					
	看護管理の動向と展望	0					
	看護管理課題研究	0					
	看護管理学実践演習Ⅰ	0					

## ○人間生活学研究科

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数			
人間 共通	人間生活健康情報論	14	領域 科目	社会福祉領域	社会福祉原論	5		
	人間生活福祉政策論	15			ソーシャルワーク論	5		
	人間生活文化論	14			精神科ソーシャルワーク論	0		
	人間生活論演習Ⅰ	14			スーパービジョン論	未開講		
	人間生活論演習Ⅱ	14			高齢者福祉論	0		
	人間生活論演習Ⅲ	14			児童福祉論	11		
	特別講義Ⅰ(人間環境論)	3			障害者福祉論	2		
	特別講義Ⅱ(保健・医療・福祉制度論)	0			精神保健福祉論	6		
	特別講義Ⅲ(文化政策論)	0			地域福祉論	4		
	特別講義Ⅳ(生活環境論)	2			介護福祉論	7		
	特別講義Ⅴ(データ解析論)	6			国際福祉政策論	7		
						福祉行財政論	7	
領域 科目	生活科学領域	人間栄養論Ⅰ			4	文化領域	地域文化論Ⅰ	3
		人間栄養論Ⅱ			3		地域文化論Ⅱ	2
		健康栄養論Ⅰ	0	日本文化論Ⅰ	1			
		健康栄養論Ⅱ	0	日本文化論Ⅱ	1			
		食品総合科学論	2	英米文化論Ⅰ	1			
		栄養疫学論	2	英米文化論Ⅱ	1			
		住生活論	10	ジェンダー論	3			
		住環境論	7	課題研究演習	27			
		環境生態論	7					
		環境解析論	1					
		地域防災論	4					

## ○健康生活科学研究科

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数		
研究 指導 科目	看護学特別研究Ⅰ	5	領域 研究 支援 科目	生活科学領域	臨床栄養論	1	
	看護学特別研究Ⅱ	14			栄養生理論	0	
	看護学特別研究Ⅲ	12			保健環境論	0	
	生活科学特別研究Ⅰ	1			居住環境論	0	
	生活科学特別研究Ⅱ	4			環境生態論	3	
	生活科学特別研究Ⅲ	3			地球環境解析論	0	
	社会福祉学特別研究Ⅰ	2			社会福祉学領域	医療・福祉制度論	0
	社会福祉学特別研究Ⅱ	2				精神障害者福祉論	1
	社会福祉学特別研究Ⅲ	0				介護支援論	1
		社会福祉原理論	0				
		児童・家族福祉論	1				
領域 研究 支援 科目	看護学領域	看護科学と理論	3	地域福祉政策論	0		
		看護科学と研究Ⅰ	0	社会福祉援助方法論	2		
		看護科学と研究Ⅱ	3	科目 共通	健康科学論	0	
		看護科学と倫理	4		健康政策論	0	
		小児看護論	0		身体表現論	0	
		がん看護論	0				
		慢性看護論	0				
		成人看護論	0				
		精神看護論	3				
		家族看護論Ⅰ	0				
		家族看護論Ⅱ	0				
		地域看護論	0				
地域看護支援論	5						
看護システム経営論	0						
生命科学論	0						

※「未開講」…隔年開講などにより年度当初から未開講科目であったもの

※「0」…年度当初開講予定科目で、院生がいないなどの理由で開講されなかったもの

### 3 教員免許及び国家資格取得の状況

#### (1) 教員免許申請状況（平成26年3月31日現在）

(単位：人)

学 部	学 科	種 類	教 科	申請者数
文 化 学 部	文 化 学 科	中一種 高一種	国語	12
		高一種	国語	1
		中一種 高一種	英語	8
		高一種	英語	0
看 護 学 部	看 護 学 科	高一種	看護	0
		養護一種	-	16
健 康 栄 養 学 部	健 康 栄 養 学 科	中一種 高一種	家庭	3
		高一種	家庭	0
		栄養一種	-	12
合 計				52

#### (2) 国家試験合格状況

(単位：人)

国家資格	受 験 日	区 分	受験者数	合格者数	合 格 率
保 健 師	平成26年2月14日	新 卒	80	77	96.3%
		既 卒	0	0	0.0%
看 護 師	平成26年2月16日	新 卒	80	78	97.5%
		既 卒	1	1	100.0%
社 会 福 祉 士	平成26年1月26日	新 卒	67	51	76.1%
		既 卒	15	5	33.3%
精 神 保 健 福 祉 士	平成26年1月25日 平成26年1月26日	新 卒	27	23	85.2%
		既 卒	6	3	50.0%
管 理 栄 養 士	平成26年3月23日	新 卒	38	37	97.4%
		既 卒	10	3	30.0%
助 産 師	平成26年2月13日	新 卒	6	6	100.0%

## 4 学位及び大学賞・学長賞等の授与状況

## (1) 学位授与状況

(単位:人)

研究科名	修 士		博 士	
	平成25年度	累 計	平成25年度	累 計
看護学研究科	18	192	/	/
人間生活学研究科	9	121		
健康生活科学研究科	/	/	8	48
合 計	27	313	8	48

## 【学位授与者一覧】 (平成25年度)

## ○博 士

授与年月日	学位の種類	氏 名	論 文 名
平成25年9月20日	博士(看護学)	増野 園恵	看護師の仕事環境評価システムの開発に向けた研究 -マグネティズムを構成する要素の探求を通して-
平成25年9月20日	博士(看護学)	瓜生 浩子	高次脳機能障害者と共に生きる 家族のFamily Hardiness -脳外傷性高次脳機能障害者の家族に焦点を当てて-
平成26年3月19日	博士(看護学)	富川 順子	統合失調症を持つ人のresilienceに関する研究
平成26年3月19日	博士(看護学)	大川 宣容	手術を受けた肺がん患者の身体経験 -手術後早期に焦点をあてて-
平成26年3月19日	博士(看護学)	大西ゆかり	がんサバイバーのための リンパ浮腫セルフマネジメントプログラムの開発 -リンパ浮腫の予防的管理の習得に焦点をあてて-
平成26年3月19日	博士(看護学)	岩瀬 貴子	安心の尺度開発に関する研究
平成26年3月19日	博士(看護学)	田井 雅子	統合失調症をもつ人に対する セルフマネジメント促進の看護ケア
平成26年3月19日	博士(生活科学)	徳広 千恵	地場産物を活用した学校給食による 「食育」取組の評価法

## ○修 士

授与年月日	学位の種類	氏 名	論 文 名
平成26年3月19日	修士(看護学)	加藤 昭尚	看護師のワークライフバランス(WLB)とその影響要因 -性差に焦点を当てて-



授与年月日	学位の種類	氏名	論文名
平成26年3月19日	修士(看護学)	兼折友美子	困難事例に対応する看護師のリフレーミングを促す技術
平成26年3月19日	修士(看護学)	川村 真澄	診断期から治療期にある壮年期がん患者を内包する家族に生じる距離
平成26年3月19日	修士(看護学)	栗尾 麻記	健康診断を受診する若い世代の労働者のヘルスリテラシー
平成26年3月19日	修士(看護学)	佐藤 亜美	呼吸困難のある肺がん患者に対する看護師の気づかい
平成26年3月19日	修士(看護学)	佐藤久美子	多職種協働が看護サービスに与える影響
平成26年3月19日	修士(看護学)	島田いづみ	終末期がん患者の子どもへの病状説明における意思決定
平成26年3月19日	修士(看護学)	高橋 志保	子宮腔内照射を受けた女性生殖器がん患者のセクシュアリティ
平成26年3月19日	修士(看護学)	竹内 浩美	急性期病院のチーム医療における看護師の役割
平成26年3月19日	修士(看護学)	田之頭恵里	生体肝移植を受けた思春期の子どものレジリエンス
平成26年3月19日	修士(看護学)	田村 文佳	認知症高齢者の意思を汲み取るケア - 熟練看護師が実践している日々のケアに焦点を当てて -
平成26年3月19日	修士(看護学)	二宮 かよ	在宅移行期における訪問看護師によるチームメンバーとの合意形成にむけたアプローチ
平成26年3月19日	修士(看護学)	野町 磨意	妊娠期における高年初産婦の家族の準備性
平成26年3月19日	修士(看護学)	平山 司樹	パートナーシップを築くことが困難な療養者への訪問看護師のアプローチ
平成26年3月19日	修士(看護学)	廣瀬 未央	分子標的治療に伴う皮膚障害のある患者の症状マネジメント
平成26年3月19日	修士(看護学)	宗石こずゑ	保健師のプロフェッションフッド
平成26年3月19日	修士(看護学)	安井 美恵	血液透析療法の先延ばしに伴う患者の思いと取り組み
平成26年3月19日	修士(看護学)	山本 詩帆	退院支援における退院調整看護師の病棟看護師へのかかわり - アセスメント・働きかけに焦点を当てて -
平成26年3月19日	修士(学術)	西村 和洋	西畑人形芝居保存会にみる地域文化を軸とした市民ネットワーク
平成26年3月19日	修士(生活科学)	三木 章江	インターネットにおける糖尿病と果物に関する情報の分析



授与年月日	学位の種類	氏 名	論 文 名
平成26年3月19日	修士(学術)	中平 聖也	近代主義者丸山眞男における「福沢諭吉」論 思想史研究と「主体性」の関係
平成26年3月19日	修士(生活科学)	川渕 忠義	メンタルヘルス不調者の職場復帰の判定基 準について
平成26年3月19日	修士(社会福祉学)	小松 郁子	外傷性高次脳機能障害者とその家族への支 援に関する一考察
平成26年3月19日	修士(学術)	下元 智世	中学生の栄養状態に係わる評価に関する一考察 -身体計測・生活・食事と体組成の調査デー タを素材として-
平成26年3月19日	修士(学術)	關 耕二	糖尿病靴による下肢切断予防効果の検討
平成26年3月19日	修士(学術)	吉本 秋水	現代日本語の類義表現に関するテキスト言語 学的研究 -「焦点を当てる」と「焦点を置く」に着目して-
平成26年3月19日	修士(学術)	劉 雨	高知市内専門学校生の健康食品の利用状況 と利用意識

## (2) 大学賞・学長賞授与状況

## 【大学賞】

学部	学科	学年	受賞者数	功 績
社会福祉	社会福祉	4	1	ボランティア活動、現場実習、卒業研究、サークル活動において誠実で真摯な態度により成果を上げ、優秀な学業成績を修めた。

## 【学長賞】

学部	学科	学年	受賞者数	功 績
文化	文化	4	2	立志社中・三原村民俗・言語調査プロジェクト チーム名「from ZERO(フロムゼロ)」として活動し、地域に多大な貢献をした。
文化	文化	3	3	
文化	文化	2	1	
文化	文化	4	1	地域の課題解決に取り組む学生主体の社会的活動に積極的に参画し、地域社会の活性化に寄与した。
看護	看護	4	1	1回生から高知医療センターのボランティア活動で特別表彰を受け、また「夏 GINGA」への参加及び災害ボランティアグループ「いけあい」での活動等を近森病院の職員対象研修会で報告し、活動の評価を得た。
社会福祉	社会福祉	4	1	積極的に社会的意義の高いボランティア活動に取り組み、地域社会の活性化に寄与した。
健康栄養	健康栄養	4	1	学業と両立しながら、学内外におけるボランティアとしての課外活動や社会活動を通して、地域社会に貢献してきた。
看護	看護	3	6	「イけあい地域災害学生ボランティアセンター」の防災活動の取り組みが認められ、兵庫県・毎日新聞等が主催する「ほうさい甲子園」において大学部門の最優秀にあたる、平成25年度「ほうさい大賞」を受賞し、高い社会的評価を受けた。
看護	看護	2	2	
社会福祉	社会福祉	3	5	
社会福祉	社会福祉	2	1	
健康栄養	健康栄養	3	1	

## (3) サーティフィケーション授与状況

職 名	氏 名	内 容	招 聘 者
北京聯合大学旅游学院学生	張 子豪	平成25年4月1日～平成26年3月31日 高知県立大学での交換留学プログラム 修了	高知県立大学 (国際交流委員会)
文藻外語大学学生	李 佳穎	平成25年4月1日～平成26年3月31日 高知県立大学での交換留学プログラム 修了	高知県立大学 (国際交流委員会)
	頼 怡安		
エルムズ大学学生	ゴンタラニー・ トプーン	平成25年9月10日～平成26年1月9日 高知県立大学での交換留学プログラム 修了	高知県立大学 (国際交流委員会)

## 5 FD活動実施状況 (平成25年度)

学部	内 容	講師・担当者	年月日
健康栄養学部	社会人基礎力PROG分析結果説明会	石川 純一 (株式会社リアセック キャリア総合研究所)	H25. 5.20
	胚性幹細胞(ES細胞)と神経細胞分化系を用いたゲノム刷り込みの解析	清澤 秀孔 (高知大学医学部・環境医学 特任准教授)	H25. 7.22
文 化 学 部	第1回学部FD研修会 「平成27年度以降の学生支援体制について」		H25. 5.27
	第2回学部FD研修会 「情報化への対処—オープンコースウェアについて学ぶ—」	五百藏 高浩 (高知県立大学文化学部教授)	H25. 6.24
	第3回学部FD研修会 「基礎演習の総括」	今年度担当教員	H25. 7.22
	第4回学部FD研修会 「学生の健康管理と教員の役割」	鈴木哲也 (高知県立大学文化学部教授)	H25.10.28
	第5回学部FD研修会 「効果的な会議の進め方」	鈴木哲也 (高知県立大学文化学部教授)	H25.11.25
	第6回学部FD研修会 「教育効果の評価(学習成果の明示)」	芋生裕信 (高知県立大学文化学部教授)	H25.12. 9
	第7回学部FD研修会 「就職活動スケジュールの動向と在学生の進路支援」	坂本ひとみ (高知県立大学特任講師)	H26. 1.27
看 護 学 部	『ティーチング・ポートフォリオ ミニワークショップ』	講師：秦 敬治 (愛媛大学教授 教育企画室副室長)	H25. 6.29
	高知県看護協会エキスパート研修の指導者を対象とした研究指導に関するコンサルテーション	実施者：長戸和子 (高知県立大学看護学部 教授)	H24.5~11
	『遠距離授業のトライアンドエラー』	講師：Pamela Minarik (米国サミュエル・メリット大学 教授)	H25. 6.30
	『最近の学生の傾向から学習支援を考える』	講師池 雅之 (高知工科大学健康管理センター長 准教授)	H25.11. 2

学部	内 容	講師・担当者	年月日
看護学部	『臨地実習における学生の主体的な学びを言語化する-レポート作成の指導を通して-』	講師：藤田佐和 (高知県立大学看護学部 教授) 講師：瓜生浩子 (高知県立大学看護学部 准教授)	H25.11.11
	『コーチングの考え方をベースにしたお互いの強みと可能性を引き出す関係づくり』	講師：田浜あづさ (仙台青葉学院短期大学看護学科 准教授)	H25.11.13
	『英語投稿・国際学会発表にCHALLENGE!!』	講師：Dr. Hyeon Ju Lee (高知県立大学看護学部 非常勤講師) 講師：池田光徳 (高知県立大学看護学部 教授)	H25.12.19
	看護を語る会 『各々の教員が1年間で研鑽した内容を報告し、共有すると共に、看護学部の教育・研究・地域貢献活動にどのように活かしていくことができるのかなどについて検討する』	助教・講師・准教授によるプレゼンテーション、全員でディスカッション	H26. 3.10
	『Clinical Education 教育モデルの構築と実践』	講師：Chris A. Tanner (オレゴンヘルスサイエンス大学 教授)	H26. 3.10
社会福祉学部	学部FD研修会 (第1回学会・研究活動等報告会)	講師：学部教員2名	H25. 7. 8
	学部FD研修会 (第2回学会・研究活動等報告会)	講師：学部教員2名	H26. 9.30
	学部FD研修会 (第3回学会・研究活動等報告会)	講師:外部講師1名 (岩手県立大学教員)	H25.12.16
	平成25年度日本精神保健福祉士養成校協会全国研修会	聖学院大学 学部教員2名参加	H26. 6.29 ~30
	平成25年度公立大学協会社会福祉学系部会連絡会	岩手県立大学 学部教員2名参加	H25.11.16
	平成25年度日本社会福祉士養成校協会中国四国ブロックセミナー	四国学院大学 学部教員1名参加	H26. 2.15
地域教育研究センター	第3回FD報告会:(1)第18回FDフォーラム2012(京都)参加報告(報告者:宇野浩三)。「シンポジウム②:学生とともにすすめるFD」「第6分科会:アウェイで教える教養科目」の報告。(2)2013年度FD活動計画協議。1.共通教養科目における担当教員による授業改善等の実態調査の実施、2.FD講演会の企画・実施(・高等教育開発センターの活動について(大石祐司佐賀大学教授の招聘)/・学生によるFD参画について(実効的な実践をしている大学の教員・学生の招聘))。(3)教員のFD活動への学生参加にかんする協議。	宇野浩三	H25. 6.20

学部	内 容	講師・担当者	年月日
地域教育研究センター	FD講演会の企画・実施(企画立案後、全学FD委員会・短大FD委員会と共催):「佐賀大学高等教育開発センターの設立の趣旨とその活動内容」(佐賀大学の高等教育開発センターの設立趣旨・主な活動内容、ティーチングポートフォリオ・ラーニングポートフォリオの意義・効果)	講師：大石祐司 (佐賀大学大学院工学系研究科教授・前佐賀大学高等教育開発センター長) 企画担当：團野哲也・宇野浩三	H25. 9.27
	共通教養教育科目担当者にたいするFD関連調査の実施と報告書作成:地域教育研究センターFD委員が中心となって、地域教育研究センター専任教員への予備調査をへて、共通教育部会の承認をえて、共通教養教育科目担当者にたいして、(a)共通教養教育科目で実施している授業向上のための種々の工夫等の実態調査、(b)FD活動にたいする意識・意向等調査、を実施し、調査報告書「共通教養教育科目における授業向上等にかんする2013年度調査報告書(54頁)」を作成した。調査報告書は、専任教員に送付し、学内限定でWEB上で公開した。	宇野浩三	H25. 3.31
	中国・四国地区大学教育研究会参加 (1)シンポジウム1「全学生を対象とした初年次教育の企画・実施・効果について」 (2)シンポジウム2「大学独自の資格取得や特色を生かした教育プログラムの設定と現状」 (3)自然科学分科会「自然科学系科目における学修効果向上のための工夫」	一色健司	H25. 6. 8 ～ 9
	SPODフォーラム参加 (1)はじめてのラーニング・ポートフォリオ (2)ティーチング・ポートフォリオ作成ミニワークショップ1・2 (3)効果的なグループワークの進め方 (4)学びを大学生の手にもどすための教育理論 (5)ポートフォリオは大学教育の質向上に貢献できるか? (6)授業研究会・授業コンサルテーションのすすめ (7)教養教育を担当する教員のための授業づくり講座	宇野浩三	H25. 8.20 ～23
	第3回大学コンソーシアム八王子FD・SDフォーラム参加 「未来を拓く「強い人材」づくり」 (1)全体シンポジウム (2)第2分科会「多様な学生への支援のあり方と今後の課題」	宇野浩三	H25. 8.30 ～31
	D N G L 国際セミナー参加 「グローバル社会と健康危機」	一色健司	H25.11.27
	S P O D セミナー参加 「学生の授業時間外学習を促すシラバス作成法」	一色健司	H26. 1.25

学部	内 容	講師・担当者	年月日
大学院 看護学 研究科	遠隔授業についての研修会	Pamela Minarik先生	H25. 6.30
	遠隔授業についての研修会 (DNGL第1回遠隔授業研修)	DNGL遠隔授業開発プロジェクト	H25.10.30
	遠隔授業についての研修会 (DNGL第2回遠隔授業研修)	DNGL遠隔授業開発プロジェクト	H26. 1. 7
	遠隔授業についての研修会 (DNGL第3回遠隔授業研修)	DNGL遠隔授業開発プロジェクト	H26. 3. 4
	英語論文の投稿・英語でのプレゼンテーションについての研修会	Hyeon Ju Lee先生・池田光徳先生	H25.12.19
	英語でのプレゼンテーションを含む国際化への対応能力向上のためのコンサルテーション	Ngatu Roger先生	通年
	研究環境促進等	看護学部研究環境促進委員会 (池添志乃先生・高谷恭子先生)	通年
	教育モデルの構築についての研修会	Chris A. Tanner先生	H26. 3.10



## 5 学 生

### 1 行事实績（平成24年度）

平成25年

4月4日(木)	入学式
4月10日(水)	前期授業開始
4月21日(日)	創立記念日
5月8日(水)	月曜日授業日
5月14日(火)	前期定例学生大会
7月5日(金)～7月7日(日)	第64回四国地区大学総合体育大会
8月5日(日)	オープンキャンパス
8月7日(火)～9月16日(日)	夏季休業期間
9月14日(土)	AO入学試験（文化学部）
9月14日(土)～15日(日)	大学院第1次入学試験
9月17日(火)～30日(月)	集中講義期間
9月20日(金)	9月修了式
10月1日(火)	後期授業開始
11月7日(木)	月曜日授業日
11月9日(土)～10日(日)	大学祭
11月16日(土)	編入学試験（文化学部）
11月16日(土)	推薦入学試験
12月1日(日)	看護学研究科共同災害看護学専攻第1次入学試験
12月3日(火)	後期定例学生大会
12月16日(月)～24日(火)	集中講義期間
12月25日(水)	
～平成26年1月5日(日)	冬季休業期間

平成26年

1月6日(月)	授業開始
1月17日(金)	休講
1月18日(土)～19日(日)	大学入試センター試験
2月2日(日)	博士論文発表会
2月8日(土)～9日(日)	大学院第2次入学試験
2月20日(木)～3月20日(木)	集中講義期間
2月25日(火)～26日(水)	一般選抜入学試験（前期日程）
3月12日(水)	一般選抜入学試験（後期日程）
3月13日(木)	看護学研究科共同災害看護学専攻第2次入学試験
3月19日(水)	卒業式・修了式
3月21日(金)～4月3日(木)	春季休業期間

## 2 入学の状況

【平成17年度】

(単位:人)

学部・学科名	区分		募集人員 a	志願者数 b			志願 倍率 b/a	受験者数 c			受験 倍率 c/a	合格者数 d			追加 合格者数		入学者数	
				全体	(県内)			全体	(県内)			全体	(県内)		全体	(県内)	全体	(県内)
生活 科学 部	生活デザイン 学科	推薦	一般	3	4	(4)	1.3	4	(4)	1.3	4	(4)	1.0			4	(4)	
			専門	1	1	(1)	1.0	1	(1)	1.0	1	(1)	1.0			1	(1)	
		個別	前期	16	81	(2)	5.1	73	(2)	4.6	23	(0)	3.2	0	(0)	22	(0)	
			学科計	20	86	(7)	4.3	78	(7)	3.9	28	(5)	2.8	0	(0)	27	(5)	
	健康栄養 学科	推薦	一般	4	20	(20)	5.0	20	(20)	5.0	5	(5)	4.0			5	(5)	
		個別	前期	16	71	(10)	4.4	63	(10)	3.9	18	(2)	3.5	0	(0)	16	(2)	
			学科計	20	91	(30)	4.6	83	(30)	4.2	23	(7)	3.6	0	(0)	21	(7)	
	環境理 学科	推薦	一般	3	7	(7)	2.3	7	(7)	2.3	3	(3)	2.3			3	(3)	
		個別	前期	17	58	(6)	3.4	54	(5)	3.2	26	(2)	2.1	2	(0)	18	(1)	
		私費外国人 留学生	若干人	0		—	0		—	0		—			0			
			学科計	20	65	(13)	3.3	61	(12)	3.1	29	(5)	2.1	2	(0)	21	(4)	
	小 計	推薦	一般	10	31	(31)	3.1	31	(31)	3.1	12	(12)	2.6			12	(12)	
			専門	1	1	(1)	1.0	1	(1)	1.0	1	(1)	1.0			1	(1)	
		個別	前期	49	210	(18)	4.3	190	(17)	3.9	67	(4)	2.8	2	(0)	56	(3)	
		私費外国人 留学生	若干人	0		—	0		—	0		—			0			
			合計	60	242	(50)	4.0	222	(49)	3.7	80	(17)	2.8	2	(0)	69	(16)	
文化学部	文化学科	推薦	一般	20	29	(29)	1.5	29	(29)	1.5	20	(20)	1.5			20	(20)	
		個別	前期	50	244	(50)	4.9	207	(46)	4.1	83	(11)	2.5	0	(0)	50	(7)	
			後期	10	352	(49)	35.2	352	(49)	35.2	141	(7)	2.5			16	(3)	
		私費外国人 留学生	若干人	0		—	0		—	0		—			0			
	合計	80	625	(128)	7.8	588	(124)	7.4	244	(38)	2.4	0	(0)	86	(30)			
看護学部	看護学科	推薦	一般	10	27	(27)	2.7	25	(25)	2.5	10	(10)	2.5			10	(10)	
			専門	1	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0			0	(0)	
		個別	前期	25	131	(22)	5.2	121	(22)	4.8	31	(6)	3.9	0	(0)	30	(6)	
			後期	4	171	(19)	42.8	91	(12)	22.8	4	(1)	22.8			4	(1)	
		私費外国人 留学生	若干人	0		—	0		—	0		—			0			
			3年次編入	4	22	(4)	5.5	20	(4)	5.0	5	(1)	4.0	0	(0)	5	(1)	
	合計	44	351	(72)	8.0	257	(63)	5.8	50	(18)	5.1	0	(0)	49	(18)			
社会福祉学部	社会福祉 学科	推薦	一般	9	28	(28)	3.1	28	(28)	3.1	10	(10)	2.8			10	(10)	
			専門	1	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0			0	(0)	
		個別	前期	17	195	(26)	11.5	177	(25)	10.4	23	(5)	7.7	0	(0)	20	(5)	
			後期	3	129	(15)	43.0	69	(10)	23.0	5	(1)	13.8			3	(1)	
		私費外国人 留学生	若干人	1		—	1		—	1		—			1			
			3年次編入	3	9	(5)	3.0	8	(5)	2.7	3	(1)	2.7	0	(0)	2	(1)	
	合計	33	362	(74)	11.0	283	(68)	8.6	42	(17)	6.7	0	(0)	36	(17)			
学 部 計	推薦	一般	49	115	(115)	2.3	113	(113)	2.3	52	(52)	2.2			52	(52)		
		専門	3	1	(1)	0.3	1	(1)	0.3	1	(1)	1.0			1	(1)		
	個別	前期	141	780	(116)	5.5	695	(110)	4.9	204	(26)	3.4	2	(0)	156	(21)		
		後期	17	652	(83)	38.4	512	(71)	30.1	150	(9)	3.4			23	(5)		
	私費外国人 留学生	若干人	1		—	1		—	1		—			1				
		3年次編入計	7	31	(9)	4.4	28	(9)	4.0	8	(2)	3.5	0	(0)	7	(2)		
	総合計	217	1,580	(324)	7.3	1,350	(304)	6.2	416	(90)	3.2	2	(0)	240	(81)			
看護学研究科			10	25	(10)	2.5	25	(10)	2.5	12	(5)	2.1			12	(5)		
人間生活学研究科			18	27	(19)	1.5	26	(18)	1.4	18	(14)	1.4			18	(14)		
健康生活科学研究科			6	8	(2)	1.3	8	(2)	1.3	7	(2)	1.1			7	(2)		
研 究 科 計			34	60	(31)	1.8	59	(30)	1.7	37	(21)	1.6			37	(21)		

【平成18年度】

(単位:人)

学部・学科名	区 分	募集 人員 a	志願者数 b		志願 倍率 b/a	受験者数 c		受験 倍率 c/a	合格者数 d		合格 倍率 c/d	追加 合格者数		入学者数			
			全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)	全体	(県内)		
生 活 科 学 部	生活デザイン 学科	推薦	一般	3	5	(5)	1.7	5	(5)	1.7	3	(3)	1.7			3	(3)
			専門	1	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0			0	(0)
		個別	前期	16	43	(9)	2.7	38	(9)	2.4	21	(3)	1.8	0	(0)	18	(3)
			3年次編入	2	2	(2)	1.0	2	(2)	1.0	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)
		学科計	22	50	(16)	2.3	45	(16)	2.0	24	(6)	1.9	0	(0)	21	(6)	
	健康栄養 学科	推薦	一般	4	19	(19)	4.8	19	(19)	4.8	4	(4)	4.8			4	(4)
			専門	16	59	(9)	3.7	58	(9)	3.6	20	(1)	2.9	0	(0)	17	(1)
		学科計	20	78	(28)	3.9	77	(28)	3.9	24	(5)	3.2	0	(0)	21	(5)	
	環境理 学科	推薦	一般	3	2	(2)	0.7	2	(2)	0.7	2	(2)	1.0			2	(2)
			AO	2	1	(0)	0.5	1	(0)	0.5	1	(0)	1.0			1	(0)
		個別	前期	15	22	(5)	1.5	19	(5)	1.3	19	(5)	1.0	0	(0)	14	(5)
			私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0	
		学科計	22	25	(7)	1.1	22	(7)	1.0	22	(7)	1.0	0	(0)	17	(7)	
	小 計	推薦	一般	10	26	(26)	2.6	26	(26)	2.6	9	(9)	2.9			9	(9)
			専門	1	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0			0	(0)
		AO	2	1	(0)	0.5	1	(0)	0.5	1	(0)	1.0			1	(0)	
		個別	前期	47	124	(23)	2.6	115	(23)	2.4	60	(9)	1.9	0	(0)	49	(9)
			私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0	
合計		64	153	(51)	2.4	144	(51)	2.3	70	(18)	2.1	0	(0)	59	(18)		
文化学部	文化学科	推薦	一般	20	27	(27)	1.4	27	(27)	1.4	20	(20)	1.4			20	(20)
			前期	50	314	(56)	6.3	279	(54)	5.6	94	(7)	3.0	0	(0)	64	(6)
		個別	後期	10	375	(56)	37.5	375	(56)	37.5	43	(5)	8.7	0	(0)	2	(0)
			私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0	
		合計	85	719	(140)	8.5	683	(138)	8.0	159	(33)	4.3	0	(0)	88	(27)	
看護学部	看護学科	推薦	一般	10	22	(22)	2.2	22	(22)	2.2	11	(11)	2.0			11	(11)
			前期	26	76	(27)	2.9	72	(27)	2.8	28	(11)	2.6	0	(0)	28	(11)
		個別	後期	4	77	(20)	19.3	45	(11)	11.3	4	(1)	11.3	0	(0)	4	(1)
			私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0	
		合計	44	192	(75)	4.4	155	(66)	3.5	47	(24)	3.3	0	(0)	47	(24)	
社会福祉学部	社会福祉 学科	推薦	一般	9	22	(22)	2.4	22	(22)	2.4	9	(9)	2.4			9	(9)
			専門	1	1	(0)	1.0	1	(0)	1.0	1	(0)	1.0			1	(0)
		個別	前期	17	138	(21)	8.1	125	(19)	7.4	22	(11)	5.7	0	(0)	20	(10)
			後期	3	158	(16)	52.7	96	(10)	32.0	5	(0)	19.2	0	(0)	3	(0)
		私費外国人 留学生	若干人	1		-	1		-	0		-			0		
		合計	33	330	(67)	10.0	254	(58)	7.7	40	(22)	6.4	0	(0)	36	(21)	
学 部 計	推薦	一般	49	97	(97)	2.0	97	(97)	2.0	49	(49)	2.0			49	(49)	
		専門	2	1	(0)	0.5	1	(0)	0.5	1	(0)	1.0			1	(0)	
	AO	2	1	(0)	0.5	1	(0)	0.5	1	(0)	1.0			1	(0)		
	個別	前期	140	652	(127)	4.7	591	(123)	4.2	204	(38)	2.9	0	(0)	161	(36)	
		後期	17	610	(92)	35.9	516	(77)	30.4	52	(6)	9.9	0	(0)	9	(1)	
	私費外国人 留学生	若干人	1		-	1		-	0		-			0			
合計	226	1,394	(333)	6.2	1,236	(313)	5.5	316	(97)	3.9	0	(0)	230	(90)			
看護学研究科			10	12	(7)	1.2	12	(7)	1.2	11	(7)	1.1			11	7	
人間生活学研究科			18	12	(8)	0.7	12	(8)	0.7	10	(6)	1.2			10	6	
健康生活科学研究科			6	10	(2)	1.7	10	(2)	1.7	8	(2)	1.3			8	2	
研 究 科 計			34	34	(17)	1.0	34	(17)	1.0	29	(15)	1.2			29	15	

【平成19年度】

(単位:人)

学部・学科名	区 分	募集 人員 a	志願者数 b		志願 倍率 b/a	受験者数 c		受験 倍率 c/a	合格者数 d		合格 倍率 c/d	追加 合格者数		入学者数			
			全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)	全体	(県内)		
生 活 科 学 部	生活デザイン 学科	推薦	一般	3	10	(10)	3.3	10	(10)	3.3	3	(3)	3.3			3	(3)
			専門	1	2	(2)	2.0	2	(2)	2.0	1	(1)	2.0			1	(1)
		個別	前期	16	63	(9)	3.9	60	(9)	3.8	21	(1)	2.9	0	(0)	18	(1)
			3年次編入	2	3	(0)	1.5	3	(0)	1.5	2	(0)	1.5	0	(0)	1	(0)
		学科計	22	78	(21)	3.5	75	(21)	3.4	27	(5)	2.8	0	(0)	23	(5)	
	健康栄養 学科	推薦	一般	4	17	(17)	4.3	17	(17)	4.3	4	(4)	4.3			4	(4)
			専門	16	77	(7)	4.8	70	(6)	4.4	18	(0)	3.9	0	(0)	16	(0)
		学科計	20	94	(24)	4.7	87	(23)	4.4	22	(4)	4.0	0	(0)	20	(4)	
	環境理 学科	推薦	一般	3	3	(3)	1.0	2	(2)	0.7	2	(2)	1.0			2	(2)
			AO	2	6	(1)	3.0	6	(1)	3.0	5	(0)	1.2			5	(0)
		個別	前期	15	63	(5)	4.2	54	(4)	3.6	25	(2)	2.2	3	(1)	15	(2)
			私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0	
		学科計	22	72	(9)	3.3	62	(7)	2.8	32	(4)	1.9	3	(1)	22	(4)	
	小 計	推薦	一般	10	30	(30)	3.0	29	(29)	2.9	9	(9)	3.2			9	(9)
			専門	1	2	(2)	2.0	2	(2)	2.0	1	(1)	2.0			1	(1)
		AO	2	6	(1)	3.0	6	(1)	3.0	5	(0)	1.2			5	(0)	
		個別	前期	47	203	(21)	4.3	184	(19)	3.9	64	(3)	2.9	3	(1)	49	(3)
			私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0	
合計		64	244	(54)	3.8	224	(51)	3.5	81	(13)	2.8	3	(1)	65	(13)		
文 化 学 部	文化学科	推薦	一般	20	27	(27)	1.4	27	(27)	1.4	20	(20)	1.4			20	(20)
			前期	50	164	(43)	3.3	149	(42)	3.0	95	(20)	1.6			73	(15)
		個別	後期	10	170	(37)	17.0	170	(37)	17.0	20	(1)	8.5	0	(0)	2	(0)
			私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0	
		合計	85	364	(108)	4.3	349	(107)	4.1	136	(42)	2.6	0	(0)	95	(35)	
看 護 学 部	看護学科	推薦	一般	11	28	(28)	2.5	28	(28)	2.5	11	(11)	2.5			11	(11)
			前期	30	180	(46)	6.0	162	(45)	5.4	31	(11)	5.2	1	(0)	31	(11)
		個別	後期	4	84	(32)	21.0	52	(18)	13.0	4	(2)	13.0			3	(1)
			私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0	
		合計	49	319	(111)	6.5	265	(95)	5.4	50	(25)	5.3	2	(0)	49	(24)	
社 会 福 祉 学 部	社会福祉 学科	推薦	一般	9	13	(13)	1.4	13	(13)	1.4	9	(9)	1.4			9	(9)
			専門	1	1	(0)	1.0	1	(0)	1.0	1	(0)	1.0			1	(0)
		個別	前期	17	86	(16)	5.1	81	(16)	4.8	21	(5)	3.9			19	(5)
			後期	3	97	(16)	32.3	49	(8)	16.3	6	(1)	8.2	0	(0)	5	(1)
		合計	33	204	(50)	6.2	151	(42)	4.6	40	(17)	3.8	0	(0)	37	(17)	
学 部 計	推薦	一般	50	98	(98)	2.0	97	(97)	1.9	49	(49)	2.0			49	(49)	
		専門	2	3	(2)	1.5	3	(2)	1.5	2	(1)	1.5			2	(1)	
	AO	2	6	(1)	3.0	6	(1)	3.0	5	(0)	1.2			5	(0)		
	個別	前期	144	633	(126)	4.4	576	(122)	4.0	211	(39)	2.7	4	(1)	172	(34)	
		後期	17	351	(85)	20.6	271	(63)	15.9	30	(4)	9.0			10	(2)	
	私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0			
合計	231	1,131	(323)	4.9	989	(295)	4.3	307	(97)	3.2	5	(1)	246	(89)			
看護学研究科		10	24	(11)	2.4	24	(11)	2.4	17	(8)	1.4			17	(8)		
人間生活学研究科		18	16	(10)	0.9	16	(10)	0.9	14	(9)	1.1			12	(9)		
健康生活科学研究科		6	9	(6)	1.5	9	(6)	1.5	7	(5)	1.3			7	(5)		
研 究 科 計		34	49	(27)	1.4	49	(27)	1.4	38	(22)	1.3			36	(22)		

【平成20年度】

(単位:人)

学部・学科名	区 分	募集 人員 a	志願者数 b		志願 倍率 b/a	受験者数 c		受験 倍率 c/a	合格者数 d		合格 倍率 c/d	追加 合格者数		入学者数		
			全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)	全体	(県内)	
生活 科 学 部	生活デザイン 学科	推薦 一般	4	4	(4)	1.0	4	(4)	1.0	4	(4)	1.0			4	(4)
		個別 前期	16	50	(5)	3.1	41	(5)	2.6	21	(2)	2.0	0	(0)	20	(2)
		3年次編入	2	3	(1)	1.5	3	(1)	1.5	2	(0)	1.5	0	(0)	2	(0)
		学科計	22	57	(10)	2.6	48	(10)	2.2	27	(6)	1.8	0	(0)	26	(6)
	健康栄養 学科	推薦 一般	4	20	(20)	5.0	20	(20)	5.0	4	(4)	5.0			4	(4)
		個別 前期	16	51	(8)	3.2	46	(8)	2.9	19	(3)	2.4	0	(0)	17	(3)
		学科計	20	71	(28)	3.6	66	(28)	3.3	23	(7)	2.9	0	(0)	21	(7)
	環境理 学科	推薦 一般	3	3	(3)	1.0	3	(3)	1.0	3	(3)	1.0			3	(3)
		AO	3	5	(0)	1.7	5	(0)	1.7	4	(0)	1.3			4	(0)
		個別 前期	14	72	(2)	5.1	66	(2)	4.7	30	(0)	2.2	0	(0)	23	(0)
		私費外国人 留学生	若干名	0		-	0		-	0		-			0	
		3年次編入	2	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)
	学科計	22	80	(5)	3.6	74	(5)	3.4	37	(3)	2.0	0	(0)	30	(3)	
	小 計	推薦 一般	11	27	(27)	2.5	27	(27)	2.5	11	(11)	2.5			11	(11)
		AO	3	5	(0)	1.7	5	(0)	1.7	4	(0)	1.3			4	(0)
		個別 前期	46	173	(15)	3.8	153	(15)	3.3	70	(5)	2.2	0	(0)	60	(5)
私費外国人 留学生		若干人	0		-	0		-	0		-			0		
3年次編入		4	3	(1)	0.8	3	(1)	0.8	2	(0)	1.5	0	(0)	2	(0)	
合計	64	208	(43)	3.3	188	(43)	2.9	87	(16)	2.2	0	(0)	77	(16)		
文化学 部	文化学科	推薦 一般	20	22	(22)	1.1	22	(22)	1.1	20	(20)	1.1			20	(20)
		個別 前期	50	208	(43)	4.2	173	(38)	3.5	91	(15)	1.9	0	(0)	61	(14)
		個別 後期	10	62	(25)	6.2	62	(25)	6.2	20	(4)	3.1			4	(3)
		私費外国人 留学生	若干名	0		-	0		-	0		-			0	
		3年次編入	5	6	(4)	1.2	6	(4)	1.2	4	(2)	1.5	0	(0)	3	(2)
合計	85	298	(94)	3.5	263	(89)	3.1	135	(41)	1.9	0	(0)	88	(39)		
看護学 部	看護学科	推薦 一般	11	25	(25)	2.3	25	(25)	2.3	11	(11)	2.3			11	(11)
		個別 前期	30	75	(29)	2.5	67	(29)	2.2	32	(14)	2.1	0	(0)	31	(14)
		個別 後期	4	57	(18)	14.3	26	(10)	6.5	5	(1)	5.2			4	(1)
		私費外国人 留学生	若干名	2		-	2		-	0		-			0	
		3年次編入	4	22	(10)	5.5	21	(10)	5.3	5	(3)	4.2	0	(0)	4	(2)
合計	49	181	(82)	3.7	141	(74)	2.9	53	(29)	2.7	0	(0)	50	(28)		
社会福 祉学 部	社会福祉 学科	推薦 一般	9	20	(20)	2.2	20	(20)	2.2	10	(10)	2.0			10	(10)
		推薦 専門	1	1	(0)	1.0	1	(0)	1.0	1	(0)	1.0			1	(0)
		個別 前期	17	91	(28)	5.4	87	(28)	5.1	20	(7)	4.4	0	(0)	17	(6)
		個別 後期	3	120	(21)	40.0	63	(10)	21.0	5	(0)	12.6			5	(0)
		私費外国人 留学生	若干名	0		-	0		-	0		-			0	
3年次編入	3	2	(0)	0.7	2	(0)	0.7	2	(0)	1.0	0	(0)	1	(0)		
合計	33	234	(69)	7.1	173	(58)	5.2	38	(17)	4.6	0	(0)	34	(16)		
学 部 計	推薦 一般	51	94	(94)	1.8	94	(94)	1.8	52	(52)	1.8			52	(52)	
	推薦 専門	1	1	(0)	1.0	1	(0)	1.0	1	(0)	1.0			1	(0)	
	AO	3	5	(0)	1.7	5	(0)	1.7	4	(0)	1.3			4	(0)	
	個別 前期	143	547	(115)	3.8	480	(110)	3.4	213	(41)	2.3	0	(0)	169	(39)	
	個別 後期	17	239	(64)	14.1	151	(45)	8.9	30	(5)	5.0			13	(4)	
	私費外国人 留学生	若干人	2		-	2		-	0		-			0		
3年次編入計	16	33	(15)	2.1	32	(15)	2.0	13	(5)	2.5	0	(0)	10	(4)		
総合計	231	921	(288)	4.0	765	(264)	3.3	313	(103)	2.4	0	(0)	249	(99)		
看護学研究科		10	13	(7)	1.3	13	(7)	1.3	12	(7)	1.1			12	(7)	
人間生活学研究科		18	11	(9)	0.6	10	(8)	0.6	10	(8)	1.0			10	(8)	
健康生活科学研究科		6	11	(5)	1.8	11	(5)	1.8	10	(5)	1.1			10	(5)	
研 究 科 計		34	35	(21)	1.0	34	(20)	1.0	32	(20)	1.1			32	(20)	



【平成21年度】

(単位:人)

学部・学科名	区 分	募集 人員 a	志願者数 b		志願 倍率 b/a	受験者数 c		受験 倍率 c/a	合格者数 d		合格 倍率 c/d	追加 合格者数		入学者数	
			全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)	全体	(県内)
生 活 科 学 部	生活デザイン 学科	推薦 一般	4	10 (10)	2.5	10 (10)	2.5	5 (5)	2.0			5 (5)			
		個別 前期	16	49 (9)	3.1	43 (8)	2.7	24 (3)	1.8	0 (0)	0 (0)	18 (2)			
		1年次計	20	59 (19)	3.0	53 (18)	2.7	29 (8)	1.8	0 (0)	0 (0)	23 (7)			
		3年次編入	2	3 (0)	1.5	3 (0)	1.5	1 (0)	3.0	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
		学科計	22	62 (19)	2.8	56 (18)	2.5	30 (8)	1.9	0 (0)	0 (0)	23 (7)			
	健康栄養 学科	推薦 一般	4	13 (13)	3.3	13 (13)	3.3	4 (4)	3.3			4 (4)			
		個別 前期	16	57 (7)	3.6	55 (7)	3.4	20 (1)	2.8	0 (0)	0 (0)	18 (1)			
		学科計	20	70 (20)	3.5	68 (20)	3.4	24 (5)	2.8	0 (0)	0 (0)	22 (5)			
	環境理 学科	推薦 一般	3	1 (1)	0.3	1 (1)	0.3	1 (1)	1.0			1 (1)			
		AO	3	7 (1)	2.3	7 (1)	2.3	6 (1)	1.2			6 (1)			
		個別 前期	14	82 (6)	5.9	72 (6)	5.1	26 (1)	2.8	0 (0)	0 (0)	16 (0)			
		私費外国人 留学生	若干名	0	-	0	-	0	-			0			
		1年次計	20	90 (8)	4.5	80 (8)	4.0	33 (3)	2.4	0 (0)	0 (0)	23 (2)			
		3年次編入	2	2 (1)	1.0	1 (1)	0.5	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	学科計	22	92 (9)	4.2	81 (9)	3.7	33 (3)	2.5	0 (0)	0 (0)	23 (2)				
	小 計	推薦 一般	11	24 (24)	2.2	24 (24)	2.2	10 (10)	2.4			10 (10)			
		AO	3	7 (1)	2.3	7 (1)	2.3	6 (1)	1.2			6 (1)			
		個別 前期	46	188 (22)	4.1	170 (21)	3.7	70 (5)	2.4	0 (0)	0 (0)	52 (3)			
		私費外国人 留学生	若干人	0	-	0	-	0	-			0			
		1年次計	60	219 (47)	3.7	201 (46)	3.4	86 (16)	2.3	0 (0)	0 (0)	68 (14)			
3年次編入		4	5 (1)	1.3	4 (1)	1.0	1 (0)	4.0	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
合計		64	224 (48)	3.5	205 (47)	3.2	87 (16)	2.4	0 (0)	0 (0)	68 (14)				
文 化 学 部	AO	5	22 (11)	4.4	22 (11)	4.4	6 (3)	3.7			6 (3)				
	推薦 一般	20	34 (34)	1.7	34 (34)	1.7	20 (20)	1.7			20 (20)				
	個別 前期	45	211 (39)	4.7	185 (36)	4.1	87 (13)	2.1	0 (0)	0 (0)	61 (9)				
	後期	10	166 (40)	16.6	166 (40)	16.6	21 (2)	7.9	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
	私費外国人 留学生	若干名	0	-	0	-	0	-			0				
	1年次計	80	433 (124)	5.4	407 (121)	5.1	134 (38)	3.0	0 (0)	0 (0)	87 (32)				
	3年次編入	5	7 (4)	1.4	7 (4)	1.4	2 (2)	3.5	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
合計	85	440 (128)	5.2	414 (125)	4.9	136 (40)	3.0	0 (0)	0 (0)	87 (32)					
看 護 学 部	推薦 一般	11	27 (27)	2.5	26 (26)	2.4	11 (11)	2.4			11 (11)				
	個別 前期	30	177 (54)	5.9	162 (54)	5.4	31 (20)	5.2	1 (0)	0 (0)	28 (19)				
	後期	4	101 (40)	25.3	61 (25)	15.3	6 (4)	10.2	0 (0)	0 (0)	6 (4)				
	私費外国人 留学生	若干名	0	-	0	-	0	-			0				
	1年次計	45	305 (121)	6.8	249 (105)	5.5	48 (35)	5.2	1 (0)	0 (0)	45 (34)				
	3年次編入	4	11 (4)	2.8	11 (4)	2.8	4 (1)	2.8	0 (0)	0 (0)	4 (1)				
合計	49	316 (125)	6.4	260 (109)	5.3	52 (36)	5.0	1 (0)	0 (0)	49 (35)					
社 会 福 祉 学 部	推薦 一般	9	22 (22)	2.4	22 (22)	2.4	10 (10)	2.2			10 (10)				
	専門	1	0 (0)	0.0	0 (0)	0.0	0 (0)	0.0			0 (0)				
	個別 前期	17	115 (16)	6.8	109 (15)	6.4	20 (3)	5.5	0 (0)	0 (0)	14 (2)				
	後期	3	107 (11)	35.7	65 (6)	21.7	9 (2)	7.2	0 (0)	0 (0)	6 (1)				
	私費外国人 留学生	若干名	0	-	0	-	0	-			0				
	1年次計	30	244 (49)	8.1	196 (43)	6.5	39 (15)	5.0	0 (0)	0 (0)	30 (13)				
3年次編入	3	5 (4)	1.7	5 (4)	1.7	2 (2)	2.5	0 (0)	0 (0)	2 (2)					
合計	63	493 (102)	7.8	397 (90)	6.3	80 (32)	5.0	0 (0)	0 (0)	62 (28)					
学 部 計	推薦 一般	51	107 (107)	2.1	106 (106)	2.1	51 (51)	2.1			51 (51)				
	専門	1	0 (0)	0.0	0 (0)	0.0	0 (0)	0.0			0 (0)				
	AO	8	29 (12)	3.6	29 (12)	3.6	12 (4)	2.4			12 (4)				
	個別 前期	138	691 (131)	5.0	626 (126)	4.5	208 (41)	3.0	1 (0)	0 (0)	155 (33)				
	後期	17	374 (91)	22.0	292 (71)	17.2	36 (8)	8.1	0 (0)	0 (0)	12 (5)				
	私費外国人 留学生	若干人	0	-	0	-	0	-			0				
	1年次計	215	1,201 (341)	5.6	1,053 (315)	4.9	307 (104)	3.4	1 (0)	0 (0)	230 (93)				
	3年次編入計	16	28 (13)	1.8	27 (13)	1.7	9 (5)	3.0	0 (0)	0 (0)	6 (3)				
総合計	231	1,229 (354)	5.3	1,080 (328)	4.7	316 (109)	3.4	1 (0)	0 (0)	236 (96)					
看護学研究科		10	23 (13)	2.3	22 (13)	2.2	16 (8)	1.4			16 (8)				
人間生活学研究科		18	10 (8)	0.6	10 (8)	0.6	10 (8)	1.0			10 (8)				
健康生活科学研究科		6	7 (7)	1.2	7 (7)	1.2	7 (7)	1.0			7 (7)				
研 究 科 計		34	40 (28)	1.2	39 (28)	1.1	33 (23)	1.2			33 (23)				



## 【平成22年度】

(単位:人)

学部・学科名	区 分	募集 人員 a	志願者数 b		志願 倍率 b/a	受験者数 c		受験 倍率 c/a	合格者数 d		合格 倍率 c/d	追加 合格者数		入学者数			
			全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)	全体	(県内)		
文化学部	文化学科	AO	5	22	(10)	4.4	22	(10)	4.4	4	(1)	5.5			4	(1)	
		推薦	県内	20	27	(27)	1.4	27	(27)	1.4	20	(20)	1.4			20	(20)
		個別	前期	45	149	(33)	3.3	140	(32)	3.1	82	(16)	1.7	0	(0)	59	(12)
			後期	10	103	(24)	10.3	103	(24)	10.3	32	(1)	3.2	0	(0)	2	(0)
		私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
		1年次計		80	301	(94)	3.8	292	(93)	3.7	138	(38)	2.1	0	(0)	85	(33)
		3年次編入		5	2	(2)	0.4	2	(2)	0.4	1	(1)	2.0			1	(1)
合計		85	303	(96)	3.6	294	(95)	3.5	139	(39)	2.1	0	(0)	86	(34)		
看護学部	看護学科	推薦	県内	22	45	(45)	2.0	45	(45)	2.0	22	(22)	2.0			22	(22)
		個別	前期	52	216	(60)	4.2	206	(60)	4.0	56	(15)	3.7	0	(0)	49	(14)
			後期	6	319	(60)	53.2	162	(32)	27.0	10	(4)	16.2	2	(0)	9	(3)
		私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
		1年次計		80	580	(165)	7.3	413	(137)	5.2	88	(41)	4.7	2	(0)	80	(39)
		3年次編入		4	8	(2)	2.0	7	(2)	1.8	4	(1)	1.8	0	(0)	4	(1)
合計		84	588	(167)	7.0	420	(139)	5.0	92	(42)	4.6	2	(0)	84	(40)		
社会福祉学部	社会福祉 学科	推薦	県内	20	26	(26)	1.3	26	(26)	1.3	20	(20)	1.3			20	(20)
		個別	前期	45	152	(29)	3.4	136	(29)	3.0	54	(10)	2.5	0	(0)	43	(10)
			後期	5	107	(23)	21.4	57	(15)	11.4	16	(3)	3.6	0	(0)	12	(3)
		私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
		1年次計		70	285	(78)	4.1	219	(70)	3.1	90	(33)	2.4	0	(0)	75	(33)
合計		70	285	(78)	4.1	219	(70)	3.1	90	(33)	2.4	0	(0)	75	(33)		
健康栄養学部	健康栄養 学科	推薦	県内	10	21	(21)	2.1	21	(21)	2.1	10	(10)	2.1			10	(10)
		県外	5	66	(0)	13.2	66	(0)	13.2	6	(0)	11.0			6	(0)	
		個別	前期	25	85	(11)	3.4	81	(11)	3.2	28	(1)	2.9	1	(0)	24	(1)
		1年次計		40	172	(32)	4.3	168	(32)	4.2	44	(11)	3.8	1	(0)	40	(11)
合計		40	172	(32)	4.3	168	(32)	4.2	44	(11)	3.8	1	(0)	40	(11)		
学 部 計	推薦	県内	72	119	(119)	1.7	119	(119)	1.7	72	(72)	1.7			72	(72)	
	県外	5	66	(0)	13.2	66	(0)	13.2	6	(0)	0.0			6	(0)		
	AO		5	22	(10)	4.4	22	(10)	4.4	4	(1)	5.5			4	(1)	
	個別	前期	167	602	(133)	3.6	563	(132)	3.4	220	(42)	2.6	1	(0)	175	(37)	
		後期	21	529	(107)	25.2	322	(71)	15.3	58	(8)	5.6	2	(0)	23	(6)	
	私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0			
	1年次計		270	1,338	(369)	5.0	1,092	(332)	4.0	360	(123)	3.0	3	(0)	280	(116)	
3年次編入計		9	10	(4)	1.1	9	(4)	1.0	5	(2)	1.8	0	(0)	5	(2)		
総合計		279	1,348	(373)	4.8	1,101	(336)	3.9	365	(125)	3.0	3	(0)	285	(118)		
看護学研究科			15	18	(11)	1.2	18	(11)	1.2	16	(9)	1.1			16	(9)	
人間生活学研究科			18	7	(6)	0.4	7	(6)	0.4	5	(5)	1.4			5	(5)	
健康生活科学研究科			6	8	(3)	1.3	8	(3)	1.3	7	(3)	1.1			7	(3)	
研 究 科 計			39	33	(20)	0.8	33	(20)	0.8	28	(17)	1.2			28	(17)	

## 【平成23年度】

(単位:人)

学部・学科名	区分	募集人員 a	志願者数 b		志願 倍率 b/a	受験者数 c		受験 倍率 c/a	合格者数 d		合格 倍率 c/d	追加 合格者数		入学者数			
			全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)	全体	(県内)		
文化学部	文化学科	AO	5	21	(7)	4.2	21	(7)	4.2	4	(1)	5.3			4	(1)	
		推薦	県内	20	36	(36)	1.8	36	(36)	1.8	20	(20)	1.8			20	(20)
			全国	5	16	(0)	3.2	16	(0)	3.2	6	(0)	2.7			6	(0)
		個別	前期	45	155	(47)	3.4	144	(46)	3.2	80	(24)	1.8	0	(0)	64	(22)
			後期	5	62	(23)	12.4	62	(23)	12.4	5	(1)	12.4	0	(0)	0	(0)
		私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
		1年次計	80	290	(113)	3.6	279	(112)	3.5	115	(46)	2.4	0	(0)	94	(43)	
		3年次編入	5	8	(3)	1.6	6	(1)	1.2	3	(1)	2.0			3	(1)	
合計	85	298	(116)	3.5	285	(113)	3.4	118	(47)	2.4	0	(0)	97	(44)			
看護学部	看護学科	推薦 県内	22	57	(57)	2.6	57	(57)	2.6	22	(22)	2.6			22	(22)	
		個別	前期	52	148	(52)	2.8	142	(51)	2.7	60	(20)	2.4	0	(0)	57	(20)
			後期	6	155	(45)	25.8	82	(24)	13.7	6	(1)	13.7	0	(0)	5	(1)
		私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
		1年次計	80	360	(154)	4.5	281	(132)	3.5	88	(43)	3.2	0	(0)	84	(43)	
		3年次編入	4	7	(1)	1.8	6	(1)	1.5	4	(1)	1.5	0	(0)	1	(1)	
		合計	84	367	(155)	4.4	287	(133)	3.4	92	(44)	3.1	0	(0)	85	(44)	
社会福祉学部	社会福祉 学科	推薦 県内	20	31	(31)	1.6	31	(31)	1.6	20	(20)	1.6			20	(20)	
		全国	10	27	(0)	2.7	27	(0)	2.7	11	(0)	2.5			11	(0)	
		個別	前期	35	140	(36)	4.0	134	(34)	3.8	40	(10)	3.4	0	(0)	30	(9)
			後期	5	135	(31)	27.0	73	(19)	14.6	16	(4)	4.6	0	(0)	15	(4)
		私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
		合計	70	333	(98)	4.8	265	(84)	3.8	87	(34)	3.0	0	(0)	76	(33)	
健康栄養学部	健康栄養 学科	推薦 県内	10	33	(33)	3.3	33	(33)	3.3	10	(10)	3.3			10	(10)	
		全国	5	61	(0)	12.2	61	(0)	12.2	5	(0)	12.2			5	(0)	
		個別 前期	25	105	(17)	4.2	98	(17)	3.9	29	(9)	3.4	0	(0)	26	(9)	
		合計	40	199	(50)	5.0	192	(50)	4.8	44	(19)	4.4	0	(0)	41	(19)	
学部計	推薦 県内	72	157	(157)	2.2	157	(157)	2.2	72	(72)	2.2			72	(72)		
	全国	20	104	(0)	5.2	104	(0)	5.2	22	(0)	4.7			22	(0)		
	AO	5	21	(7)	4.2	21	(7)	4.2	4	(1)	5.3			4	(1)		
	個別	前期	157	548	(152)	3.5	518	(148)	3.3	209	(63)	2.5	0	(0)	177	(60)	
		後期	16	352	(99)	22.0	217	(66)	13.6	27	(6)	8.0	0	(0)	20	(5)	
	私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0			
	1年次計	270	1,182	(415)	4.4	1,017	(378)	3.8	334	(142)	3.0	0	(0)	295	(138)		
	3年次編入計	9	15	(4)	1.7	12	(2)	1.3	7	(2)	1.7	0	(0)	4	(2)		
総合計	279	1,197	(419)	4.3	1,029	(380)	3.7	341	(144)	3.0	0	(0)	299	(140)			
看護学研究科		15	17	(11)	1.1	16	(10)	1.1	15	(10)	1.1			15	(10)		
人間生活学研究科		18	8	(6)	0.4	8	(6)	0.4	7	(5)	1.1			7	(5)		
健康生活科学研究科		6	7	(2)	1.2	7	(2)	1.2	7	(2)	1.0			7	(2)		
研究科計		39	32	(19)	0.8	31	(18)	0.8	29	(17)	1.1			29	(17)		

## 【平成24年度】

(単位:人)

学部・学科名	区分	募集人員 a	志願者数 b		志願 倍率 b/a	受験者数 c		受験 倍率 c/a	合格者数 d		合格 倍率 c/d	追加 合格者数		入学者数		
			全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)	全体	(県内)	
文化学部	推薦	AO	5	15	(8)	3.0	15	(8)	3.0	4	(2)	3.8			4	(2)
		県内	20	38	(38)	1.9	38	(38)	1.9	20	(20)	1.9			20	(20)
		全国	5	13	(0)	2.6	13	(0)	2.6	7	(0)	1.9			7	(0)
	個別	前期	45	390	(62)	8.7	338	(61)	7.5	80	(13)	4.2	0	(0)	60	(13)
		後期	5	94	(32)	18.8	94	(32)	18.8	10	(0)	9.4	0	(0)	1	(0)
	私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
	1年次計	80	550	(140)	6.9	498	(139)	6.2	121	(35)	4.1	0	(0)	92	(35)	
	3年次編入	5	3	(2)	0.6	2	(2)	0.4	1	(1)	2.0			1	(1)	
合計	85	553	(142)	6.5	500	(141)	5.9	122	(36)	4.1	0	(0)	93	(36)		
看護学部	推薦	県内	22	47	(47)	2.1	47	(47)	2.1	22	(22)	2.1			22	(22)
		前期	52	509	(54)	9.8	456	(54)	8.8	59	(11)	7.7	0	(0)	54	(11)
	個別	後期	6	251	(48)	41.8	145	(29)	24.2	8	(1)	18.1	0	(0)	8	(1)
	私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
合計 (1年次計)	80	807	(149)	10.1	648	(130)	8.1	89	(34)	7.3	0	(0)	84	(34)		
社会福祉学部	推薦	県内	20	30	(30)	1.5	30	(30)	1.5	21	(21)	1.4			21	(21)
		全国	10	34	(2)	3.4	34	(2)	3.4	10	(0)	3.4			10	(0)
	個別	前期	35	177	(49)	5.1	161	(46)	4.6	41	(10)	3.9	0	(0)	36	(10)
		後期	5	203	(49)	40.6	94	(27)	18.8	7	(2)	13.4	0	(0)	5	(2)
	私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
合計 (1年次計)	70	444	(130)	6.3	319	(105)	4.6	79	(33)	4.0	0	(0)	72	(33)		
健康栄養学部	推薦	県内	10	33	(33)	3.3	33	(33)	3.3	10	(10)	3.3			10	(10)
		全国	5	48	(1)	9.6	48	(1)	9.6	5	(0)	9.6			5	(0)
	個別	前期	25	93	(22)	3.7	88	(22)	3.5	29	(6)	3.0	2	(1)	26	(7)
	合計 (1年次計)	40	174	(56)	4.4	169	(56)	4.2	44	(16)	3.8	2	(1)	41	(17)	
学部計	推薦	AO	5	15	(8)	3.0	15	(8)	3.0	4	(2)	3.8			4	(2)
		県内	72	148	(148)	2.1	148	(148)	2.1	73	(73)	2.0			73	(73)
		全国	20	95	(3)	4.8	95	(3)	4.8	22	(0)	4.3			22	(0)
	個別	前期	157	1,169	(187)	7.4	1,043	(183)	6.6	209	(40)	5.0	2	(1)	176	(41)
		後期	16	548	(129)	34.3	333	(88)	20.8	25	(3)	13.3	0	(0)	14	(3)
	私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
	1年次計	270	1,975	(475)	7.3	1,634	(430)	6.1	333	(118)	4.9	2	(1)	289	(119)	
	3年次編入計	5	3	(2)	0.6	2	(2)	0.4	1	(1)	2.0	0	(0)	1	(1)	
総合計	275	1,978	(477)	7.2	1,636	(432)	5.9	334	(119)	4.9	2	(1)	290	(120)		
看護学研究科		15	19	(13)	1.3	19	(13)	1.3	18	(12)	1.2			18	(12)	
人間生活学研究科		18	8	(7)	0.4	8	(7)	0.4	8	(7)	0.4			8	(7)	
健康生活科学研究科		6	8	(2)	1.3	8	(2)	1.3	8	(2)	1.3			7	(2)	
研究科計		39	35	(22)	0.9	35	(22)	0.9	34	(21)	0.9			33	(21)	

## 【平成25年度】

(単位:人)

学部・学科名	区 分	募集 人員 a	志願者数 b		志願 倍率 b/a	受験者数 c		受験 倍率 c/a	合格者数 d		合格 倍率 c/d	追加 合格者数		入学者数		
			全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)	全体	(県内)	
文化学部	推薦	AO	5	19	(10)	3.8	19	(10)	3.8	5	(2)	3.8			5	(2)
		県内	20	35	(35)	1.8	35	(35)	1.8	21	(21)	1.7			21	(21)
		全国	5	15	(0)	3.0	15	(0)	3.0	5	(0)	3.0			5	(0)
	個別	前期	45	233	(45)	5.2	212	(45)	4.7	78	(14)	2.7	0	(0)	56	(13)
		後期	5	64	(18)	12.8	64	(18)	12.8	12	(0)	5.3	0	(0)	0	(0)
	私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
	1年次計	80	366	(108)	4.6	345	(108)	4.3	121	(37)	2.9	0	(0)	87	(36)	
	3年次編入	5	6	(3)	1.2	6	(3)	1.2	3	(1)	2.0			2	(0)	
合計	85	372	(111)	4.4	351	(111)	4.1	124	(38)	2.8	0	(0)	89	(36)		
看護学部	推薦	県内	22	41	(41)	1.9	41	(41)	1.9	22	(22)	1.9			22	(22)
		前期	52	202	(51)	3.9	190	(50)	3.7	57	(20)	3.3	0	(0)	54	(19)
	個別	後期	6	134	(42)	22.3	68	(21)	11.3	6	(1)	11.3	0	(0)	6	(1)
	私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
合計 (1年次計)	80	377	(134)	4.7	299	(112)	3.7	85	(43)	3.5	0	(0)	82	(42)		
社会福祉学部	推薦	県内	20	33	(33)	1.7	33	(33)	1.7	20	(20)	1.7			20	(20)
		全国	10	36	(1)	3.6	36	(1)	3.6	10	(0)	3.6			10	(0)
	個別	前期	35	188	(45)	5.4	171	(42)	4.9	43	(10)	4.0	0	(0)	36	(9)
		後期	5	159	(42)	31.8	78	(19)	15.6	9	(2)	8.7	0	(0)	7	(1)
	私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
合計 (1年次計)	70	416	(121)	5.9	318	(95)	4.5	82	(32)	3.9	0	(0)	73	(30)		
健康栄養学部	推薦	県内	10	22	(22)	2.2	22	(22)	2.2	10	(10)	2.2			10	(10)
		全国	5	44	(1)	8.8	44	(1)	8.8	5	(0)	8.8			5	(0)
	個別	前期	25	84	(12)	3.4	74	(11)	3.0	30	(6)	2.5	2	(0)	26	(5)
	合計 (1年次計)	40	150	(35)	3.8	140	(34)	3.5	45	(16)	3.1	2	(0)	41	(15)	
学 部 計	推薦	AO	5	19	(10)	3.8	19	(10)	3.8	5	(2)	3.8			5	(2)
		県内	72	131	(131)	1.8	131	(131)	1.8	73	(73)	1.8			73	(73)
		全国	20	95	(2)	4.8	95	(2)	4.8	20	(0)	4.8			20	(0)
	個別	前期	157	707	(153)	4.5	647	(148)	4.1	208	(50)	3.1	2	(0)	172	(46)
		後期	16	357	(102)	22.3	210	(58)	13.1	27	(3)	7.8	0	(0)	13	(2)
	私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
	1年次計	270	1,309	(398)	4.8	1,102	(349)	4.1	333	(128)	3.3	2	(0)	283	(123)	
	3年次編入計	5	6	(3)	1.2	6	(3)	1.2	3	(1)	2.0	0	(0)	2	(0)	
総合計	275	1,315	(401)	4.8	1,108	(352)	4.0	336	(129)	3.3	2	(0)	285	(123)		
看護学研究科		15	19	(12)	1.3	18	(12)	1.2	17	(12)	1.1			17	(12)	
人間生活学研究科		18	16	(12)	0.9	16	(12)	0.9	16	(12)	1.0			14	(11)	
健康生活科学研究科		6	6	(1)	1.0	6	(1)	1.0	6	(1)	1.0			6	(1)	
研 究 科 計		39	41	(25)	1.1	40	(25)	1.0	39	(25)	1.0			37	(24)	

## (2) 出身地別入学状況 (平成25年度)

## 【学 部】

## ○一 般

(単位:人)

学部 学科 区分	文化学部		看護学部		社会福祉学部		健康栄養	合 計		
	文 化		看 護		社会福祉		健康栄養			
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	前期	後期	計
北海道										
青森										
岩手										
宮城										
秋田										
山形					1			1		1
福島										
茨城										
栃木										
群馬										
埼玉							1	1		1
千葉			1					1		1
東京										
神奈川										
新潟										
富山	2						1	3		3
石川	1				1			2		2
福井	1				2		1	4		4
山梨										
長野			1					1		1
岐阜							1	1		1
静岡	1		1				1	3		3
愛知					1			1		1
三重										
滋賀			2	1		1	1	3	2	5
京都	4		2		2			8		8
大阪			1	1	1			2	1	3
兵庫	2		7		3		6	18		18
奈良					1			1		1
和歌山	2		1					3		3
鳥取	3		2		2		1	8		8
島根			2	1	1			3	1	4
岡山	1		2					3		3
広島	4		3	1	2	2	1	10	3	13
山口	1		1					2		2
徳島	3		1		2		2	8		8
香川	7		3		1	1		11	1	12
愛媛	6		3		2		1	12		12
高知	13		19	1	9	1	5	46	2	48
福岡	2				2	1		4	1	5
佐賀										
長崎			1			1	1	2	1	3
熊本	1		1		1			3		3
大分	1						2	3		3
宮崎	1				2			3		3
鹿児島										
沖縄				1			1	1	1	2
合計	56		54	6	36	7	26	172	13	185

## ○推 薦

(単位:人)

学 部	文 化	看 護	社会福祉	健康栄養	合 計
学 科	文 化	看 護	社会福祉	健康栄養	
富 山				1	1
三 重			1		1
兵 庫	1		1	1	3
岡 山	1		1		2
広 島			1		1
徳 島	1		1		2
香 川				2	2
愛 媛	2		4		6
高 知	21	22	20	10	73
長 崎			1		1
宮 崎				1	1
合 計	26	22	30	15	93

## ○AO入試

(単位:人)

学 部	文化学部	合 計
学 科	文 化	
岡 山	1	1
香 川	1	1
愛 媛	1	1
高 知	2	2
合 計	5	5

## ○3年次編入

(単位:人)

学 部	文化学部	合 計
学 科	文 化	
大 阪	1	1
島 根	1	1
合 計	2	2

## 【大学院】

(単位:人)

研究科	看 護 学 科	人間生活学 研 究 科	健康生活科学 研 究 科	合 計
大 阪	2			2
兵 庫	1			1
岡 山			1	1
広 島			1	1
香 川	1			1
徳 島		1	1	2
愛 媛		2	1	3
福 岡	1		1	2
高 知	12	11	1	24
合 計	17	14	6	37



## 3 学生数（平成25年4月1日現在）

（単位：人）

学 部 ・ 学 科		1 回 生			2 回 生			3 回 生			4 回 生			合 計		
		県内	県外	計	県内	県外	計	県内	県外	計	県内	県外	計	県内	県外	計
文 化 学 部	文化学科	36	51	87	35	57	92	43	47	90	39	64	103	153	219	372
	編入生							1	1	2	1	0	1	2	1	3
	小 計	36	51	87	35	57	92	44	48	92	40	64	104	155	220	375
看 護 学 部	看護学科	42	40	82	34	50	84	43	41	84	42	42	84	161	173	334
	編入生													0	0	0
	小 計	42	40	82	34	50	84	43	41	84	42	42	84	161	173	334
社会福祉学部	社会福祉学科	30	43	73	33	39	72	32	40	72	34	41	75	129	163	292
	編入生													0	0	0
	小 計	30	43	73	33	39	72	32	40	72	34	41	75	129	163	292
健康栄養学部	健康栄養学科	15	26	41	17	24	41	19	22	41	11	28	39	62	100	162
	編入生													0	0	0
	小 計	15	26	41	17	24	41	19	22	41	11	28	39	62	100	162
生活科学部	生活デザイン学科													0	0	0
	編入生													0	0	0
	健康栄養学科													0	0	0
	環境理学科										0	2	2	0	2	2
	小 計										0	2	2	0	2	2
学 部 生 計	学部計	123	160	283	119	170	289	137	150	287	126	177	303	505	657	1,162
	編入生	0	0	0	0	0	0	1	1	2	1	0	1	2	1	3
	合 計	123	160	283	119	170	289	138	151	289	127	177	304	507	658	1,165
大 学 院	看護学研究科（修士）	12	5	17	13	5	18							19	16	35
	人間生活学研究科（修士）	11	3	14	10	※3	13							19	8	27
	健康生活科学研究科（博士後期）	1	5	6	3	4	7	17	18	35				16	32	48
大学院生計	大学院合計	24	13	37	26	12	38	17	18	35				54	56	110
合 計		147	173	320	145	182	327	155	169	324	127	177	304	561	714	1,275

※留学生

## 4 休学・退学・長期履修者及び単位互換の状況

## (1) 年次別休学者数

(単位：人)

区 分		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
生活科学部	生活デザイン学科	2	2	1	0	0
	健康栄養学科	0	1	0	0	0
	環境理学科	0	1	1	1	1
	小 計	2	4	2	1	1
文化学部	文化学科	7	8	13	9	7
看護学部	看護学科	3	2	4	1	6
社会福祉学部	社会福祉学科	0	0	2	0	3
健康栄養学部	健康栄養学科		0	0	1	1
学 部 合 計		12	14	21	12	18
大 学 院	看護学研究科	0	0	0	0	1
	人間生活学研究科	9	6	6	7	2
	健康生活学研究科	6	16	10	15	4
大 学 院 合 計		15	22	16	22	7
合 計		27	36	37	34	25

## (2) 年次別退学者数

(単位：人)

区 分		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
生活科学部	生活デザイン学科	2	1	3	1	0
	健康栄養学科	0	0	2	0	0
	環境理学科	1	0	3	1	0
	小 計	3	1	8	2	0
文化学部	文化学科	7	2	4	6	11
看護学部	看護学科	1	0	2	0	0
社会福祉学部	社会福祉学科	0	1	2	2	1
健康栄養学部	健康栄養学科		0	0	0	1
学 部 合 計		11	4	16	10	13
大 学 院	看護学研究科	0	0	0	0	1
	人間生活学研究科	2	3	4	3	1
	健康生活学研究科	1	2	2	3	3
大 学 院 合 計		3	5	6	6	5
合 計		14	9	22	16	18

## (3) 長期履修者数 (平成25年4月1日現在)

(単位：人)

区 分		5年	6年	7年	8年以上	計
生活科学部	生活デザイン学科	0	0	0	0	0
	健康栄養学科	0	0	0	0	0
	環境理学科	0	0	0	0	0
	小 計	0	0	0	0	0
文化学部	文化学科	10	5	1	3	19
看護学部	看護学科	4	0	0	0	4
社会福祉学部	社会福祉学科	1	0	0	0	1
学部合計		15	5	1	3	24

区 分		3年	4年	5年	6年以上	計
大学院	看護学研究科	0	0	0	0	0
	人間生活学研究科	2	0	0	0	2
	健康生活学研究科		6	6	16	28
大学院合計		2	6	6	16	30

## (4) 単位互換の状況 (平成25年度)

(単位：人)

大 学 名	派 遣		受 入	
	人 数	科目数(延べ)	人 数	科目数(延べ)
高知大学	0	0	2	2
高知短期大学	6	8	8	10
高知学園短期大学	0	0	0	0
合 計	6	8	10	12

## 5 課外活動

(単位：人)

文化系 (平成26年3月31日現在)		体育系 (平成26年3月31日現在)	
団体名	部員数	団体名	部員数
A-action	14	FCソフィア	40
hach poch 倶楽部	10	galaxy(ダンスサークル)	8
quu	13	LOPPON	19
Racsiv	8	合気道部	4
sun-fes	14	弓道部	8
T-keep	6	グローカルクラブJaparean	25
池手話サークル	23	健康サークル	8
イケてる あいあい	13	剣道部	3
いけとべ!	10	準硬式野球部	14
裏千家茶道部	9	女子ソフトボール部	14
映画研究会	4	水泳部	4
エスコーターズ	7	太鼓部	6
演劇研究会T・H	3	卓球部	2
学祭実行委員会	42	軟式野球部	9
華道部	7	バスケットボール部	29
かんきもん	49	バドミントン部	31
軽音部	6	バレーボールサークル	25
軽音サークル ちゅ〜き	21	バレーボール部	7
高知こどもの図書館応援隊	10	ハンドボール部	1
国際交流クラブ	19	やまとん	39
こめっ娘。	15	陸上部	3
茶道研究会	6	ワンダーフォーゲル部	2
写真部	8		
新世紀寺子屋物語	15		
吹奏楽団	15		
箏曲部	9		
ダメ。ゼッタイ。	9		
ハモ☆イケ	32		
服飾サークルマリーズ	2		
漫画研究部	27		
マンダロー部	15		
マンドリンクラブ	17		
土佐姫塾	15		
女声合唱団 凜	1		
美術部	5		
35団体	465	22団体	301
57団体		766人	

## 6 授業料等の納入状況

## (1) 入学料、授業料 (平成25年度)

(単位:円)

区 分		入学手数料の額	入学料の額		授業料の額	
			県内生	県外生		
学 生	学 部	17,000 (編入の場合は 30,000)	141,000	282,000	年 額	535,800
	大学院	30,000				
科目等履修生		4,900	14,100	28,200	1 単位	14,800
研 究 生		4,900	42,300	84,600	月 額	29,700

## (2) 授業料免除状況

区 分		学 部			大 学 院			合 計			
		半額免除	全額免除	合 計	半額免除	全額免除	合 計	半額免除	全額免除	合 計	
平成20年度	前期	免除者(人)	-	37	37	-	1	1	-	38	38
		免除額(円)	-	9,912,300	9,912,300	-	178,600	178,600	-	10,090,900	10,090,900
	後期	免除者(人)	-	38	38	-	2	2	-	40	40
		免除額(円)	-	10,180,200	10,180,200	-	446,500	446,500	-	10,626,700	10,626,700
	合計	免除者(人)	-	75	75	-	3	3	-	78	78
		免除額(円)	-	20,092,500	20,092,500	-	625,100	625,100	-	20,717,600	20,717,600
平成21年度	免除者(人)	-	43	43	-	1	0	-	44	44	
	免除額(円)	-	22,191,050	22,191,050	-	535,800	0	-	22,726,850	22,726,850	
平成22年度	免除者(人)	3	39	42	-	3	3	3	42	45	
	免除額(円)	803,700	20,896,200	21,699,900	-	1,607,400	1,607,400	803,700	22,503,600	23,307,300	
平成23年度	免除者(人)	7	38	45	1	1	2	8	39	47	
	免除額(円)	1,875,300	20,137,150	22,012,450	267,900	535,800	803,700	2,143,200	20,672,950	22,816,150	
平成24年度	免除者(人)	19	31	50	0	3	3	19	34	53	
	免除額(円)	5,090,100	16,609,800	21,699,900	0	1,607,400	1,607,400	5,090,100	18,217,200	23,307,300	
平成25年度	免除者(人)	45	34	79	1	3	4	46	37	83	
	免除額(円)	12,055,500	18,217,200	30,272,700	267,900	1,607,400	1,875,300	12,323,400	19,824,600	32,148,000	

※平成21年度より、年1回の採択に変更



## 7 日本学生支援機構奨学金受給状況 (平成26年3月1日現在)

## 【学部】

(単位:人、%)

区 分	生活科学部	健康栄養学部	文化学部	看護学部	社会福祉学部	合 計	
	環境理学科	健康栄養学科					
全学年	1 種	0	54	98	75	75	302
	2 種	2	47	123	105	93	370
	合 計	2	101	221	180	168	672
	併 用	0	12	18	17	18	65
	学生数	2	162	370	333	292	1159
	貸与率(%)	100.0	54.9	54.9	48.9	51.4	52.4
	他奨学金	0	0	1	1	16	18
1回生	1 種		12	28	24	24	88
	2 種		13	34	23	27	97
	合 計		25	62	47	51	185
	併 用		4	5	8	8	25
	他奨学金		0	0	0	6	6
2回生	1 種		11	31	19	16	77
	2 種		12	29	23	22	86
	合 計		23	60	42	38	163
	併 用		2	7	5	4	18
	他奨学金		0	0	0	4	4
3回生	1 種		16	13	15	14	58
	2 種		14	29	33	21	97
	合 計		30	42	48	35	155
	併 用		6	2	4	3	15
	他奨学金		0	1	0	3	4
4回生	1 種	0	15	26	17	21	79
	2 種	2	8	31	26	23	90
	合 計	2	23	57	43	44	169
	併 用	0	0	4	0	3	17
	他奨学金	0	0	0	1	3	4

※ 貸与率 (%) = [(合計 - 併用)] / 学生数 \* 100

※※ 他奨学金: 日本学生支援機構以外

## 【大学院】

(単位:人、%)

区 分	看護学研究科	人間生活学研究科	健康生活学研究科	合 計	
全学年	1 種	7	1	2	10
	2 種	2	0	0	2
	合 計	9	1	2	12
	併 用	2	0	0	2
	学生数	35	25	44	104
	貸与率(%)	20.0	4.0	4.5	9.6
	他奨学金	0	0	0	0

## 8 卒業(修了)者状況

## (1) 年次別卒業(修了)者数

(単位:人)

区 分		年 度		H19	H 20	H 21	H 22	H 23	H 24	H 25
学 部	生活科学部	生活デザイン学科		21	25	21	20	24	22	0
		健康栄養学科		24	21	21	21	21	21	39
		環境理学科		17	21	13	21	27	22	2
		小 計		62	67	55	62	72	65	41
	文化学部	文化学科		79	79	76	86	82	84	86
	看護学部	看護学科		45	47	45	48	48	42	80
	社会福祉学部	社会福祉学科		45	38	33	34	34	30	72
	学 部 計			231	231	209	230	236	221	279
大 学 院	看護学 研究 科			10	15	16	16	16	15	18
	人間生活学 研究 科			9	7	10	10	6	3	9
	健康生活科学 研究 科			3	7	1	3	4	1	8
	大 学 院 計			22	29	27	29	26	19	35
合 計			253	260	236	259	262	240	314	

## (2) 平成24年度卒業生就職状況

【学科別産業別就職状況】 (平成25年5月31日現在)

(単位:人)

区 分	文化学部	看護学部	社会福祉学部	健康栄養学部	合計	
	文 化	看 護	社会福祉	健康栄養		
卒業者数	86	80	72	39	277	
進学決定者数	4	4	2	1	11	
就職希望者数(A)	69	76	70	38	253	
就職決定者数(B)	61	76	70	38	245	
就職決定率(B/A:%)	88.4%	100.0%	100.0%	100.0%	96.8%	
農林水産業・鉱業					0 (0)	
建設業	1 (1)				1 (1)	
製造業	3 (1)		1 (0)	9 (3)	13 (4)	
電気・ガス・水道業					0 (0)	
情報通信業	3 (2)		1 (1)		4 (3)	
運輸業、郵便業	2 (0)				2 (0)	
卸売業、小売業	13 (3)		2 (0)	2 (1)	17 (4)	
金融業、保険業	9 (5)		2 (1)		11 (6)	
不動産業、 物品賃貸業	2 (0)				2 (0)	
学術研究、専門・ 技術サービス業	5 (2)				5 (2)	
宿泊業、飲食 サービス業	3 (1)				3 (1)	
生活関連サービス 業、娯楽業	4 (2)				4 (2)	
教育、 学習 支援業	学校教育	3 (1)	10 (6)	1 (1)	5 (1)	19 (9)
	学習支援	3 (1)			1 (1)	4 (2)
医療・ 福祉	医療・保健	6 (5)	60 (21)	24 (6)	13 (4)	103 (36)
	福祉・介護			33 (12)	3 (0)	36 (12)
複合サービス事業					0 (0)	
サービス業 (他に分類されないもの)				2 (0)	2 (0)	
公務	4 (2)	6 (4)	6 (3)	3 (1)	19 (10)	
上記以外					0 (0)	
合 計	61 (26)	76 (31)	70 (24)	38 (11)	245 (92)	

※ ( ) 内の数値は高知県内に就職した者  
分類は日本標準産業分類による分類

## 6 総合情報センター

### 1 図書等受入状況（平成25年度）

(単位:冊)

			永 国 寺	池	合 計
図 書	和 漢 書	蔵書数 (H 25 年 4/1 現在)	140,960	75,615	216,575
		平成 25 年度 受入数	1,028	2,681	3,709
		蔵書数 (H 26 年 4/1 現在)	141,988	78,296	220,284
	洋 書	蔵書数 (H 25 年 4/1 現在)	25,182	11,655	36,837
		平成 25 年度 受入数	121	190	311
		蔵書数 (H 26 年 4/1 現在)	25,303	11,845	37,148
	合 計	蔵書数 (H 25 年 4/1 現在)	166,142	87,270	253,412
		平成 25 年度 受入数	1,149	2,871	4,020
		蔵書数 (H 26 年 4/1 現在)	167,291	90,141	257,432

(単位:タイトル)

			永 国 寺	池	合 計
雑 誌	和 雑 誌	蔵書数 (H 26 年 4/1 現在)	1,203	1,470	2,673
		平成 25 年度 受入数	248	267	515
		平成 25 年度 受入開始数	3	26	29
	洋 雑 誌	蔵書数 (H 26 年 4/1 現在)	223	195	418
		平成 25 年度 受入数	16	59	75
		平成 25 年度 受入開始数	0	0	0
	合 計	蔵書数 (H 26 年 4/1 現在)	1,426	1,665	3,091
		平成 25 年度 受入数	264	326	590
		平成 25 年度 受入開始数	3	26	29

## 2 図書館利用状況（平成25年度）

(単位:人)

	永 国 寺	池	合 計
入館者数	22,271	50,362	72,633
貸出人数	3,931	7,090	11,021
貸出冊数（冊）	6,925	16,936	23,861

## 3 学内LANの状況（平成25年度）

### (1) サーバ、ネットワークシステムの概要

#### ○ サーバ

基幹サーバとして仮想サーバ（永国寺に3台、池に1台）、運用管理サーバ等で、FireWallとvirus checkerを入れている。

#### ○ ネットワークシステム

永国寺キャンパスからSINET4と高知IXのマルチホームで外部に繋がっており、永国寺キャンパスと池キャンパスは1Gbpsで接続されている。

### (2) 登録ID総数及び教職員、学生、大学院生ごとの内訳

#### ○ UNIXワークステーション登録

教職員 195名（教員 119名、事務職員 76名）

学 生 37名（学部 2名、大学院 35名）

#### ○ WindowsNTシステム登録

教職員 117名、学生 1,275名

#### ○ 接続端末の総数

総数 約800台

永国寺キャンパス 約350台

池キャンパス 約450台



## 7 地域教育研究センター

地域教育研究センターは、平成24年4月に、本学が、社会に貢献する大学として、地域コミュニティに根ざし、また、未来を拓く「地の拠点」としての役割の強化並びに本学の教育理念である「地域社会志向教育」を実現するために、設置された。

センターには、次の5部会が含まれる。

- (1) 共通教育部会：共通教養教育及び教職課程の企画運営を行う。
- (2) 生涯学習部会：地域の人々の知の探究への支援事業の展開及び地域の教育力向上のための活動を行う。
- (3) キャリア支援部会：学生のキャリア教育・就職支援の強化及び県民のキャリア開発の支援を行う。
- (4) 産官学研究部会：産官学連携を行う。
- (5) 地域課題研究部会：地域課題の研究を行う。

### 事業実施状況

#### 【AERU県民公開授業】

公開科目（共通教養教育科目 9科目）

授業科目	受講者数	授業科目	受講者数
くらしのなかの光	1	人間の安全保障と国際協力	2
栄養と健康の歴史	1	健康とヘルスプロモーション	4
基礎生物学	2	栄養と疾患	4
現代社会論	2	心の健康	5
現代科学文化論	1		

#### 【高大連携事業・高等学校への出前講座】

実施校名	実施時期	対象者
高知県立高知追手前高等学校	5/31(金) 13:20-15:10	2年生
土佐塾高等学校	6/22(土) 9:30-13:10	全学年
高知県立高知小津高等学校	6/27(木) 13:40-15:10	2年生
	10/31(木) 14:10-15:40	1年生
高知県立宿毛高等学校	7/12(金) 13:00-15:00	全学年
高知学芸高等学校	11/1(金) 11:50-14:20	1年生
高知県立高知南高等学校	1/28(火) 14:30-16:00	1年生

#### 【公開講座】

内容	回数	実施時期	参加数(人)	対象者
地域活性化フォーラム「ご近所力で‘地域は家族’の地域づくり」	1	11/30(土)	100	一般
地域活性化フォーラム「支え合う地域社会づくりを目指してII-集落活動センターの現在と未来を語ろう!」	1	1/26(日)	41	一般
合計	2		141	

## 【高知県立大学地域連携事業】

平成 25 年度は、4つの学部別に地域と連携し、モデル事業に取り組んだ。

内 容	連携地域	担当学部
豊永郷民俗資料館建設に向けての民俗調査	大豊町	文化学部
災害時看護ネットワークの構築に対する支援	中芸・安芸地区	看護学部
土佐あかうしの美味しさの研究と加工品の開発	土佐地区	健康栄養学部
学生による独居高齢者世帯の生活課題等の聞き取り調査	安芸市東川地区	社会福祉学部
小学生の福祉教育に対する学生の支援・サポート	北川村加茂地区	社会福祉学部

## 【その他】

内 容	開催時期
第 11 回産学連携学会での発表	6 /14(金), 15(土)
子育て応援イベント「すこやか 2013」への参加（食育キッチン）	7 /27(土), 28(日)
高知の魚を使った親子料理教室への参加	8 / 3 (土), 10/ 5 (土), 11/ 2 (土), 12/ 7 (土), 2 / 1 (土)
嶺北地域アクションプラン「地域内高校と連携した将来の担い手育成に関する取組」への参加	H25年度 (H24年度からの継続)
第 2 回高知県ものづくり総合技術展への出展	11/21(木) ~23(土)

## 8 健康長寿センター

健康長寿センターは、本学の学部が連携して、地域の人々の健康長寿の推進および健康長寿社会の構築に貢献する専門職者の最新の知識や技術の向上に努めることを目的として、平成22年4月に設置された。

センターは、次表（事業区分）のとおり、4つの事業を柱に活動を行っている。

### 活動状況（平成25年度）

事業区分	内 容	回数	実施時期	参加数 (人)	対象者・ 参加者
健康長寿社会を支える保健福祉のあり方を考える啓発事業	「ねんりんピック高知2013シンポジウム」パネリストとしてセンター長参加「おきやく効果で健康長寿」	1	10/29	450	一般県民
	第1回健康長寿体験型セミナー「認知症についてどのくらいご存知ですか？」（香美市）	1	11/23	94	香美市民
	地域医療フォーラム2013 自宅で最期を迎える～家でのお別れもえいねえ～	1	11/30	250	一般県民
	共催事業「高齢者の支援と死生観」（健康栄養学部公開講座）	1	12/14	140	一般県民
	第2回健康長寿体験型セミナー「みんなで考えよう!“元気生き生きまちづくり”」（本山町）	1	12/15	39	本山町民
	第3回健康長寿体験型セミナー「介護疲れを癒やそう!」（佐川町）	1	12/21	69	佐川町民
高知医療センターとの協働による健康長寿社会の実現に向けての専門職者の力量アップ事業	高知医療センター・高知県立大学包括的連携事業「SP参加型医療コミュニケーション研修」	1	7/6	30	高知医療センター・高知県立大学教職員・学生
	第1回包括的連携事業「看護各領域の看護の質向上事業」	1	7/18	18	高知医療センター看護師・高知県立大学院生
	高知医療センター・高知県立大学SP研究会事業として「SP養成講座」に両機関から本学教員1名を含む2名が参加し、修了	7	10/1 修了	2	高知医療センター・県立大学教職員等
	第2回包括的連携事業「看護各領域の看護の質向上事業」	1	12/17	14	高知医療センター看護師・高知県立大学院生
	第3回包括的連携事業「看護各領域の看護の質向上事業」	1	2/19	10	高知医療センター看護師
	高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会「健康栄養連携部会」主催セミナー	1	3/13	42	高知医療センター・高知県立大学教職員・学生
	慢性疾患（CKD）食事療法手引き作成事業（健康栄養連携部会）	1	3/14 作成		一般県民

事業区分	内 容	回数	実施時期	参加数 (人)	対象者・ 参加者
健康長寿 を目指した地域連 携事業	土佐市連携事業 「とさっ子健診プロジェクト」		通年		土佐市職員・土佐 市民・高知県立大 学教職員・学生
	土佐市連携事業 「特定健康診査の受診率向上」		通年		土佐市職員・土佐 市民・高知県立大 学教職員・学生
	高知医療センター・高知県立大学包括的 連携事業「赤ちゃん同窓会」	1	11/4	163	一般県民・高知医 療センター・高知 県立大学教職員・ 学生
	高知医療センター・高知県立大学包括的 連携事業「第5回みさとフェア2013」へ の参画	1	11/24	100	一般県民・高知医 療センター・高知 県立大学教職員・ 学生
	高知県立大学・土佐市連携事業報告会	1	2/13	89	高知県・市町村・ 高知県立大学教 職員
	健康長寿文庫 197冊収蔵		通年		一般県民
高知県内 の看護・ 福祉・栄 養分野に 係る人材 養成事業	高次脳機能障害ファシリテーター養成講 座	1	6/22	138	保健医療福祉 関係者
	リカレント教育（地域看護学領域）高知 県新任期保健師研修会	1	6/18・12/26 7/23・12/17	115	保健医療福祉 関係者
	高知県介護職員喀痰吸引等研修	1	6/22・6/23・ 9/7・9/12・ 9/13・12/14・ 12/15・2/20・ 2/21・3/25・ 3/26	51	保健医療福祉 関係者
	夏の公開講座 「対応困難な家族へのケア」	1	8/18	32	保健医療福祉 関係者
	精神看護リカレント教育（高知県西部地 区精神科看護研修会） テーマ「周辺症状を伴う対応困難な認知 症患者の理解と看護ケア」	1	9/14	51	保健医療福祉 関係者
	リカレント教育講座－持ち上げない介護－	1	10/5	44	保健医療福祉 関係者
	リカレント教育講座－社会保障制度改革推 進法と社会保障制度改革のゆくえ－	1	10/12	67	保健医療福祉 関係者
	リカレント教育講座－地域福祉を考える ソーシャル・キャピタルの視点から－	1	11/2	56	保健医療福祉 関係者
	リカレント教育講座－「障害」とは何か？ 社会に潜む差別に気づく－	1	12/7	45	保健医療福祉 関係者
	冬の公開講座「フィジカルアセスメント」	1	1/13	27	保健医療福祉 関係者
	リカレント教育 高知県保健師交流大会 ～こじさんとエンパワーメント～	1	1/25	192	保健医療福祉 関係者
	アウトリーチによる専門的アドバイス（合計 4回）		通年		保健医療福祉 関係者

## 9 健康管理センター

### 1 保健管理状況（平成25年度）

#### 【健康管理センター利用状況】

(単位:件、人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
池 キャン パス	内 科	6	14	13	15	4	0	18	12	2	15	9	1	109
	外 科	2	5	12	6	1	0	8	2	3	2	0	0	41
	婦人科	6	4	0	2	4	0	5	4	0	4	1	0	30
	その他	60	106	140	147	77	105	64	32	35	56	18	8	848
	合計件数	74	129	170	170	86	105	95	50	40	77	28	9	1,033
	合計人数(人)	66	239	143	142	68	88	85	45	39	85	27	9	1,036
永 国 寺 キャン パス	内 科	7	12	11	11	2	4	12	13	8	8	5	1	94
	外 科	3	2	7	5	1	1	5	4	0	0	0	0	28
	婦人科	0	3	4	3	0	2	5	2	2	0	2	0	23
	その他	24	159	118	307	32	21	65	29	15	46	30	14	860
	合計件数	34	176	140	326	35	28	87	48	25	54	37	15	1,005
	合計人数(人)	28	154	101	260	29	22	78	42	21	40	26	10	811
合計件数	108	305	310	496	121	133	182	98	65	131	65	24	2,038	
合計人数(人)	94	393	244	402	97	110	163	87	60	125	53	19	1,847	

#### 【精神科医師によるメンタルヘルス相談】

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
池 キャンパス	3	2	4	3	2	0	3	3	1	3	2	1	27
永国寺キャンパス	1	2	1	3	1	1	1	1	3	0	2	1	16
合計件数	4	4	5	6	2	1	4	4	4	3	4	2	43

#### 【カウンセラーによるメンタルヘルス相談】

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
池 キャンパス	0	0	1	2	4	1	4	1	0	0	0	1	14
永国寺キャンパス	3	8	13	11	2	6	5	4	5	5	3	2	67
合計件数	3	8	14	13	6	7	9	5	5	5	3	3	81

#### 【医師及び助産師による婦人科相談】

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
池 キャンパス	/	1	0	/	/	/	1	0	1	0	/	/	3
永国寺キャンパス	/	0	2	/	/	/	0	/	/	0	/	/	2
合計件数	/	1	2	/	/	/	1	0	1	0	0	/	5

## 【健康教育講座】

(単位:件、人)

	テーマ	講師	日時	場所	参加者数 (参加率)	主な対象学年
1	自分に足りない栄養素を セルフチェック	高知県立大学 健康栄養学部 中村富予 先生	5/30 (木) 17:50~18:50	池大講義室	96名 (33.1%)	2回生
			6/6 (水) 15:55~16:55	永国寺 203教室		
2	対人関係とストレスについて	高知県立大学 看護学部 畠山卓也 先生	6/12 (水) 15:55~16:55	永国寺 南舎137教室	43名 (6.9%) +2名	3・4 回生
			6/25 (火) 17:50~18:50	池大講義室		
3	女性の健康とからだについて ~自分やパートナーの からだを知ろう~	高知医療センター 婦人科医師 木下宏実 先生	7/2 (火) 17:35~19:05	永国寺 203教室	231名 (81.9%) +2名	1回生
			7/11 (木) 17:50~19:20	池大講義室		



## 10 国際交流

### 1 米国 マサチューセッツ州エルムズ大学との交流

- 平成 10 年 10 月 国際交流協定締結
- 交流状況
  - ・短期留学研修生の派遣や受入れ
  - ・一年以内の中長期留学生の派遣や受入れ
- 平成 25 年度実績（平成 26 年 3 月 31 日現在）

(単位：人)

短期（2 週間）		学期（3 ヶ月以上 1 年未満）	
派遣	受入	派遣	受入
7	10	0	1

### 2 米国 オレゴン州オレゴン・ヘルスサイエンス大学看護学部との交流

- 平成 12 年 1 月 大学院看護学研究科との間で国際交流協定締結

### 3 中国 華中師範大学との交流

- 平成 13 年 2 月 国際交流協定締結

### 4 モンゴル 国立科学技術大学他との交流

- 平成 19 年 10 月 国際交流協定締結

### 5 中国 北京聯合大学旅游学院との交流

- 平成 18 年 11 月 国際交流協定締結
- 交流状況
  - ・一年間の長期留学生の派遣や受入れ
- 平成 25 年度実績（平成 26 年 3 月 31 日現在）

(単位：人)

派遣	受入
0	1

### 6 台湾 文藻外語学院との交流

- 平成 19 年 1 月 国際交流協定締結
- 交流状況
  - ・一年間の長期留学生の派遣や受入れ
- 平成 25 年度実績（平成 26 年 3 月 31 日現在）

(単位：人)

派遣	受入
2	2

## 7 米国 カリフォルニア州立大学ノースリッジ校との交流

- 平成 20 年 7 月 国際交流協定締結
- 交流状況
  - ・一年間の長期留学生の派遣や受入れ
- 平成 25 年度実績（平成 26 年 3 月 31 日現在）  
(単位:人)

派遣	受入
2	0

## 8 イタリア ヴェネチアカ・フォスカリ大学アジア北アフリカ学科との交流

- 平成 25 年 1 月 大学対学科間で国際交流協定締結
- 交流状況
  - ・三ヶ月未満の短期留学生の派遣や受入れ
- 平成 25 年度実績（平成 26 年 3 月 31 日現在）  
(単位:人)

派遣	受入
10	10

## 9 米国 カリフォルニア大学サンフランシスコ校との交流

- 平成 24 年 3 月 国際交流協定締結

## 10 マレーシア国 サバ大学との交流

- 平成 24 年 11 月 大学間で国際交流協定締結
- 交流状況
  - ・三ヶ月未満の短期留学生の派遣や受入れ
- 平成 25 年度実績（平成 26 年 3 月 31 日現在）  
(単位:人)

派遣	受入
0	2

## 11 インドネシア ガジャマダ大学との交流

- 平成 25 年 11 月 国際交流協定締結

## 11 開かれた大学

### 1 公開講座等実施状況（平成25年度）

#### ○公開講座

区分	内 容	回数	実施時期	参加数 (人)	対象者
健康栄養 学部	健康栄養学部公開講座「高齢者の支援と死生観」	1	12/14	140	一 般
文化学部	第1回「高校生のための文化学講座」	1	6/22	103	高校生
	第2回「高校生のための文化学講座」	1	8/4	103	
	日本学レクチャーシリーズ：言葉が見せてくれるものー日本と英国と、そして高知	1	5/22	40	一 般
	日本学レクチャーシリーズ：アフリカから発信 世界の未来、日本の未来	1	6/21	40	
	日本学レクチャーシリーズ：ペリーの来航・提督の生涯と彼が見た日本	1	7/12	130	
	日本学レクチャーシリーズ番外編：イタリア演劇の観点からみた日本の伝統演劇	1	7/30	70	
	日本学レクチャーシリーズ：土佐からハワイへー奥村多喜衛	1	10/25	25	
	日本学レクチャーシリーズ：人のやさしさと絆を育む一考	1	11/21	80	
	日本学レクチャーシリーズ番外編：風流とくもどき	1	11/22	80	
	日本学レクチャーシリーズ：日本文化における KABUKI・荒事と鬼	1	12/13	30	
看護学部	夏の公開講座「対応困難な家族へのケア」	1	8/18	32	高知県内の看護職者
	冬の公開講座「新人看護職者のためのフィジカルアセスメント」	1	1/13	18	高知県内の経験年数1年～5年の看護職者
	最新実践看護講座I「新しい看護ケアの創造」	1	9/21	47	看護職者及び学生
	最新実践看護講座I「地域高齢者に対する看護システム構築」	1	7/29	98	看護職者及び学生
	最新実践看護講座II「医療的ケアを継続している子どものQOLを保障する在宅ケアの構築」	1	12/20	32	看護職者及び学生
	最新実践看護講座II「慢性病とともに生きる人の理解を基盤とする看護」	1	9/26	52	看護職者及び学生
社会福祉 学部	高校生のための公開講座2013	1	8/3	44	高校生

区 分	内 容	回数	実施時期	参加数 (人)	対象者
大学院	災害看護における倫理的課題：災害時の倫理と看護実践	1	2013/6/14	150	一般
	遠隔授業のトライアンドエラー	1	2013/6/30	30	一般
	DNGL 公開セミナー 「子どもへの災害に対する備え」	1	2013/07/14	80	一般
	大規模な被災者の収容と管理を考える演習 HUG 訓練-学校を避難所に見て-	1	2013/9/4	10	一般
	グローバル社会と健康危機	1	2013/11/27	89	一般
	チリ地震の経験と教訓から学ぶ	1	2013/12/12	63	一般
	災害における社会福祉の役割	1	2013/12/16	21	一般
	Evening Seminar: ICT 活用による地域活性化と課題解決	1	2014/2/4	8	一般
	Evening Seminar: Overview on Organization, Management and Health Issues in Disaster sites: Case of UN-HCR projects	1	2014/2/18	15	一般
	DNGL 公開セミナー 「東日本大震災から学ぶ～災害につよいまちづくりとは～」	1	2014/2/28	63	一般
	第2回DNGL国際セミナー 「グローバル化と韓国における看護学博士課程教育」 Globalization and advancing doctoral nursing programs in Korea"	1	2014/3/08	46	一般
	平成 25 年度がん看護インテンシブコースI研修	15	2013/11/4 ～ 2014/2/23	8	看護師

## ○リカレント講座

区 分	内 容	回数	実施時期	参加数 (人)	対象者
文化学部	あなたの知らない日本語講座－気づかない日本語・方言－	1	7/22	12	県下の国・公・私立小学校、中学校、高等学校および特別支援学校の教員
	英語音声について－発音指導を支える音声学（アクセント・リズム編）	1	7/27	11	
	ブロンテ姉妹の小説を読む	1	8/5	5	
	志賀直哉の短編小説をよむ	1	8/6	4	
	日本上代文学の世界観－「古代」の区分に注目する	1	8/7	2	
	日本語と英語の語形成	1	8/8	11	
看護学部	『遺伝性腫瘍』	1	5/24	11	修士・博士課程修了生
	『APN Issues : Lessons Learned From US & Japan: Future Proposal』	1	7/1	24	大学院生及び一般
	『慢性心不全患者のセルフモニタリングを高めるアプローチ』	1	8/25	8	看護職者
	『糖尿病患者のセルフモニタリングを促す支援』	1	9/8	9	看護職者
	『高知県西部地区研修会』	1	9/14	51	看護職者及び大学院生
	『管理者が期待するがん看護専門看護士の活動の可視化』	1	9/28	29	修士・博士課程修了生
	『がん患者の妊孕性』	1	11/22	17	修士・博士課程修了生
	『家族看護実践をめぐる課題－事例検討会』	1	11/23	13	修士・博士課程修了生および大学院生
	『高知県における老人ケアの今－それぞれの施設における現状と課題－』	1	1/25	8	修士・博士課程修了生および大学院生
	『業務改善に取り組む看護師長の変革プロセスに影響する個人的要因』	1	2/22	22	修士・博士課程修了生および大学院生
社会福祉学部	持ち上げない介護	1	10/5	44	保健・医療・福祉関係従事者
	社会保障制度改革推進法と社会保障制度改革のゆくえ	1	10/12	67	
	地域福祉を考える：ソーシャル・キャピタルの視点から	1	11/2	56	
	「障害」とは何か？ 社会に潜む差別に気づく	1	12/7	45	

## ○その他

区 分	内 容	回数	実施時期	参加数 (人)	対象者
看護学部	<看護相談室事業> ケア検討会・交流会 11 領域 家族看護学・精神看護学・がん看護学・小児看護学 母性・助産看護学・老人看護学・看護管理学・慢性期看護学・地域看護学・在宅看護学・急性期看護学	40	通年	695	保健医療関係者等
	がん患者の治療・療養・生活過程を支える高度な看護実践の展開 『がん治療における放射線治療の意義』 『最新高精度放射線治療の現状と展望』 『がん放射線療法における看護師の役割』 『放射線皮膚炎への対処とセルフケア支援』	1	7/14	500	保健医療関係者等
	がん患者の治療・療養・生活過程を支える高度な看護実践の展開 『放射線□腔粘膜炎への対処とセルフケア支援』 『消化器症状(悪心・嘔吐、下痢など)への対処とセルフケア支援』 『化学放射線療法を行っている患者への支援』	1	12/14	467	保健医療関係者等



## 2 学会役員等の状況（平成25年度）

## (1) 全国・国際学会の理事・幹事

学部	職名	氏名	学会名	理事・幹事の別
健康栄養学部	教授	川村美笑子	日本微量栄養素学会	評議員・査読委員
			日本栄養学教育学会	評議委員
			日本栄養改善学会	査読委員
			日本医学看護学教育学学会	評議員
	教授	中村 富予	日本栄養改善学会	評議員
	教授	逸見 幾代	日本栄養改善学会	評議員
			日本栄養改善学会四国支部	幹事
	教授	村上 尚	日本肥満学会	評議員
	教授	渡邊 浩幸	日本栄養・食糧学会	代議員
			日本脂質栄養学会	評議員
	教授	和田 安彦	日本衛生学会	評議員・英文誌編集委員
			日本産業衛生学会四国地方会	監事
			日本職業・災害医学会	評議員
	准教授	荒牧 礼子	日本未病システム学会	評議員
高知県栄養士会研究教育事業部			代表理事	
准教授	川口 順子	日本衣服学会	幹事	
		日本家政学会	中国・四国支部代議員・機関幹事	
文化学部	教授	佐藤 恵里	民俗芸能学会	評議員
			にわか学会	代表委員
			芸能史研究会	評議員
	教授	橋尾 直和	流域圏学会	評議委員
			土佐民俗学会	常任理事
			いざなぎ流と物部川流域を考える会	理事
			土佐歴史資料研究会	理事
			中古文学会	年度委員
	教授	東原 伸明	学術団体物語研究会	委員
	准教授	高西 成介	中国古典小説研究会	幹事
	准教授	山口 善成	中四国アメリカ文学会	幹事
講師	飯高 伸五	日本オセアニア学会	理事・評議員	
看護学部	教授	畦地 博子	日本精神保健看護学会	理事・評議員
			日本看護科学学会	代議員
	教授	池添 志乃	日本家族看護学会	評議員
			日本看護科学学会	代議員
			全国養護教諭養成大学協議会	理事
			中国・四国学校保健学会	役員
			日本学校保健学会	理事
	教授	池田 光徳	日本皮膚科学会高知地方会	幹事
	教授	竹崎久美子	日本老年看護学会	評議員
	教授	時長 美希	日本看護科学学会	評議員
	教授	中野 綾美	日本家族看護学会	理事
			日本看護科学学会	代議員
			日本看護倫理学会	評議員
			日本小児保健協会	評議員
	教授	長戸 和子	日本家族看護学会	評議員
日本看護科学学会			代議員	
教授	野嶋佐由美	日本看護系学会協議会	代表理事	
		日本看護科学学会	代議員	

学部	職名	氏名	学会名	理事・幹事の別
看護学部	教授	藤田 佐和	日本緩和医療学会	代議員
			日本がん看護学会	理事
			日本慢性看護学会	評議員
			日本看護倫理学会	評議員
	教授	宮武 陽子	日本看護教育学会	評議員
			日本慢性看護学会	評議員
			日本糖尿病教育・看護学会	評議員・監事
	教授	森下 利子	日本看護科学学会	代議員
			日本看護研究学会	評議員
			日本看護研究学会中国・四国地方会	運営委員・学術委員
	教授	森下 安子	日本災害看護学会	理事
			日本看護科学学会	代議員
	教授	山田 覚	日本災害看護学会	評議員
			日本看護科学学会	代議員
			日本医療・病院管理学会	評議員
			日本公立大学協会図書館協議会	会長
准教授	大川 宣容	日本医療教授システム学会中四国支部	副代表理事	
		日本がん看護学会	代議員	
講師	石川 麻衣	日本災害看護学会	理事	
助教	畠山 卓也	日本精神科看護技術協会	常任理事	
特任教授	中山 洋子	日本看護科学学会	理事	
		日本精神保健看護学会	評議員	
社会福祉学部	教授	杉原 俊二	KJ法学会	運営委員・編集委員
			日本人間科学研究会	常務理事・理事長代行
	教授	林 美朗	日本病跡学会	理事
			北海道大学国語国文学会	評議員
	教授	宮上多加子	ナイチンゲール KOMI ケア学会	理事
	教授	長澤紀美子	社会政策学会	春季大会企画委員
准教授	後藤由美子	日本認知症ケア学会	代議員	
講師	福間 隆康	日本労務学会	理事	
地域教育研究センター	教授	一色 健司	日本分析化学会	中四国支部庶務幹事
			流域圏学会	理事、編集・出版委員長
	教授	宇野 浩三	住まい・環境教育学会	会長
	教授	萩沼 一男	国際染色体植物学会	評議員
	教授	清原 泰治	日本スポーツ産業学会	運営委員
	准教授	團野 哲也	なし	
日本繊維製品消費科学会			諮問委員	
		日本衣服学会	幹事	

## (2) 教員が受託した審議会・委員会の委員等

学部	職名	氏名	審議会・委員会名等	発令者
健康栄養学部	教授	川村美笑子	高知県食の安全・安心推進議会委員	高知県知事
			高知県農林業基本対策審議会特別委員	高知県知事
			高知産業保健推進センター特別委員	高知産業保健推進センター長
			高知県食育推進協議会(会長)	高知県知事
			高知県衛生研究所評価委員	高知県知事
	教授	逸見 幾代	東温市食育推進委員	東温市長
			日本栄養士会雑誌査読委員	日本栄養士会会長
			日本栄養改善学会栄養学雑誌査読委員	日本栄養改善学会会長
			香川栄養学園 家庭料理技能検定実施委員	香川栄養学園長
			平成25年度高知県公立学校教員採用筆記試験問題研究員	高知県教育長
			女子栄養大学香友会愛媛支部長	女子栄養大学香友会会長
	教授	渡邊 浩幸	高知県食品産業研究チーフアドバイザー	高知県知事
			高知県事業審査アドバイザー	高知県知事
産学官連携会議委員			高知県知事	
教授	和田 安彦	高知出版学術賞審査委員会審査委員	高知市長	
文化学部	教授	井本 正人	高知県公共交通維持活性化対策フォローアップ委員会委員	高知県知事
			(財)こうち男女共同参画社会づくり財団(指定管理者)評議員	(財)こうち男女共同参画社会づくり財団理事長
			高知県津野町歴史文化基本構想策定委員会委員	津野町教育長
	教授	岩倉 秀樹	高知弁護士会懲戒委員会委員	高知弁護士会会長
			高知県公文書開示審査会委員(会長)	高知県知事
			高知市行政情報公開・個人情報公開審査会委員(会長)	高知市長
			高知市議会情報公開・個人情報保護審査会委員(会長)	高知市議会議長
			高知市放置自動車廃物判定委員会委員(委員長)	高知市長
			高知県後期高齢者医療広域連合情報公開・個人情報保護審査会(会長)	高知県後期高齢者医療広域連合会長
	教授	佐藤 恵里	こうち人づくり広域連合情報公開・個人情報保護審査会委員	こうち人づくり広域連合会長
			高知出版学術賞審査委員会審査委員	高知市長
			高知県文化賞選考委員	高知県知事
			高知県立文学館運営協議会委員	高知県立文学館館長
	教授	橋尾 直和	高知県立歴史民俗資料館運営協議会	高知県立歴史民俗資料館館長
			NPO豊永郷民俗資料保存会評議員	NPO豊永郷民俗資料保存会理事長
			豊永郷民俗資料館建設委員会委員	NPO豊永郷民俗資料保存会理事長
			流域圏学会評議員	流域圏学会会長
			高知市文化財保護審議会委員	高知市教育長
			南国市後川流域のエンコウ祭調査委員会副委員長	南国市教育長
			物部庄谷相拓の歴史と文化を考える会	物部庄谷相拓の歴史と文化を考える会副会長
			焼畑による山おこしの会評議員	焼畑による山おこしの会会長
			スローフード高知味の箱舟委員	スローフード高知会長
	看護学部	教授	池添 志乃	平成25年度高知県公立学校教員採用候補者選考審査筆記審査問題の調査研究員
高知県スクールヘルスリーダー連絡協議会委員				高知県教育委員会事務局スポーツ健康教育課長
教授		池田 光徳	高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会委員	高知県・高知市病院企業団立高知医療センター長
			高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会健康長寿・地域連携部会委員	
			高知医療センター・高知県立大学スキルズラボ運営委員	
			高知医療センター・高知県立大学SP研究会委員	
			土佐市子どもの健康づくり支援委員会の委員	土佐市長
高知県健康づくり推進協議会		高知県健康政策部長		
教授		竹崎久美子	平成25年度 保健師助産師看護師等実習指導者講習会 運営委員会及び災害看護委員会委員	高知県看護協会
教授		時長 美希	高知県人材育成ガイドライン評価検討会委員	高知県健康政策部長
			高知市建築審査会委員	高知市長
	高知市新庁舎建設等工事基本・実施設計委託業務プロポーザル審査委員		高知市長	
	平成25年度地域保健従事者研修運営委員会委員		高知県看護協会会長	

学部	職名	氏名	審議会・委員会名等	発令者
看護学部	教授	長戸 和子	高知県看護協会看護職定着サポート研修運営委員	高知県看護協会会長
			高知県看護協会教育評価会議委員	高知県看護協会会長
	教授	中野 綾美	高知県地方薬事審議会委員	高知県
			高知医療センター地域医療支援病院運営委員会委員	高知医療センター病院長
			高知県新人看護職員研修推進事業検討委員会委員長	高知県健康政策部長
			高知県小児保健協会理事	高知県小児保険協会理事長
			高知県周産期医療研修会理事	高知県
			高知県母性衛生学会理事	高知県母性衛生学会理事長
			特別免許状授与に係る教育職員検定審査会の委員	高知県教育長
			日本小児看護学会倫理委員会委員長	日本小児看護学会会長
			日本看護系大学協議会専門看護師教育課程認定委員会小児看護専門分科会委員	日本看護系大学協議会長
			教授	野嶋佐由美
	国立大学教育評価委員会	大学評価・学位授与機構長		
	高知女子大学看護学会会長	高知女子大学看護学会		
	日本看護協会専門看護師認定実行委員会委員	日本看護系大学協議会長		
	大学連携e-Learning教育支援センター四国外部評価委員会委員	大学連携e-Learning教育支援センター四国センター長		
	e-Knowledgeコンソーシアム四国外部評価委員会委員	e-Knowledgeコンソーシアム四国会長 国立大学法人香川大学理事		
	教授	藤田 佐和	日本看護系大学協議会専門看護師教育課程認定委員会がん看護専門分科会委員	日本看護系大学協議会会長
			日本看護協会専門看護師認定実行委員会委員	日本看護協会会長
			中国四国がんプロフェッショナル養成プラン理事・がん看護専門看護師コース幹事校、カリキュラム企画運営委員会委員	中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム協議会代表
			NPO高知緩和ケア協会理事・評議員学術委員長	NPO高知緩和ケア協会
			高知医療センター治験審査委員会	高知医療センター長
			社会保険診療報酬支払基金高知支部幹事	社会保険診療報酬支払基金高知支部幹事
			高知がん診療連携協議会委員	高知大学医学部附属病院長
	教授	藤田 冬子	日本看護科学学会の広報委員会委員	日本看護科学学会理事長
	教授	松本 鈴子	高知県母性衛生学会理事	高知県母性衛生学会会長
	教授	宮武 陽子	専門分野(糖尿病)における看護師育成事業検討会委員	高知県健康政策部長
			平成25年度高知県公立学校教員採用候補者選考審査筆記審査問題の調査研究員	高知県健康政策部長
	教授	森下 利子	高知大学医学部附属病院医療問題委員会委員	高知大学医学部附属病院院長
			平成25年度高知県教科用図書選定審議会委員	高知県教育長
			高知県衛生研究所疫学倫理審査委員会委員	高知県衛生研究所長
			日本看護研究学会中国・四国地方会運営委員・学術委員	日本看護研究学会中国・四国地方会運営委員長
高知県准看護師試験委員			高知県知事	
教授	森下 安子	いの町・吾北・日高村介護認定審査会委員(仁淀川広域市町村圏事務組合)	仁淀川広域市町村圏事務組合長	
		高知市地域密着型サービスの運営に関する委員会委員	高知市長	
		高知県訪問看護推進協議会副委員長	高知県健康政策部長	
		地域包括支援センター研修企画会議委員	高知県地域福祉部高齢者福祉課長	
		平成25年度在宅ケア看護師研修運営委員会の委員	高知県看護協会会長	
		平成25年度日本看護系大学協議会専門看護師教育課程認定委員会の在宅看護専門分科会の委員	日本看護系大学協議会 専門看護師教育課程認定委員会委員長	
		高知女子大学看護学会運営委員長	高知女子大学看護学会会長	
教授	山田 覚	高知県産学官連携会議「テーマ別部会」部会員	高知県商工労働部新産業推進課長	
		日本災害看護学会用語検討委員会委員	日本災害看護学会会長	
		日本看護科学学会用語検討委員会委員	日本看護科学学会会長	
		地域保健従事者研修運営委員会委員	高知県看護協会会長	
准教授	内川 洋子	第44回(平成25年度)日本看護学会-看護管理-論文選考委員	日本看護協会看護研修学校長	
		高知女子大学看護学会委員	高知女子大学看護学会会長	
准教授	佐東 美緒	高知市子育て支援計画推進協議会委員	高知市長	



学部	職名	氏名	審議会・委員会名等	発令者
看護学部	准教授	田井 雅子	高知県災害時心のケア体制整備検討会の委員	高知県地域福祉部長
			高知県精神保健福祉協会 研修部の委員	高知県精神保健福祉協会会長
			高知県こころのケアマニュアル作成ワーキンググループの委員	高知県地域福祉部長
	講師	石川 麻衣	日本地域看護学会災害支援のあり方検討プロジェクト委員	日本地域看護学会会長
	助教	小澤 若菜	保健師職能委員会委員	高知県看護協会会長
			「黒潮町健康増進計画・食育推進計画運営審議会」委員	黒潮町長
	助教	高谷 恭子	『こうちこども救急ダイヤル』（小児救急電話相談事業）協議会委員	高知県看護協会会長
	助教	横本 香	日本精神保健看護学会 広報委員	日本精神保健学会会長
	特任教授	中山 洋子	医道審議会保健師助産師看護師分科会委員	厚生労働省
			医道審議会看護倫理部会委員	厚生労働省
准教授	神原 咲子	土佐市災害時要援護者支援体制連絡協議会委員	土佐市長	
社会福祉学部	教授	杉原 俊二	高知県スクールソーシャルワーカー活用事業スーパーバイザー（高知県教育委員会）	高知県教育委員会
	教授	田中きよむ	高知市社会福祉審議会委員	高知市長
			高知市国民健康保険運営協議会委員	高知市長
			高知市福祉有償運送運営協議会委員	高知市長
			運営適正化委員会委員	高知県社会福祉協議会会長
			地域支援ワーカー養成研修プログラム検討会委員	高知県社会福祉協議会会長
			奈半利町地域福祉計画・活動計画アドバイザー	奈半利町社会福祉協議会
			土佐清水市地域福祉計画・活動計画アドバイザー	土佐清水市・土佐清水市社会福祉協議会
			安芸市地域福祉計画・活動計画アドバイザー	安芸市・安芸市社会福祉協議会
			佐川町地域福祉計画・活動計画アドバイザー	佐川町・佐川町社会福祉協議会
			四万十町地域福祉活動計画アドバイザー	四万十町社会福祉協議会
			津野町地域福祉活動計画アドバイザー	津野町社会福祉協議会
			高知県地域救済対策委員	財団法人ひかり協会
			介護予防一般高齢者施策事業アドバイザー	中芸広域連合地域包括支援センター
	高知県地域年金事業運営調整会議委員長	高知東年金事務所長		
	高知弁護士会網紀委員会委員・高知弁護士会資格審査会予備委員	高知弁護士会会長		
	教授	丸岡 利則	高知県共同募金会評議員および配分委員	高知県社会福祉協議会会長
			日常生活自立支援契約締結審査会委員（委員長）	高知県社会福祉協議会会長
	教授	宮上多加子	高知県医療審議会委員	高知県知事
			（財）高知県福祉基金理事	高知県社会福祉協議会
	教授	長澤紀美子	高知市民生委員推薦会委員	高知市長
			高知県行政改革推進委員会委員	高知市長
個人情報保護審査会・公文書開示審査会委員			佐川町長	
高知県社会福祉協議会地域密着型サービス外部評価事業評価審査委員			高知県社会福祉協議会会長	
准教授	黒田しづえ	高知県女性の自立支援促進事業委託業務プロポーザル審査会審査委員	高知県知事	
		高知県福祉人材センター・高知県福祉研修センター運営委員会委員	高知県社会福祉協議会会長	
准教授	後藤由美子	高知県介護福祉士会監事	高知県介護福祉士会会長	
准教授	鈴木 孝典	高知県自立支援協議会委員	高知県知事	
		高知県精神医療審査会委員	高知県知事	
		高知県障害者施策推進協議会委員	高知県知事	
		高知県障害者介護給付費等不服審査会委員	高知県知事	
		高知県自殺対策啓発事業委託業務公募型プロポーザル審査委員会委員	高知県知事	
		高知県精神障害者アウトリーチ推進事業評価検討委員会委員（副会長）	高知県地域福祉部長	
		高知市障害者計画等推進協議会委員（会長）	高知市長	
		高知市自立支援協議会相談支援のあり方に関する検討会委員	高知市長	
		（一般社団法人）日本精神保健福祉士養成校協会 精神保健福祉士実習演習担当教員講習会企画委員会 委員	（一般社団法人）日本精神保健福祉士養成校協会会長	
		高知県自立支援協議会人材育成部会委員（部会長）	高知県障害保健福祉課長	
		高知県社会福祉協議会「退院前世代の生きがい研究」検討会委員	高知県社会福祉協議会会長	
高知県精神保健福祉士協会 役員（運営委員）	高知県精神保健福祉士協会会長			

学部	職名	氏名	審議会・委員会名等	発令者
社会福祉学部	准教授	西内 章	高知県生きがい健康づくり推進協議会委員(高知県社会福祉協議会)	高知県社会福祉協議会会長
			高知県スクールソーシャルワーカー活用事業スーパーバイザー(高知県教育委員会)	高知県教育長
			津野町地域包括支援センター運営協議会・地域密着型サービス運営協議会委員	津野町長
	准教授	山村 靖彦	高知市地域福祉計画推進協議会委員(委員長)	高知市長
			高知市社会福祉協議会地区社協活動助成事業審査会委員(委員長)	高知市社会福祉協議会会長
			福祉教育の新たな展開に向けた検討委員会委員	高知県社会福祉協議会会長
	講師	西梅 幸治	高知市教育研究所運営委員	高知市教育委員会
			高知県スクールソーシャルワーカー活用事業スーパーバイザー(高知県教育委員会)	高知県教育委員会
	講師	鳩間亜紀子	介護福祉士試験委員	公益財団法人 社会福祉振興・試験センター理事長
	講師	福間 隆康	一般社団法人高知県社会福祉士会理事	高知県社会福祉士会会長
助教	橋本 力	高知県社会福祉士会理事	高知県社会福祉士会会長	
地域教育研究センター	教授	一色 健司	高知県環境審議会, 同 総合部会, 同 水環境部会	高知県知事
			新宇治川放水路地下水監視委員会	いの町長
			高知県環境影響評価技術審査会	高知県知事
			高知県廃棄物処理施設設置審査会	高知県知事
			高知市産業廃棄物処理施設設置審議会	高知市長
			仁淀川流域学識者会議	国土交通省四国地方整備局長, 高知県知事
			こども科学館(仮称)アドバイザー	高知市教育長
			高幡東部清掃組合汚泥再生処理センター建設工事総合評価委員会	高幡東部清掃組合長
	教授	宇野 浩三	高知市新庁舎建設等工事基本・実施設計委託業務プロポーザル審査委員会委員	高知市長
	教授	荻沼 一男	(公財)高知県国際交流協会評議員	高知県国際交流協会代表理事
			(公財)高知県産業振興センター評議員	高知県産業振興センター理事長
	教授	清原 泰治	ねんりんピックよさこい高知2013実行委員会事業・式典専門委員会委員長	ねんりんピックよさこい高知2013実行委員会会長(高知県知事)
			高知県社会貢献活動支援推進会議委員	高知県知事
			高知市スポーツ推進審議会副委員長	高知市教育長
	教授	羽田 行男	なし	
准教授	團野 哲也	なし		



## 3 学外提供用刊行物作成状況 (平成25年度)

作成元	担当部署	名 称
全 学	学生課	平成25年度入学者選抜に関する要項 平成25年度学生募集要項 (AO入試、推薦入試、3年次編入学試験、一般入試、私費留学生入試) 平成25年度高知県立大学大学院学生募集要項 (健康生活科学研究科、看護学研究科、人間生活学研究科) 高知県立大学大学院案内 voice
	図書情報課	高知県立大学 紀要
	広報委員会	2014大学案内高知県立大学(日本語版、英語版)、高知県立大学2013 OPEN CAMPUS(パンフレット、ポスター)、広報誌2誌(県民大学プロジェクト・就職図鑑)
健康長寿センター	健康長寿センター	健康長寿センターパンフレット
		高知県立大学・土佐市連携事業報告書
		平成25年度健康長寿センター活動報告書
健康栄養学部	健康栄養学部健康栄養学科	高知県立大学健康栄養学部報 第3号
文 化 学 部	広報委員会	ポケット文化(学部紹介パンフレット)
	広報委員会	ニッポンフカタロウ(日本学プログラム紹介パンフレット)
	自己点検・評価委員会	文化学部活動記録
看 護 学 部	看護学部看護学科	看護学部活動報告書
		看護学部委員会報告
		看護学部 年報
		平成25年度看護実習要項
		高知女子大学看護学会誌 第38巻2号・39巻1号
		看護学部オープンキャンパスポスター2014年版
		看護学部オープンキャンパスチラシ2014年版
		看護学部PR用ポスター2014年版
		看護学部PR用チラシ2014年版
		看護学部PR誌・看護学部受験生向けPR誌2014年版(赤冊子)
		看護学部ニュースレター学生生活通信『fure-fure』第5・6号
		高知県立大学看護学部同窓会会報 第7・8号
		看護実習中の事故予防・安全教育、発生時の対応について(Ver.3)
健康管理のしおり～自分の健康は自分で守ろう～ (冊子)		
社会福祉学部	社会福祉学部社会福祉学科	平成24年度 社会福祉学部報 第15号(2013年度自己点検評価資料)(冊子)
		2013年度社会福祉学部案内(パンフレット)
		2013年度実習のてびき(冊子)
		2013年度社会福祉実習報告書(冊子)
		2013年度介護福祉実習報告書(冊子)
		高知県立大学社会福祉学部リカレント教育講座(リーフレット)
		高校生のための公開講座2013(リーフレット)
高知県立大学オープンキャンパス2013社会福祉学部プログラム(リーフレット)		
地域教育研究センター	地域教育研究センター	高知県立大学地域教育研究センター報 第2号
		地域貢献調査報告I(地域貢献ニーズ集) 高知県各地域の地域課題の現況等に関する調査報告書
		地域貢献調査報告II(地域貢献シーズ集) 地域貢献に関する実績・資源調査報告書
大 学 院	学生課	平成26年度 各研究科学生募集要項
		高知県立大学大学院 2014(大学院案内)
		平成24年度 大学院学位論文要旨集
		人間生活学研究科案内 博士論文内容の要旨及び審査結果の要旨 第9集

## 12 財 務

### 1 はじめに

本法人は、平成23年4月1日に地方独立行政法人法に基づく公立大学法人となり、今回、第三期目の決算を迎え財務諸表を作成しました。

公立大学法人の財務諸表は、企業会計原則を基本としながらも、主たる業務内容が教育・研究であり、利益の獲得を目的としないなどの特殊性を考慮した「地方独立行政法人会計基準」に基づき作成されるもので、本法人の財政状態や運営状況を示したものです。

### 2 貸借対照表

貸借対照表は、平成26年3月31日現在における、全ての財産（資産、負債・純資産）の状況を表示したものです。

#### （資産の部）

資産の総額は、73億8百万円です。

うち、土地・建物等の固定資産が65億7千万円で資産全体の89.9%を占めています。また、高知県から出資または継承により取得した財産は、62億8千4百万円で総資産の86.0%となっています。

#### （負債の部）

負債の総額は、11億4百万円です。

うち、固定負債が7億1千4百万円で、負債全体の64.7%を占めます。固定負債のうち99.7%は公立大学法人特有の会計処理による資産見返負債となっています。

資産見返負債は、特定の財源で償却資産を取得した場合に、減価償却処理による損益への影響を排除することを目的とし負債に計上するもので、支払義務のない会計上の負債です。

流動負債3億9千万円のうち、主なものは、未払金3億2千8百万円で、そのうち退職金等の人件費が1億7千5百万円となっています。

#### （純資産の部）

純資産の総額は、62億3百万円です。

うち、資本金（高知県からの出資金）が61億6千7百万円、資本剰余金が△3億1千4百万円、利益剰余金が3億5千1百万円となっています。

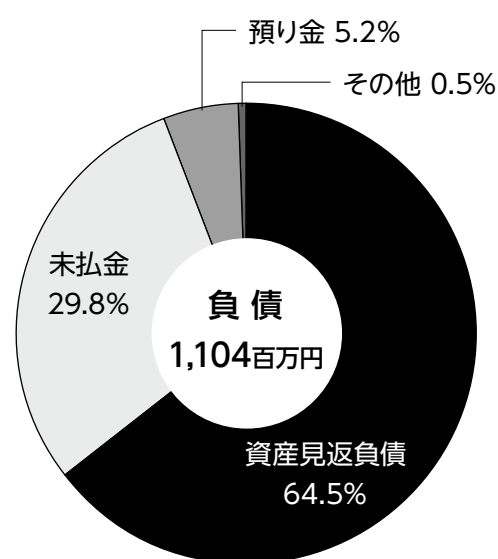
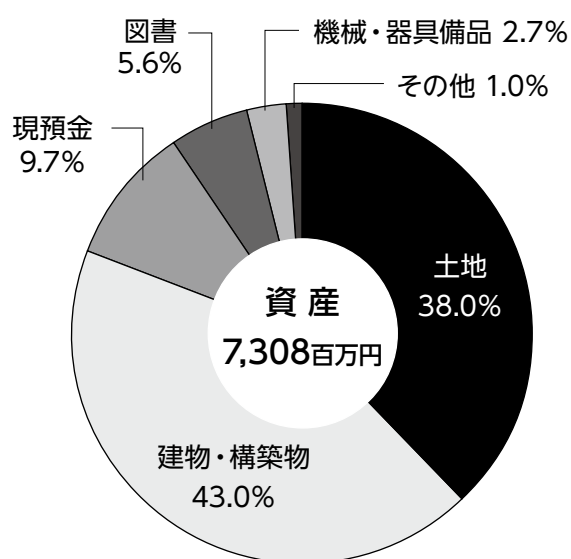
資本剰余金は、高知県から継承した未償却資産6百万円及び本年度購入した土地1億5百万円と出資された建物の損益外減価償却累計額4億2千万円及び損益外減損損失累計額5百万との差額となります。

## 貸借対照表の概要

(単位:百万円)

資産の部	固定資産	有形固定資産	土地	2,780	負債の部	固定資産	資産見返負債	712
			建物	3,092			長期リース債務	2
			構築物	54			小計	714
			機械装置	47		流動負債	未払金	328
			工具器具備品	148			前受金等	1
			図書	412			預り金	57
			車両運搬具	3			その他	1
			美術品・収蔵品	6			小計	390
			小計	6,544		合計③	1,104	
	無形固定資産	22	純資産の部	資本金	6,167			
	投資その他の資産	2		資本剰余金	△ 314			
	合計①	6,570		利益剰余金	351			
	現金及び預金	712		合計④	6,203			
	流動資産	その他の流動資産	25					
		合計②	738					
資産合計①+②		7,308	負債純資産合計③+④			7,308		

※百万円未満切り捨て



### 3 損益計算書

損益計算書は、当期（平成25年4月1日から平成26年3月31日）に発生した法人のすべての費用とそれに対応する収益、並びに収益から費用を差引いた利益を表示し、法人の運営状況や収益構造を表示したものです。

#### （経常費用）

経常費用の総額は、26億1千3百万円です。

うち、業務費が24億8千1百万円、一般管理費が1億3千2百万円です。

業務費の内訳は、教育経費が4億6千9百万円、研究経費が1億6千8百万円、教育研究支援経費が5千万円、人件費が17億7千9百万円となっています。なお、人件費が経常費用に占める割合は、71.7%となっています。

#### （経常収益）

経常収益の総額は、26億3千6百万円です。

うち、高知県から交付を受けた運営費交付金の収益が14億8百万円、授業料・入学料・検定料等の収益が8億3千4百万円、受託研究・事業等の外部資金による収益が1千2百万円、資産見返負債戻入が8千5百万円、施設使用料や科学研究費補助金の間接経費等の雑益が1億2千万円となっています。

資産見返負債戻入は、公立大学法人特有の会計処理によるもので、減価償却処理による費用発生の都度、資産見返負債を取崩して収益化する際に発生する会計上の収益です。

#### （経常利益）

経常収益から経常費用を差し引いた経常利益は、2千3百万円です。

#### （当期総利益）

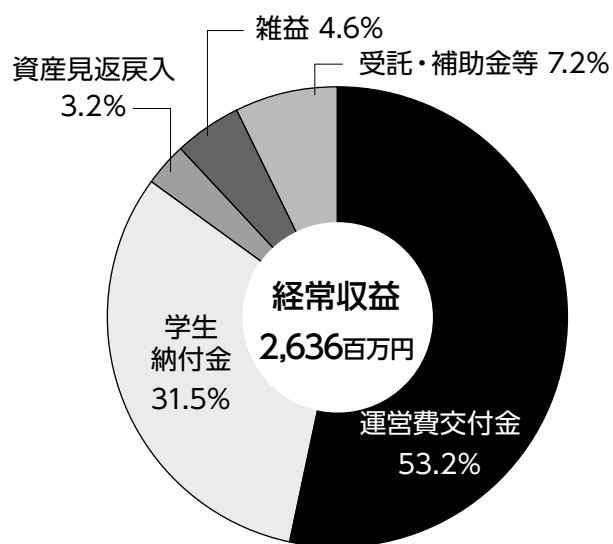
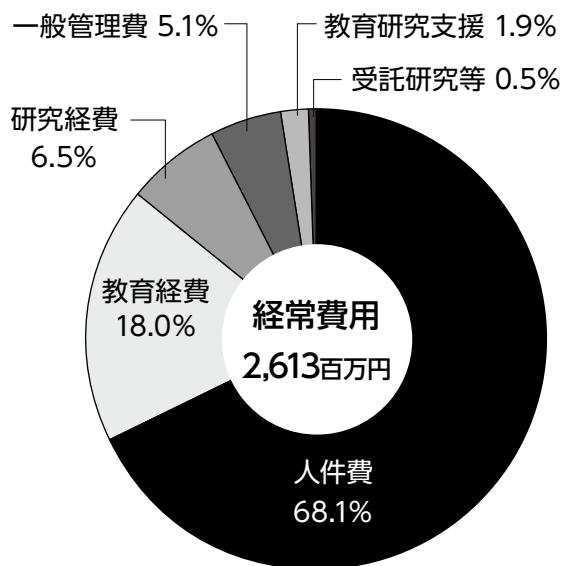
平成25年度の当期総利益は、2千3百万円となりました。これは貸借対照表の当期未処分利益と一致しています。

## 損益計算書の概要

(単位:百万円)

経 常 費 用	業 務 費	教員経費	469	経 常 収 益	運営費交付金収益	1,408
		研究経費	168		授業料収益	727
		教育研究支援経費	50		入学料収益	80
		受託研究費等	5		検定料収益	26
		受託事業費	7		受託研究等収益	5
		役員人件費	19		受託事業等収益	7
		教員人件費	1,387		寄附金収益	12
		職員人件費	373		補助金等収益	162
		合 計	2,481		資産見返負債戻入	85
	一般管理費	132	その他		120	
合 計	2,613	合 計	2,636			
当期総利益			23			

※百万円未満切り捨て



## 4 その他の主要諸表

### ① キャッシュ・フロー計算書

通常の事業活動により生じた資金の流れを示す業務活動によるキャッシュ・フローの収支差額2億3千1百万円から、投資活動によるキャッシュ・フローで表示される設備投資等により生じた支出合計1億8千1百万円を減算すると、当期の資金増加額は4千9百万円となり、前期繰越額と併せた期末残高は7億1千2百万円となります。

#### キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)

I	業務活動によるキャッシュ・フロー	231
	原材料、商品又はサービスの購入による支出	△ 603
	人件費支出	△ 1,686
	その他支出	△ 95
	運営費交付金収入	1,460
	学生納付金収入	799
	受託・補助金・寄附金収入	214
	その他収入	141
II	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 181
III	財務活動によるキャッシュ・フロー	0
IV	資金増加額	49
V	資金期首残高	663
VI	資金期末残高	712

※百万円未満切り捨て

### ② 利益の処分に関する書類

利益の処分に関する書類は、損益計算上の利益の処分を明らかにしたものです。

#### 利益の処分に関する書類（案）の概要

(単位:百万円)

I	当期末処分利益	23
	当期総利益	23
II	利益処分数額	23
	積立金	0
	目的積立金	23

※百万円未満切り捨て

### ③ 行政サービス実施コスト計算書

行政サービス実施コスト計算書は、公立大学法人の運営上のコストのうち、県（住民）が負担している全コストを明らかにしたものです。

#### 行政サービス実施コスト計算書の概要

(単位:百万円)

I	業務費用	1,732
	(1) 損益計算書上の費用	2,613
	(2) 自己収入等	△ 880
II	損益外減価償却相当額	118
III	引当外賞与増加見積額	△ 11
IV	引当外退職給付増加見積額	△ 260
V	機会費用	142
VI	行政サービス実施コスト	1,720

※百万円未満切り捨て



## 5 外部資金導入の状況

## (1) 科学研究費助成事業交付状況

## 【科学研究費助成事業交付実績】

研究種目	学部	役割	職名	氏名	研究題目	新規・継続の別	研究期間	～H24		H25		H26～(予定)		総額(予定含む)	
								直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費
基盤研究A	看護	研究代表者	教授	野嶋佑由美	研究-実践の連携による家族に対する看護エンパワーメント介入の評価研究	継続	H22～24 H25繰越	19,160	7,620	5,734	0			24,894	7,620
基盤研究A 小計								19,160	7,620	5,734	0	0	24,894	7,620	
基盤研究B	看護	研究代表者	教授	中野 綾美	子どもの臓器移植に直した家族の合意形成をチームで支えるケアガイドラインの開発	新規	H25～28			2,698	1,350	10,702	13,400	1,350	
		研究代表者	准教授	佐東 美緒	NICUからの在宅移行を支えるシミュレーションを活用した教育プログラムの開発	新規	H25～28			1,226	660	6,774	8,000	660	
		研究代表者	教授	藤田 佐和	研究-臨床連携システムによるがん患者の在宅移行エンパワーメント看護介入の評価研究	新規	H25～27			2,812	1,890	9,388	12,200	1,890	
		研究代表者	教授	中山 洋子	精神障害者の Self-care Assessment Tool の臨床活用	新規	H25～27			1,009	780	5,191	6,200	780	
		研究代表者	教授	山田 覚	大規模自然災害に備えた地方大学による地域住民支援システムの構築	継続	H24～28	3,856	1,320	1,995	600	6,149	12,000	1,920	
	研究代表者	教授	中山 洋子	精神障害者のセルフケア能力を評価する尺度の開発	継続	H22～24 H25繰越	6,430	1,929	500	291		6,930	2,220		
文化	研究代表者	准教授	高西 成介	海域交流をキーワードとした中国通俗文学の学術的研究	継続	H23～25	9,000	2,700	4,500	1,350		13,500	4,050		
基盤研究B 小計								19,286	5,949	14,740	6,921	38,204	72,230	12,870	
基盤研究C	看護	研究代表者	教授	長戸 和子	在宅療養者の家族の「家族マネジメント力」育成のための看護介入方法の開発と評価	新規	H25～27			503	270	2,897	3,400	270	
		研究代表者	教授	藤田 冬子	介護者のためのエンハンスメントプログラムの評価	新規	H25～27			1,737	630	2,163	3,900	630	
		研究代表者	教授	宮武 陽子	慢性心不全患者のセルフモニタリング能力開発のための教育支援プログラムの開発	新規	H25～27			1,253	510	2,347	3,600	510	
		研究代表者	准教授	大川 宣容	「手術を受けた肺がん患者の身体経験を手かりとした看護介入モデル」の臨床活用	新規	H25～27			1,080	480	2,620	3,700	480	
		研究代表者	准教授	鈴木 幹子	父親としてのコンピテンシーを高めるための育児支援システムの構築	新規	H25～27			653	300	3,047	3,700	300	
		研究代表者	准教授	田井 雅子	統合失調症をもつ人の症状マネジメント習得を支援するケアガイドラインの開発	新規	H25～27			1,033	360	2,867	3,900	360	
		研究代表者	助教	小原 弘子	訪問看護師と介護職との協働を促進する訪問看護師への教育プログラムの開発	新規	H25～27			731	270	1,569	2,300	270	
		研究代表者	助教	下元 理恵	慢性心不全患者の身体感覚に着目した保健行動を導くガイドラインの開発	新規	H25～27			1,140	390	1,860	3,000	390	
		研究代表者	助教	岩崎 順子	Maternal Confidenceを育成する看護介入プログラムの開発	継続	H24～26	600	390	312	270	2,388	3,300	660	
		研究代表者	准教授	嶋岡 暢希	乳児期の子どもの育てる母親のMastery獲得のプロセスと介入方法の開発	継続	H24～26	539	600	608	270	2,953	4,100	870	
		研究代表者	教授	池添 志乃	発達障害の子と家族を支える養護教諭の協働支援プログラムの開発	継続	H23～25	2,800	840	1,126	360		3,926	1,200	
		研究代表者	教授	時長 美希	アウトリーチ活動を基盤とした地区活動モデルの構築	継続	H23～25 H26繰越	1,397	780	1,068	300	1,135	3,600	1,080	
		研究代表者	教授	松本 鈴子	女性の出産に伴うトラウマ後の成長過程と看護者のケア提供モデルの構築	継続	H23～25 H26繰越	660	840	1,108	360	2,232	4,000	1,200	
	研究代表者	教授	森下 利子	治療期にあるがん患者へのホリスティックアプローチを基盤とするケアモデルの開発	継続	H23～25 H26繰越	978	420	429	210	693	2,100	630		
	研究代表者	教授	森下 安子	地域を基盤とした「地域病院協働型在宅移行支援システム」の開発とガイドラインの作成	継続	H23～25	2,700	810	1,284	390		3,984	1,200		
	研究代表者	准教授	瓜生 浩子	高次脳機能障害者の家族のFamily Hardiness支援教育マニュアルの作成	継続	H23～25 H26繰越	2,914	900	484	300	602	4,000	1,200		
	研究代表者	助教	坂元 綾	スタッフ育成における病棟看護師長の役割遂行を促進する教育プログラムの開発	継続	H23～25	1,550	630	993	240		2,543	870		
	社会福祉	研究代表者	准教授	鈴木 孝典	精神障害者グループホーム選択指標の開発的研究	新規	H25～27			277	240	1,823	2,100	240	
		研究代表者	講師	鳩間亜紀子	在宅における高齢者の移送をめぐる事故の実態	新規	H25～27			599	180	1,701	2,300	180	
		研究代表者	教授	田中きよむ	限界集落地域的孤立化を基盤とする要援護者の孤立化問題と生活支援	継続	H24～26	1,232	420	857	480	1,811	3,900	900	
研究代表者		准教授	山村 靖彦	高齢者サロンの展開方法に関する研究-小地域別ソーシャル・キャピタル分析から	継続	H23～25	1,100	330	600	180		1,700	510		
文化	研究代表者	准教授	金澤 俊吾	英語における形容詞、名詞から構成される名詞句の修飾関係と、その意味拡張について	新規	H25～27			348	150	1,152	1,500	150		
	研究代表者	教授	三浦 要一	明治前期の微発物件資料にみる民家の基礎的研究	継続	H24～26	700	240	695	180	705	2,100	420		
	研究代表者	准教授	吉川 孝	現象学的倫理学としてのミュンヘン・ゲッティンゲン学派の研究	継続	H23～25	1,872	600	1,028	270		2,900	870		
地域教育研究セク-	研究代表者	教授	荻沼 一男	染色体の形態や核型が大きく異なるハマボスのゲノム再編はどのようにして起きたのか	継続	H24～26	1,500	450	1,664	510	1,036	4,200	960		
	研究代表者	教授	清原 泰治	1950～1970年代の高知県における市町村民運動会の社会的機能に関する研究	継続	H24～26	600	180	522	180	678	1,800	360		
基盤研究C 小計								21,142	8,430	22,132	8,280	38,279	81,553	16,710	
挑戦的萌芽研究	看護	研究代表者	教授	中山 洋子	キャリア後期看護師の看護実践能力の開発とその活用	継続	H24～25 H26繰越	466	420	526	390	1,708	2,700	810	
		研究代表者	教授	竹崎久美子	高齢患者の在宅退院時におけるIADL支援と在宅移行促進のための看護援助	継続	H23～25 H26繰越	700	300	345	120	355	1,400	420	
	健康栄養	研究代表者	教授	渡邊 浩幸	高風味・高栄養価の野菜類を非常・災害食として利用するための野菜類の保存技術の確立	継続	H24～26	830	360	1,063	270	1,107	3,000	630	
挑戦的萌芽研究 小計								1,996	1,080	1,934	780	3,170	7,100	1,860	
研究活動スタート支援	看護	研究代表者	助教	有田 直子	小児がんの青年が親と医療者とともに意思決定への看護実践ガイドラインの開発	新規	H25～26			1,100	330	900	2,000	330	
		研究代表者	助教	野島 真美	被災地で救済活動を行う医療者に対するストレス負荷訓練の開発	新規	H25～26			1,100	330	1,000	2,100	330	
		研究代表者	講師	廣川 恵子	通院しながら生活するがん患者の「調整力」尺度の開発	継続	H24～25	900	270	700	210		1,600	480	
		研究代表者	助教	川本 美香	効果的な特定保健指導を実現する関係形成のためのガイドラインの開発	継続	H24～25	800	240	404	180		1,204	420	
研究活動スタート支援 小計								1,700	510	3,304	1,050	1,900	6,904	1,560	

研究種目	学部	役割	職名	氏名	研究題目	新規・継続の別	研究期間	～H24		H25		H26～(予定)		総額(予定含む)		
								直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	
若手研究B	看護	研究代表者	助教	小澤 若菜	小規模事業場における健康づくり支援ガイドラインの開発	新規	H25～27			464	240	1,736	2,200	240		
		研究代表者	助教	小松弓香理	脳血管障害による後遺症をもつ人の家族のMastery獲得を支援する看護介入	新規	H25～27			134	330	2,466	2,600	330		
		研究代表者	助教	首藤ひとみ	医療的ケアの必要な子どもの親のレジリエンスを高める看護介入の開発	新規	H25～27			701	300	2,399	3,100	300		
		研究代表者	助教	高谷 恭子	腎移植を受けた思春期の子どもと親がともに生きる軌跡を説明できるモデルの構築	新規	H25～27			798	330	2,102	2,900	330		
		研究代表者	助教	升田 茂章	前立腺全摘出術後患者と家族への排尿障害とセクシュアリティの看護ガイドラインの開発	継続	H24～26	1,246	390	1,002	300	952	3,200	690		
		研究代表者	助教	潮 由美子	在宅移行期のシームレスケアに向けた病棟看護師と訪問看護師の協働のガイドライン	継続	H24～26	500	150	500	150	200	1,200	300		
		研究代表者	助教	横本 香	精神看護者の心理的距離に関する臨床判断・看護行動の類型化及び新人教育ガイドライン	継続	H24～26	1,195	360	425	240	1,080	2,700	600		
		研究代表者	講師	石川 麻衣	行政保健師の健康増進計画推進活動モデルの開発	継続	H23～25	1,214	390	584	150		1,798	540		
		研究代表者	助教	井上 正隆	状況再現シミュレーションを用いたケアデザインの獲得を目的とした教育法の開発	継続	H23～25	2,695	810	490	150		3,185	960		
	社会福祉	研究代表者	助教	橋本 力	介護支援専門員によるインフォーマル・サポート活用の支援プロセスに関する研究	継続	H24～25	187	60	113	30		300	90		
	健康栄養	研究代表者	助教	田中 守	牛乳由来ペプチドはアレルギー症状及び発症を抑制できるのか	新規	H25～26			1,584	480	1,516	3,100	480		
	文化	研究代表者	准教授	山口 善成	注釈の意義に関する理論的・実践的研究	継続	H24～27	560	180	684	210	1,556	2,800	390		
		研究代表者	講師	飯高 伸五	ミクロネシア地域社会の観点からみた太平洋戦争の記憶の動態に関する民族誌的研究	継続	H24～25	500	150	500	150		1,000	300		
若手研究B 小計								8,097	2,490	7,979	3,060	14,007	30,083	5,550		
合 計								71,381	26,079	55,823	20,091	95,560	222,764	46,170		

※ 平成25年度の実績報告があった研究について掲載し、職名は、実績報告の職名を記載

## 【平成25年度 科学研究費採択件数】

	研究種目名	状況	文化学部	看護学部	社会福祉学部	健康栄養学部	地域教育研究センター	計
新規件数	基盤研究（B）（一般）	応募数	1	5	0	1	0	7
		採択数	0	3	0	0	0	3
		採択率	0.0%	60.0%	—	0.0%	—	42.9%
	基盤研究（C）（一般）	応募数	4	13	8	2	2	29
		採択数	1	8	2	0	0	11
		採択率	25.0%	61.5%	25.0%	0.0%	0.0%	37.9%
	挑戦的萌芽研究	応募数	1	2	2	5	2	12
		採択数	0	0	0	0	0	0
		採択率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	若手研究（B）	応募数	0	6	5	3	0	14
		採択数	0	4	0	1	0	5
		採択率	—	66.7%	0.0%	33.3%	—	35.7%
	研究活動スタート支援	応募数	0	4	0	0	0	4
		採択数	0	2	0	0	0	2
		採択率	—	50.0%	—	—	—	50.0%
合計	応募数	6	30	15	11	4	66	
	採択数	1	17	2	1	0	21	
	採択率	16.7%	56.7%	13.3%	9.1%	0.0%	31.8%	
継続件数			5	20	2	1	2	30
合計件数			6	37	4	2	2	51

## (2) 【中国・四国高度がんプロ養成基盤プログラム】

### ●事業目的と平成25年度の活動

中国・四国がんプロ養成基盤プログラムは、中国・四国地方の全域にわたる大学院、がんセンター、がん診療連携拠点病院が参加する多職種の高齢がん専門医療人養成の教育プログラムである。高度な専門知識に加え、チーム医療・リサーチマインドを身につけた全人的高齢がん専門医療人が多数輩出されることにより、中国・四国地域におけるがん治療の均てん化、標準化が実現され、各大学、地域における臨床研究や橋渡し研究の活性化を目指している。

岡山大学は主幹校として事務局を置き、事業全体の推進及び統括を行う。各大学（10大学）は専門性を活かし、各種WGの幹事校として他大学と連携してカリキュラムを編成し、実施する。

高知県立大学大学院は、がん高度実践看護師WGの主幹校として事業に取り組んでおり、他の4大学院と連携してインテンシブコースⅡとして、がん患者の治療・療養・生活過程を支える高度な看護実践の展開をテーマとする講演会の開催などを行った。また、高知県立大学大学院では、平成24年度に38単位の高度実践看護師教育課程への移行を行い、カリキュラムを強化するとともに、平成25年度には38単位移行後の修了生を4名輩出した。また、チーム医療における高度実践看護師の役割開発を目指してセミナーや学習会を実施し、さらにインテンシブコースⅠとして、平成24年度より在宅移行や在宅看取りに力を入れた教育コースを開講し、地域の看護職への教育活動を行った。各大学の名称と担当は次の通り。

- ・岡山大学(主幹校)・・・がん薬物療法、放射線治療、医学物理士
- ・愛媛大学・・・・・・・・・・がん薬物療法
- ・香川大学・・・・・・・・・・緩和療法
- ・川崎医科大学・・・・・・・・ファカルティ・ディベロプメント（FD）、がん治療生涯教育
- ・高知大学・・・・・・・・・・放射線治療、在宅がん医療
- ・高知県立大学・・・・・・・・がん高度実践看護師
- ・徳島大学・・・・・・・・・・がん専門薬剤師、がん専門栄養士
- ・徳島文理大学
- ・広島大学
- ・山口大学・・・・・・・・・・腫瘍外科、eラーニング

年度	担当教員			事業実施期間	事業内容	交付金額(千円)
	学 部	職 名	氏 名			
H24	看護学部	教 授	藤田 佐和	H24. 4.1 } H25.3.31	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がん看護インテンシブコースⅠ(在宅がん看護)の実施(1月～3月の15日間、11名修了)</li> <li>・がん高度実践看護師WGインテンシブコースⅡ(講演会)の実施(2回)</li> <li>・5大学院がん看護学合同セミナーの実施(2日間)</li> <li>・がん高度実践看護師(APN)セミナーの実施(7回)</li> <li>・チーム医療セミナーの実施(7回)</li> <li>・がん診療連携拠点病院看護師を対象の学習会の実施(4回)</li> <li>・大学院の広報活動・カリキュラムの策定</li> </ul>	9,723
		教 授	森下 利子			
		教 授	池田 光徳			
H25	看護学部	教 授	藤田 佐和	H25. 4.1 } H26.3.31	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がん看護インテンシブコースⅠ(在宅がん看護)の実施(11月～2月の15日間、8名修了)</li> <li>・がん高度実践看護師WGインテンシブコースⅡ(講演会)の実施(2回)</li> <li>・5大学院がん看護学合同セミナーの実施(2日間)</li> <li>・がん高度実践看護師(APN)セミナーの実施(7回)</li> <li>・チーム医療セミナーの実施(7回)</li> <li>・がん診療連携拠点病院看護師を対象の学習会の実施(5回)</li> <li>・大学院の広報活動・カリキュラムの策定</li> </ul>	9,723
		教 授	森下 利子			
		教 授	池田 光徳			

### (3) 【博士課程教育リーディングプログラム：災害看護グローバルリーダー養成プログラム】

#### ●事業目的

「博士課程教育リーディングプログラム」は、優秀な学生を俯瞰力と独創力を備え広く産学官にわたりグローバルに活躍するリーダーへと導くため、国内外の第一級の教員・学生を結集し、産・学・官の参画を得つつ、専門分野の枠を超えて博士課程前期・後期一貫した世界に通用する質の保証された学位プログラムを構築・展開する大学院教育の抜本的改革を支援し、最高学府に相応しい大学院の形成を推進する事業であり、文部科学省が実施しています。本学を責任大学として国公立5大学が共同でプログラムに申請を行い、平成24年度に採択を受け、プログラム責任大学である高知県立大学にプログラム管理センターを置き、プログラムの管理運営をとりまとめている。

本プログラムの目的は、他の近接学問と相互に関連・連携しつつ、学術の理論および応用について産学官を視野に入れた研究を行い、特に災害看護学に関してその深奥を極め、人間の安全保障の進展に寄与することである。また、その目標は、日本ならびに世界で求められている災害看護に関する多くの課題に的確に対応し解決できる高度な実践能力かつ研究能力を兼ね備え、国際的・学際的指導力を発揮するグローバルリーダーを養成することである。

本プログラムの特徴は、5大学院の蓄積してきた資源を共有し、各大学院研究科に共同災害看護学専攻という共同教育課程を設置し、「災害看護グローバルリーダー（DNGL）養成プログラム」を策定し、共同責任体制で一貫した教育を行いつつ、各大学院はそれぞれの特色をさらに強化していくこと、および国内外とのインターンシップの実施やモデル事業提案を義務づけることである。

#### ●プログラム参画大学

- ・高知県立大学大学院（プログラム責任大学）
- ・兵庫県立大学大学院
- ・千葉大学大学院
- ・東京医科歯科大学大学院
- ・日本赤十字看護大学大学院

#### ●プログラム事業期間

平成24年度から平成30年度までの7年間

#### ●交付金額

平成25年度 175,951千円

年度	プログラム担当教員				事業内容	
	役職	所属	職名	氏名		
H25	プログラム責任 大学長	学長	学長	南 裕子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5大学共同教育課程「共同災害看護学専攻博士課程」の設置届出が認可され、設置報告をすると共に、5大学学長会議、DNGLプログラム管理運営会議、教育課程連絡協議会を開催し、教育課程の開講準備を実施。</li> <li>・平成26年度入学試験を行い、計11名（うち高知県立大学2名）の入学者を決定。</li> <li>・実験的教育・遠隔授業のためのLearning Management System及び周辺システムを導入し、遠隔授業の方法を開発、実施、検証を行い、開講に向けて安定したシステムを構築。</li> <li>・各大学で学際の実験教育が実施できるよう準備し、災害看護シミュレーションラボセンターの機能強化、学生のための教育コンテンツの開発を実施。</li> <li>・各5大学において、国内外の産官学連携を更に深め、究連携体制の整備と災害看護教育に関する教育研究環境の整備を実施し、研究のインターンの準備を実施。</li> <li>・災害看護に関する情報や本事業の活動報告を発信するための国際学術雑誌の発行を決め、災害看護国際学術雑誌創刊記念セミナーを開催。</li> <li>・全体企画としての国際セミナーの実施</li> <li>・各大学企画・運営による公開講座及びセミナーの実施</li> </ul>	
	プログラム責任者	副学長	副学長	野嶋佐由美		
	プログラム担当者	看護学 研究科		教授		山田 覚
				教授		中山 洋子
				教授		中野 綾美
				教授		藤田 佐和
				教授		竹崎久美子
				教授		池田 光徳
				准教授		神原 咲子
				教授		大村 誠
	人間生活学 研究科	教授	長澤紀美子			

プログラム公式 Web サイト <http://www.dngl.jp/>



## (4) 奨学寄附金受入状況 (※ 平成15年度から実施)

平成 15 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
1	-	学 長	青山 英康	4,500,000	本人	高知女子大学における教育研究の奨励
2	生活科学部	教 授	渡邊 文雄	500,000	マイクロアルジェコーポレーション(株)	円石藻利用についての基礎研究
3	社会福祉学 部	助教授	住友 雄資	590,000	(財) 三菱財団	精神障害者の地域生活支援に関する実証的調査研究
合 計		3件		5,590,000		

平成 16 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
1	-	学 長	青山 英康	17,000	本人	高知女子大学における教育研究の奨励
2	-	学 長	青山 英康	1,000,000	高知女子大学教職員組合	高知女子大学における教育研究の奨励
3	生活科学部	教 授	渡邊 文雄	500,000	マイクロアルジェコーポレーション(株)	円石藻利用についての基礎研究
4	生活科学部	教 授	佐藤 厚	300,000	有限会社 創友	ラットを用いた界面活性剤の皮膚炎症の実験
5	生活科学部	助 手	川口 順子	300,000	財団法人 石本記念デサントスポーツ科学振興財団	高齢者の快適で安全な生活支援のための色彩の役割について
6	社会福祉学 部	助教授	住友 雄資	210,000	(財) 三菱財団	精神障害者の地域生活支援に関する実証的調査研究
合 計		6件		2,327,000		

平成 17 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
実績なし						
合 計		0 件		0		

平成 18 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
実績なし						
合 計		0 件		0		

平成 19 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
実績なし						
合 計		0 件		0		



平成 20 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金額	寄附者	研究題目
1	生活科学部	教授	佐藤 厚	500,000	井上石灰工業(株)	トマトの含有する機能性についての研究
合計		1件		500,000		

平成 21 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金額	寄附者	研究題目
1	生活科学部	教授	佐藤 厚	240,000	公益信託 高知新聞・高知放送 「生命(いのち)の基金」	高齢者の転倒防止に向けた実態調査
2	生活科学部	教授	川村 美笑子	500,000	公益信託 高知新聞・高知放送 「生命(いのち)の基金」	「深層水由来新素材ミネラルを活用した高齢者向け摂食・嚥下食の開発」に関する研究
3	生活科学部	准教授	清水 扶美	250,000	日本農産(株)	食育及びヨード卵の機能性の検討
合計		1件		990,000		

平成 22 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金額	寄附者	研究題目
実績なし						
合計		0件		0		

平成 23 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金額	寄附者	研究題目
1	健康栄養学 部	教授	渡邊 浩幸	1,500,000	株式会社ファンケル	PSGなどの食品因子の生物活性測定とその技術移管
合計		1件		1,500,000		

平成 24 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金額	寄附者	研究題目
1	看護学部	教授	藤田 佐和	300,000	公益財団法人 日中医学協会	医学奨学生の研究に関する費用の一部補填
2	看護学部	准教授	神原 咲子	300,000	財団法人福田記念医療技術振興財団	ITの有効活用とバリアになるもの
合計		2件		600,000		

平成 25 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金額	寄附者	研究題目
実績なし						
合計		0件		0		

## (5) 受託研究費受入状況

(単位:円)

H17	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授	笠原 賀子	2,300,000	独立行政法人 国立健康・栄養研究所	食品摂取頻度・摂取量調査	平成17年4月28日～ 平成18年3月24日
2	生活科学部	教授	佐藤 厚	2,518,000	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	高知県地域研究開発促進拠点支援事業 題目:高齢者転倒予防のための 機器開発及びその製品化	平成17年7月1日～ 平成18年2月28日
合計			2件	4,818,000			

(単位:円)

H18	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授	笠原 賀子	2,300,000	独立行政法人 国立健康・栄養研究所	食品摂取頻度・摂取量調査	平成18年5月23日～ 平成19年3月23日
2	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	1,383,900	(株)ファンケル	「ケール由来植物性Ca飲料の臨床的有効性」に関する研究	平成19年3月26日～ 平成19年11月30日
3	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	5,367,850	国立大学法人 東京海洋大学	安全性の高いエトキシキン代替 抗酸化剤の探索と開発	平成18年11月7日～ 平成19年3月12日
4	生活科学部	教授	佐藤 厚	1,900,000	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	呼吸にシンクロした胸郭周径の リアルタイム測定機器の開発	平成18年10月13日～ 平成19年3月30日
合計			4件	10,951,750			

(単位:円)

H19	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	1,383,900	(株)ファンケル	「ケール由来植物性Ca飲料の臨床的有効性」に関する研究	平成19年3月26日～ 平成19年11月30日
2	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	5,913,000 (うち間接 613,000円)	国立大学法人 東京海洋大学	安全性の高いエトキシキン代替 抗酸化剤の探索と開発	平成19年5月31日～ 平成20年3月10日
3	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	2,000,000	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	平成19年度地域イノベーション創出 総合支援事業「シーズ発掘試験」 題目:「非結球アブラナ科葉菜類(ブ チペール)の出荷規格外及び廃棄 部位の有効利用を目指した機能性 食品素材の開発」	平成19年7月13日～ 平成20年3月31日
4	生活科学部	教授	川村美笑子	1,000,000	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	平成19年度地域イノベーション創出 総合支援事業「研究成果実用化検 討(FS)」 題目:室戸海洋深層水由来新素材ミ ネラルの特性を活用した高齢者向け ソフト食の開発	平成19年12月10日～ 平成20年3月31日
合計			4件	10,296,900			

(単位:円)

H20	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	3,450,000	(株)ファンケル	題目:発芽米由来ASGの糖・脂 質代謝異常及び老化に伴う代謝 障害の改善効果の検討	平成20年6月26日～ 平成21年7月31日
2	生活科学部	教授	川村美笑子	2,000,000 (うち間接 200,000)	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	クライアントの病状ステージに応じた 新しい血糖コントロール食品の開発	平成20年8月12日～ 平成21年3月31日
合計			2件	5,450,000			

(単位:円)

H21	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授	川村美笑子	2,000,000 (うち間接 330,000)	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	ストレスが惹起する疲労を予防 する食品の開発	平成21年7月27日～ 平成22年3月31日
2	看護学部	教授	野嶋佐由美	5,979,518	文部科学省高等教育局	看護系大学におけるモデル・コア・カ リキュラム導入に関する調査研究	平成21年8月10日～ 平成22年3月31日
合計			2件	7,979,518			

(単位:円)

H22	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	健康栄養学 部	教授	渡邊浩幸	3,000,000	株式会社ファンケル	慢性炎症反応が行動に及ぼす影響の解明と改善方向の検索に関する研究	平成22年5月6日～ 平成23年3月31日
2	看護学部	教授	野嶋佐由美	7,993,400	文部科学省	看護系大学におけるモデル・コアカリキュラム導入に関する調査研究	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日
合計			2件	10,993,400			

(単位:円)

H23	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	健康栄養学 部	教授	渡邊浩幸	5,500,000	高知県	県産未利用有用植物の活用に向けた農商工医連携基盤の構築と事業化モデル	平成23年4月1日～ 平成24年3月31日
合計			1件	5,500,000			

(単位:円)

H24	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	健康栄養学 部	教授	渡邊浩幸	4,419,807	高知県	県産未利用有用植物の活用に向けた農商工医連携基盤の構築と事業化モデル	平成24年4月1日～ 平成25年3月31日
合計			1件	4,419,807			

(単位:円)

H25	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	健康栄養学 部	教授	渡邊浩幸	4,042,500	高知県	県産未利用有用植物の活用に向けた農商工医連携基盤の構築と事業化モデル	平成25年4月1日～ 平成26年3月31日
2	社会福祉学 部	講師	福間 隆康	1,030,000	一般財団法人 全国勤労者福祉・ 共済振興協会	障がい者の雇用と企業の新しい 人的資源管理システム	平成25年12月1日～ 平成27年4月30日
合計			2件	5,072,500			

## (6) 受託事業費受入状況

(単位:円)

H24	代表教員			金額	委託者	業務名	期間
1	看護学部	教授	森下 安子	1,590,225	社団法人 吾川郡医師会	平成24年度退院移行支援 コンサルテーション業務	平成24年4月2日～ 平成25年3月31日
2	看護学部	教授	長戸 和子	697,000	高知県	看護教員継続研修委託業務	平成24年7月6日～ 平成25年1月31日
3	看護学部	教授	森下 安子	3,875,000	高知県	平成24年度高知県介護職員 喀痰吸引等研修	平成24年8月8日～ 平成25年3月31日
4	看護学部	教授	森下 安子	1,190,000	高知県	平成24年度地域医療(多職種 連携)フォーラム開催委託業務	平成24年7月31日～ 平成25年3月31日
合計			4件	7,352,225			

(単位:円)

H25	代表教員			金額	委託者	業務名	期間
1	看護学部	教授	森下 安子	2,066,442	社団法人 吾川郡医師会	平成25年度退院移行支援 コンサルテーション業務	平成25年4月1日～ 平成26年3月31日
2	看護学部	教授	森下 安子	3,875,000	高知県	平成25年度高知県介護職員 喀痰吸引等研修	平成25年5月30日～ 平成26年3月31日
3	看護学部	教授	森下 安子	1,190,000	高知県	平成25年度地域医療(在宅での 看取りと他職種連携)フォー ラム開催委託業務	平成25年6月25日～ 平成26年3月31日
4	看護学部	教授	森下 安子	602,784	社団法人 吾川郡医師会	「中央西地域包括ケアシステム 構築事業」事業評価調査結果の 分析業務	平成25年10月11日～ 平成26年2月28日
合計			4件	7,734,226			

## (7) その他受入状況

(単位:円)

H24	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	看護学部	准教授	神原 咲子	438,370	公益財団法人 交通エコロジー・ モビリティ財団	多文化共生社会の災害情報に対す るバリアフリーモデルの構築	平成24年7月10日～ 平成25年3月31日
合計		件		438,270			

(単位:円)

H25	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	看護学部	准教授	神原 咲子	216,570	公益財団法人 交通エコロジー・ モビリティ財団	多文化共生社会の災害情報に対す るバリアフリーモデルの構築	平成25年4月1日～ 平成26年2月28日
合計		件		216,570			

## 6 学長特別粋助成事業の状況

## 【学長特別粋助成事業実績（平成25年度）】

(単位：千円)

	事業内容	助成費	備考
立志社中 (学生プロジェクト)	活動助成金(6チーム) 1,289千円 報酬(審査委員謝金等) 旅費(視察・調査等) 印刷製本費(活動「成果」報告書作成) 消耗品費、通信運搬費	2,044	
COC事業 (地(知)の拠点整備事業)	旅費(文部科学省説明会、先進大学視察等)	500	
大学広報	印刷製本費(文化学部広報パンフレット作成)	608	
国際交流	印刷製本費(私費外国人留学生募集ポスター作成)	580	
学生支援	旅費(全国公立大学学生大会、ほうさい甲子園参加)	263	
公立大学協会 看護・保健医療部会 総会及び分科会	消耗品費(看板、演台花、コピー用紙等) 印刷製本費(複写サービス料金) 通信運搬費、会議費	200	
日本小児看護学会 第22回学術集会	消耗品費(配布用ボールペン・バッグ・クリアファイル等) 広告宣伝費(学術集会用マウスパッド)	496	
日本脂質栄養学会 第22回大会	賃貸料(会場使用料)	100	
災害看護グローバル 養成プログラム事業	旅費(文部科学省視察等) 印刷製本費(東京サテライトキャンパスコピー代) 広報宣伝費(オリジナルストラップ) 通信運搬費(東京サテライトキャンパス回線使用料等) 交際費(他大学訪問のための謝礼品等) 備品(会議用無線マイクロホン) 消耗品費、会議費等	1,584	
合 計		6,375	

## 13 キャンパス

### 1 土地

(単位：㎡)

	区 分	所 在 地	面 積
1-1	校舎敷地	高知市永国寺町5番15号	11,313.00
1-2	校舎敷地	高知市永国寺町6番28号	3,115.98
1-3	校舎敷地	高知市池2751-1	31,586.00
1-4	集団給食実習室敷地 運動場敷地	高知市永国寺町2番25号	7,406.00
1-5	運動場敷地	高知市池2532-2	9,620.00
1-6	多目的広場・大学駐車場	高知市池2469-1	23,963.00
1-7	学生寮教職員宿舍敷地	高知市東石立町17番2号	2,653.00
1-8	池教員宿舍敷地	高知市池2160-1	3,226.00
1-9	朝倉教員宿舍敷地	高知市朝倉本町1丁目210-3	281.00
1-10	鴨部教員宿舍敷地	高知市鴨部1258-1	568.51
1-11	その他(法面等)	高知市池2155-1 ほか	10,947.70
	計		104,680.19

### 2 建物

(単位：㎡)

	区 分	所 在 地	面 積
2-1	校 舎	高知市永国寺町5番15号	6,631.48
2-2	図書館	〃	1,401.48
2-3	自転車置場	〃	44.10
2-4	講堂兼体育館	〃	1,237.54
2-5	南校舎	高知市永国寺町6番28号	3,213.96
2-6	自転車置場	〃	134.00
2-7	学生会館	〃	1,434.85
2-8	校 舎	高知市池2751-1	12,565.89
2-9	体育館	〃	3,337.16
2-10	自転車置場	〃	262.50
2-11	集団給食実習室	高知市永国寺町2番25号	247.50
2-12	部室・器具庫等	〃	129.48
2-13	弓道場	〃	49.25
2-14	グランド内トイレ等	高知市池2751-1	67.20
2-15	学生寮	高知市東石立町17番2号	1,173.02
2-16	教職員宿舍	〃	684.48
2-17	朝倉教員宿舍	高知市朝倉本町1丁目210-3	134.02
2-18	鴨部教員宿舍	高知市鴨部1258-1	278.60
2-19	池教員宿舍	高知市池2160-10	1,116.19
	計		34,142.70



高知県公立大学法人

# 高知県立大学

〒780-8515 高知県高知市池2751-1

TEL 088-847-8700 (代表)

FAX 088-847-8670

<http://www.u-kochi.ac.jp/>